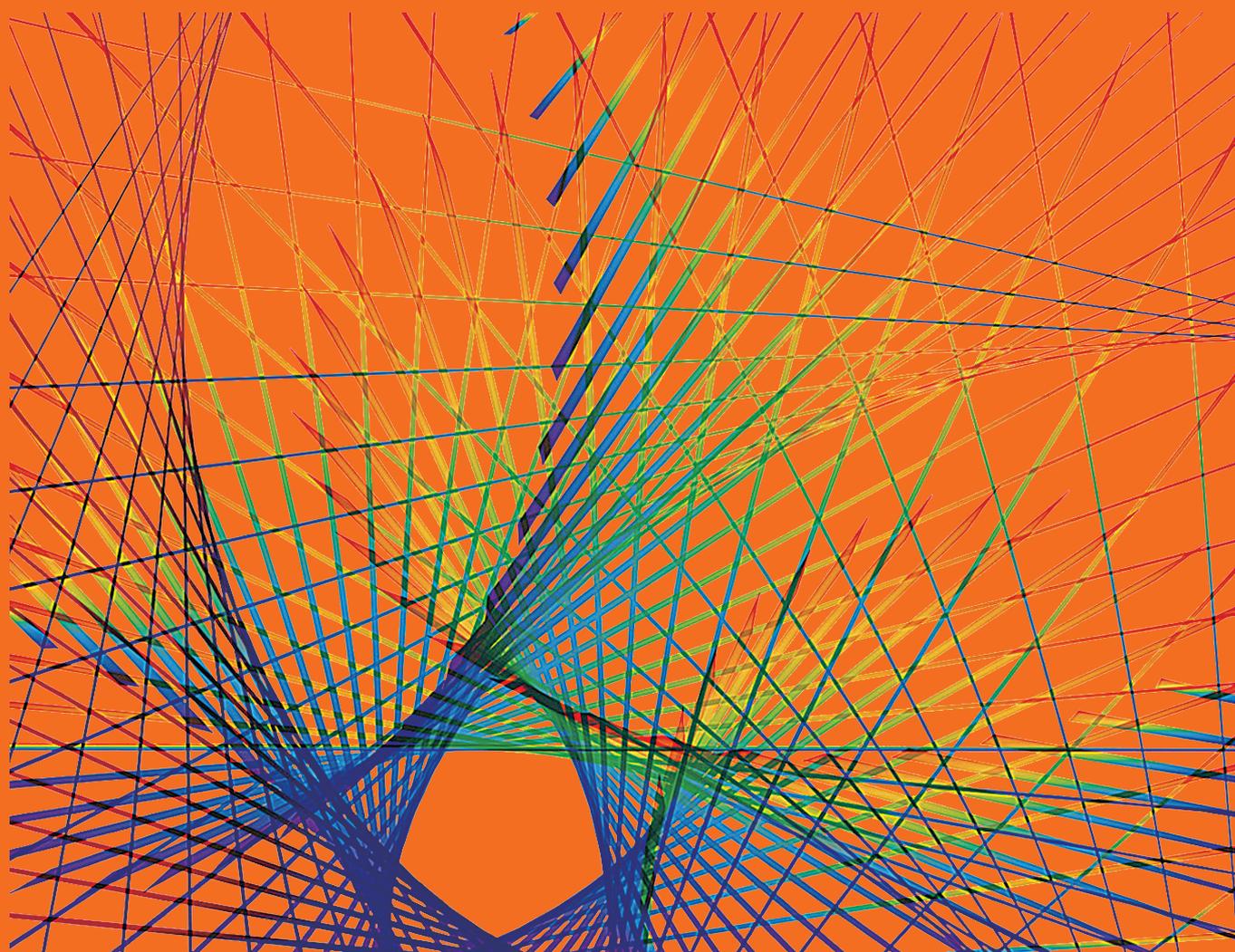


# 平成30年度 青森県の 社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課



## はじめに

人口減少や、少子化・高齢化が進行する中で、地域のつながりや地域活動の担い手の減少により、地域の自立的な活動の元気が失われていくことが心配されており、地域の活性化に向けた取組が今後ますます重要になります。

青森県教育委員会では、平成26年3月に策定した「青森県教育振興基本計画」に掲げる「青森県教育施策の方針」に基づき、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、想像力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」に努めて参ります。そのためには、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」が必要です。

平成30年度は、県教育委員会が掲げる「教育施策の柱」のうち、特に、「地域の多様な教育資源の活用による地方創生」に基づき、『『地域のお宝』を学び地域活動を担う高校生育成事業』、「子どもたちの成長を支える『地域のチカラ結集』推進事業」の2つの重点事業を新たに立ち上げます。高校生が中心となって地域の魅力を発信する取組や、地域と学校の連携・協働による活動の推進等を通して、将来の地域を支える人財の育成に取り組んで参ります。

本冊子は、第1部において、本県の平成30年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び平成29年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成にあたり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

平成30年4月

青森県教育庁生涯学習課長  
渡 部 靖 之

# 目次

## 第1部

I	青森県教育施策の方針	1
II	平成30年度社会教育行政の方針と重点	2
III	平成30年度社会教育施策	
1	「平成30年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	平成30年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成	25
(3)	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	27
(4)	社会教育推進のための基盤整備	30
3	平成30年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	34
4	平成30年度社会教育関係予算の概要	46
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	47
(2)	青森県社会教育委員	48
(3)	青森県立図書館協議会	49
6	平成30年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	50
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	53
	ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」のご案内	55
IV	平成29年度の実績	
1	平成29年度事業の実績一覧	56
2	平成29年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	58
(2)	活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成	94
(3)	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	99
(4)	社会教育推進のための基盤整備	105
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	111
(2)	青年の家（宿泊型）の概要	112
	[参考]平成29年度社会教育関係刊行物一覧	118
V	平成29年度生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	120
2	平成30年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	122
(2)	事業別分類	124
(3)	事業一覧	125
3	平成29年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	140
(2)	事業別分類	142
(3)	事業一覧	143

## 第2部

I	平成30年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	159
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	160
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	161
4	社会教育施設の状況	
	(1) 公民館数及び公民館職員数	162
	(2) 公民館一覧	164
	(3) 公立図書館一覧	168
	(4) 博物館等一覧	168
	(5) 青少年教育施設一覧	169
	(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設	169
II	平成29年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	170
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	172
III	市町村の生涯学習推進体制	174
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	176
V	主な社会教育関係団体一覧	177

## 巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	179
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	180
・青森県教育振興基本計画について	181
・教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系	181



# 第 1 部



# I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く<sup>ひら</sup>人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

## Ⅱ 平成30年度社会教育行政の方針と重点

### 1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながらをつくり出す社会教育の推進に努める。

### 2 重点

#### (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

#### (2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

#### (3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

#### (4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

# 平成30年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画未来を変える挑戦」の「教育、人づくり分野」）及び「青森県教育施策の方針」（平成26年1月8日決定）を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

## 1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

## 2 重点

### (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

#### ア 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業をはじめとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

#### イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

#### ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

## **エ 地域全体で子どもを育む活動の充実**

放課後や週末における子どもたちの体験・交流活動等、地域全体で子どもを育むためにこれまでに構築された仕組みや人財を活用した活動を充実させる。

また、これらの活動が、学校との適切な連携の下に円滑かつ効果的に実施されるよう、地域住民等と学校との連携協力体制の整備、地域学校協働活動※に関する普及啓発に努める。

※地域学校協働活動とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動である。（文部科学省「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」より）

## **オ 家庭教育支援の充実**

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

### **(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成**

豊かで住みよい地域社会、活力ある地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財を育成することが求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。

特に重点的に取り組む施策として、次の3項目を掲げる。

#### **ア 地域活動の実践者の育成**

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう育成する。

#### **イ 地域活動指導者、コーディネーターの養成**

地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

#### **ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援**

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

### **(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進**

上記(1)(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「一人一人の主体的な学習と社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学ぶこと。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様な学習活動の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行なわれるような仕組みの構築に努めるこ

とが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

#### **ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援**

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、県民の多様な学習ニーズや地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民一人一人の主体的な学習活動を支援する。

#### **イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援**

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

### **(4) 社会教育推進のための基盤整備**

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

#### **ア 社会教育推進体制の充実**

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

#### **イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進**

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

#### **ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上**

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

#### **エ 社会教育関係団体等の活動の支援**

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

### Ⅲ 平成30年度 社会教育施策

#### 1 「平成30年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	平成30年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	《企画》	P. 8
	2	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画》	P. 8
	3	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 9
ア 青少年の体験活動の充実	4	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 10
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者青年学級開設	《企画》	P. 10
	6	障害者家庭教育学級開設	《企画》	P. 10
ウ 子どもの読書活動の充実	7	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業	《地域》	P. 10
エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	8	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 12
	9	放課後子ども教室推進事業費補助	《地域》	P. 13
オ 家庭教育支援の充実	10	地域学校協働活動推進事業費補助	《地域》	P. 13
	11	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 14
	12	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 15
	13	大学生とカタル！キャリアサポート形成事業	《社セ》	P. 15
	14	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 16
	15	青森で生きる未来人材育成事業	《社セ》	P. 16
	16	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）	《社セ》	P. 17
	17	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 17
	18	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 17
	19	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 18
	20	家庭教育応援隊養成講座	《社セ》	P. 18
	21	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 18
	22	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 19
	23	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 19
	24	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 19
	25	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 19
	26	種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 22
27	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 23	
28	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 23	
29	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 24	

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成 ア 地域活動の実践者の育成 イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成 ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	30	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《地域》	P. 25
	31	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 25
	32	公民館等の防災・減災教育機能強化事業	《社セ》	P. 25
	33	生涯学習・社会教育関係研修講座	《社セ》	P. 26
(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進  ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援  イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	34	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 27
	35	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 27
	36	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 27
	37	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》	P. 27
	38	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 27
	39	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 28
	40	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 28
	41	近代文学館 特別展開催事業	《図書》	P. 28
	42	近代文学館 企画展開催事業	《図書》	P. 29
	43	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 29
(4) 社会教育推進のための基盤整備  ア 社会教育推進体制の充実  イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進  ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上  エ 社会教育関係団体等の活動の支援	44	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	《企画》	P. 30
	45	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 30
	46	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 30
	47	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 31
	48	社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 31
	49	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 31
	50	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 31
	51	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 31
	52	北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議開催費	《企画》	P. 32
	53	第60回全国社会教育研究大会開催費	《企画》	P. 32
	54	在学青少年育成費補助事業	《地域》	P. 32
	55	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《地域》	P. 32
	56	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 33
	57	公民館等の防災・減災教育機能強化事業(再掲)	《社セ》	P. 33
	58	生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)	《社セ》	P. 33
	59	県立図書館資料整備	《図書》	P. 33
	60	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 33

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター  
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家  
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

## (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

### 生涯学習課

#### 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業 2,760千円

##### 〔事業目的及び概要〕

地域への愛着と誇りを持って地域活動に参加し、地域の魅力を発信できる高校生を育成することを目的とし、自然・史跡・食・伝統芸能などの地域資源の魅力を、学びと体験を通じて再認識し、それらに関連付けて紹介する取組の企画・実践及び発表を行う事業である。

##### 〔事業内容〕

#### (1) 「地域のお宝物語」の企画

##### ア 実行委員会の設置(12市町村の実行委員会への委託)

- 委員構成 高校生、若者・シニア世代、市町村教育委員会職員、企業・NPO、大学等の職員
- 委託募集 4月下旬～6月上旬
- 委託決定 6月上旬～6月下旬
- 委託期間 委託決定日～平成31年3月上旬

##### イ 委託内容

- 実行委員会の開催
  - 回数 年3回程度
  - 内容 「地域のお宝物語」の企画の方向性や日程等についての会議
- ワークショップの開催 ※活動は土日、祝日、長期休業中
  - 期日 未定(6月～11月、6回程度)
  - 対象 高校生(リーダー)、小・中学生、若者・シニア世代
  - 内容 「地域のお宝物語」の企画のための勉強会、研修会、体験活動、まとめ

#### (2) 企画実践に向けた研修・交流会

- 期日 7月～8月
- 場所 各地区3会場(未定)
- 対象 12市町村の高校生、引率の実行委員(大人)
- 内容 「地域のお宝物語」の企画方法を学ぶ研修と高校生・中学生による情報交換

#### (3) 取組成果の中間発表会

- 期日 H31/2/2(土)
- 場所 県総合社会教育センター
- 対象 12市町村の代表の高校生、引率の実行委員(大人)
- 内容 各取組の中間発表を行う

#### 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,925千円

##### 〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等が中心となり、首長部局、企業・民間団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

##### 〔事業内容〕

#### (1) 地域課題の解決【2地区 主管：関係教育事務所】

##### ア 事業の企画

- 内容：市町村の社会教育主事・社会教育関係職員等が中心となり、首長部局(まちづくり、地域

づくり担当部局)、NPO団体、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり地域の良さを生かしたりするための事業を企画するワークショップを実施する。ワークショップにおいては、講師による講義及び指導助言や事例発表者による発表内容をもとに、実施可能な事業について話し合い、実際に実施する事業を決定する。

○回数：2地区×3回程度

#### イ 事業の実践

○内容：「事業の企画」で企画した事業等について、実行委員会に委託して実践する。

○実行委員会：各市町村社会教育関係職員等、首長部局職員、NPO団体、地域づくり団体等

### (2) キャリア教育の推進【青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

委託内容

#### ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校と企業、その他関係者がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域における未来をつくる人財像を共有するため、各地区においてネットワーク会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、アドバイザーによるコーディネートのもと、意見・情報交換を行う。

○構成：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員、PTA、企業、商工団体、行政、地域学校協働本部に関わる方々

○実施日：県内6地区で1回

#### イ 模擬授業等の開催

○内容：学校における教育活動の充実のため、地元企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組を紹介や企業による模擬授業等を実施する。

○実施日：県内6地区で1回

○対象：教職員、学校支援ボランティア、地域学校協働本部関係者等

### (3) 市町村社会教育主事等専門研修【主管：県総合社会教育センター】

○内容：県外大学教授級を招き、地域学校協働活動における社会教育主事の果たすべき役割等について学ぶ。

○対象：市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員

○内容：講義、グループ演習

○日時：5/18(金) 10:00～16:00

○回数：1回

## 子どもの読書活動推進事業 2,276千円

### 【事業目的及び概要】

「青森県子ども読書活動推進計画(第三次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

### 【事業内容】

#### (1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、秀逸な作品を選び表彰するとともにホームページ等で紹介する。

#### (2) 子どもの読書活動推進大会の開催

子どもの読書活動に係る関係者が情報の共有を図り、子どもの読書活動の推進方策を探る。

○開催期日・会場

7/27(金)八戸市福祉公民館

#### (3) 乳幼児から小学生までの読書活動の推進

平成29年度に改訂した啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」(第6版)を印刷し、研修会やブックスタート等での活用を促進する。

**いじめ防止キャンペーン推進事業 7,623 千円****〔事業目的及び概要〕**

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容としたCM原作及び標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

**〔事業内容〕****(1)いじめ防止CM原作コンクール**

高校生から、いじめ防止を呼びかけるテレビCMの原作を募集し、優秀作品 6 本程度を選定、表彰する。

○募集期間 4月下旬～5月下旬

**(2)いじめ防止標語コンクール**

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀作品 6 本程度を選定、表彰する。

○募集期間 6月上旬～9月上旬

**(3)テレビCM放映**

CM原作及び標語コンクールの優秀作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放 3 局においてテレビ放映する。

○4/4～4/13、5/7～5/18 平成 29 年度制作いじめ防止CM(標語コンクール)

○8月中旬～9月上旬 平成 30 年度制作いじめ防止CM(原作コンクール)

○1月中旬～2月上旬 平成 30 年度制作いじめ防止CM(標語コンクール)

**障害者青年学級開設 1,000 千円****〔事業目的及び概要〕**

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

**〔事業内容〕**

○開設場所：県内特別支援学校(15校)

○開設時間：各3日間 8時間程度

○対象：障害のある青年等

○学習内容：(1)社会参加学習

(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)

(2)スポーツ体験交流

**障害者家庭教育学級開設 679 千円****〔事業目的及び概要〕**

障害のある児童生徒の父母等保護者の家庭教育支援を目的として、特別支援学校に家庭教育学級を開設する事業である。

**〔事業内容〕**

○開設場所：県内特別支援学校(20校)

○開設時間：4日間 10時間程度

○対象：障害のある子どもを持つ保護者等

○学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

**子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業 5,562 千円****〔事業目的及び概要〕**

地域学校協働活動の促進及び地域での家庭教育支援の充実を図ることを目的として、地域学校協働活動に係る教職員研修、地域学校協働活動推進員等の養成及びハンドブックの作成等を行うとともに、学校と家庭教育支援団体等との連携・協働の促進に係る研修会及びモデル地域における実践活動を行う事業である。

## [事業内容]

### 【取組1】地域のチカラで支える地域学校協働活動の促進

地域学校協働本部の構築に新たに取り組む、または活動を更に活発にしたい市町村に対し、地域学校協働活動の環境整備を促進する。

#### (1) 地域学校協働活動の推進に係る研修の実施

##### ア 学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修【主管:県生涯学習課】

地域学校協働活動の理解と今後の地域と学校の連携・協働について、小・中学校教職員の理解を図る。

- 期日・会場：東青地区 8/ 3(金) 県総合社会教育センター
- 西北地区 8/30(木) 五所川原市民学習情報センター
- 中南地区 8/ 8(水) 弘前市総合学習センター
- 上北地区 7/25(水) 公立小川原湖青年の家
- 下北地区 7/24(火) むつ来さまい館
- 三八地区 7/12(木) 楽楽ホール(南部町)

○対象:公立小・中学校の学校と地域を結ぶ窓口となる教職員等【学校1名悉皆】

##### イ 地域学校協働活動推進員等養成講座の実施【主管:各教育事務所】

地域学校協働活動の推進のため、地域学校協働活動推進員等(地域コーディネーター)が未配置の小学校区における地域学校協働活動推進員等を養成する。

- 期日・会場：東青地区 8/21(火) 県総合社会教育センター
- 西北地区 9/11(火) 五所川原市民学習情報センター
- 中南地区 9/ 6(木) 黒石市産業会館
- 上北地区 9/19(水) 七戸中央公民館
- 下北地区 8/28(火) むつ合同庁舎
- 三八地区 9/10(月) 八戸合同庁舎

○対象:地域学校協働活動推進員等を担ってくれる地域住民

○回数:6地区各2回

##### ウ 「地域のチカラ結集」合同ワークショップの実施【主管:県生涯学習課】

地域学校協働活動関係者が一堂に会してワークショップを行うことにより、関係者の資質向上とネットワークを形成する。

- 期日・会場：東青地区 1/11(金) 県総合社会教育センター
- 西北地区 11/15(木) 五所川原市民学習情報センター
- 中南地区 12/13(木) 弘前市中央公民館相馬館
- 上北地区 11/ 9(金) 七戸中央公民館
- 下北地区 1/22(火) むつ来さまい館
- 三八地区 11/12(月) 南部町総合保健福祉センターゆとりあ

○対象:地域連携担当教員、地域学校協働活動推進員等、学校支援活動関係者、放課後子ども教室関係者、家庭教育支援関係者、市町村教育委員会職員等

○回数:6地区各1回

#### (2) 地域学校協働活動ハンドブックの作成

当課を事務局とする編集委員会を組織し、市町村における地域学校協働本部の立ち上げや地域学校協働活動の充実を図るためのハンドブック(手引書)を作成する。

##### 【編集委員会】

○構成:学識経験者、教職員(小・中学校)、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)、市町村教育委員会関係職員、各教育事務所主任社会教育主事

○回数:年3回(9・12・2月)

## 【取組2】地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働の促進

学校と家庭教育支援団体等が連携・協働し、スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）、健康福祉機関等の職員の参加による連絡会議を開催する予防的・早期対応型支援モデルに取り組んでいく。

## (1)「地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働」スタートアップ研修会

学校と家庭教育支援団体等の連携・協働について共通理解し、支援の仕組みや体制づくりのノウハウ等について研修を行う。

- 期日・会場：八戸会場 5/31(木) 八戸市公民館
- 青森会場 6/1(金) 県総合社会教育センター
- むつ会場 6/2(土) むつ市中央公民館

○対象：市町村教育委員会、家庭教育担当者、SC、SSW、家庭教育支援団体関係者、健康福祉関係、教職員等

## (2)モデル地域における取組の実践

県内6地区の市町村に実行委員会を設置し、委託により学校と家庭教育支援団体、健康福祉機関等の連携・協働実践モデルの構築に取り組む。(2ヶ年継続実施予定)

## ア 実行委員会の構成

市町村教育委員会（事務局）、学識経験者、担当学校長、健康福祉関係者、家庭教育支援団体代表者等7名以内

## イ 委託内容

- (ア) 実行委員会の開催：年2回程度
- (イ) 連絡会議等の開催：年4回程度

## ウ 委託期間

平成30年9月から平成31年3月まで

地域学校協働活動推進事業(県事業)	2,115千円
-------------------	---------

## 【事業目的及び概要】

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を推進することを目的として、より多くの地域住民等の参画による多様な活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

## 【事業内容】

## (1)地域学校協働活動推進委員会の開催

県内の地域学校協働活動の推進について、総合的な在り方の検討を行うとともに、全児童の放課後対策の諸問題について協議し、各市町村の放課後子ども総合プランの推進を支援する。

## ア 地域学校協働活動推進委員会の開催(年2回)

○委員数：15名(行政関係者(教育委員会、福祉部局)、学校関係者、PTA関係者、学校支援関係者、社会教育関係者、児童福祉関係者、学識経験者等)

## イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議(年2回)

○対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(教育委員会及び福祉部局)

## (2)研修会の実施

## ア 地域学校協働活動推進員等研修【主管：青森県総合社会教育センター】

地域学校協働活動推進員等の資質向上を図るとともに、他の事業関係者との情報交換・情報共有を図る。

- 日時及び会場：5/25(金)10:00～15:00 県総合社会教育センター
- 6/1(金)10:00～15:00 七戸中央公民館

○対象：地域学校協働活動推進員、放課後子ども教室コーディネーター及び地域学校協働活動本部

のコーディネーター等(以下、地域学校協働活動推進員等)

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修【主管:各教育事務所】

○目的:放課後対策事業等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催する。

・期日:前後期各1日(全12回)

地区	前期予定	後期予定
東青	6/13(水)	9/20(木)
西北	6/8(金)	10/4(木)
中南	7/3(火)	9/12(水)
上北	6/12(火)	10/2(火)
下北	6/12(火)	10/17(水)
三八	5/25(金)	10/2(火)

・対象:地域学校協働活動推進員等、教育活動推進員及び教育活動サポーター、放課後児童指導員等、土曜学習推進員及び土曜学習サポーター等

ウ 統括的な地域学校協働活動推進員の配置及び学生サポーターの登録

県に統括的な地域学校協働活動推進員を配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、学生サポーターの募集、登録等を行う。

**放課後子ども教室推進事業費補助 61,989千円**

〔事業目的及び概要〕

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する市町村に対し、また、子どもたちの土曜日等の教育活動を充実することを目的として、民間団体等の多様な経験や技能を持つ外部人財等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを実施する「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容〕

「放課後子ども教室」及び「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

○放課後子ども教室

予定 22市町村 89教室

平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町 大鰐町  
十和田市 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市 大間町 風間浦村 佐井村  
三戸町 五戸町 階上町

○外部人材を活用した教育支援活動

予定 3市町 6箇所

今別町 中泊町 弘前市

**地域学校協働活動推進事業費補助 6,700千円**

〔事業目的及び概要〕

幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの成長を支え、地域を創生する活動(地域学校協働活動)を推進することを目的として、地域学校協働活動に取り組む市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容〕

地域学校協働活動及び今後の地域学校協働活動の契機となる学校支援活動等の取組みを行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

予定 9市町 33本部(33小学校、12中学校)

今別町 五所川原市 鱒ヶ沢町 中泊町 板柳町 平川市 三沢市 横浜町 五戸町

## あおもり家庭教育支援総合事業 2,766千円

### 【事業目的及び概要】

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育を行うことが一層困難になっていることを踏まえ、保護者が安心して家庭教育を行う事を目的として、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高めるとともに、保護者の学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

### 【事業内容】

#### (1) 家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、これに対応した学習機会の提供や支援者の活動を推進する研修等の事業等について協議する。

○委員：有識者、家庭教育支援者など10名以内

○回数：年3回

#### (2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり親楽プログラムテキスト作成委員会」を設置し、あおもり家庭教育アドバイザー等が活用する家庭教育の学習テキストの内容について協議し、改訂等して作成する。なお、作成委員会は、委員を家庭教育支援推進協議会より4名選出し、年2回実施する。

○対象：PTA、学校、市町村、市町村教育委員会等、あおもり親楽プログラムを活用した講座や研修会等を実施する団体及びあおもり親楽アドバイザー等の家庭教育支援者

○体裁：A4判小冊子 1,500部

#### (3) 親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣

今日的課題に対応した家庭教育の学習を推進するための「あおもり親楽プログラム」を活用した講座、研修会で進行役を行う「あおもり家庭教育アドバイザー」をPTA等の要請に応じて派遣し、地域における家庭教育支援の活性化を図る。

○対象：PTA、学校、市町村、市町村教育委員会等、あおもり親楽プログラムを活用した講座や研修会等を実施する団体

○派遣回数：20回

○派遣延べ人数：35人

#### (4) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会に委託)

幼稚園等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を、県内6地区で養成する。

○対象：教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等読み聞かせに興味がある県民

#### (5) 家庭教育応援フェスタの開催

多くの人が集まる場所において、乳幼児期の子を持つ親やその家族を対象に子どもの生活習慣等について考えてもらう機会となるトークセッションの開催、家庭教育支援活動に関する関係団体の活動紹介や、実際に親子で体験できるブースの設置等、健康福祉部などの関係部局や家庭教育支援団体等と連携して行うことにより、家庭教育について理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高める。

○対象：乳幼児期の子を持つ親やその家族等、家庭教育・子育てに興味関心のある県民

○期日：10/8(月)

○場所：弘前市民文化交流館

#### (6) 祖父母向け孫育て研修会の開催(青森県地域婦人団体連合会に委託)

家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母が読み聞かせるのに適したおすすめの絵本の紹介や絵本の選び方、絵本を通じた孫との交流や絵本の読み聞かせ方、実演等を通して、絵本が祖父母と孫を繋ぐよい媒体であり、子どもの発達に有益である事を研修する。

○対象：孫等をもつ祖父母、家庭教育支援に興味のある方等

○場所：県内2地区

#### (7) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村及び家庭教育支援者等のネットワークを広げるネットワーク形成研修会を開催する。

○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て団体、あおり家庭教育アドバイザー養成講座受講者、あおり家庭教育アドバイザー登録者、児童福祉関係者、幼稚園・保育所職員、小中高等学校教職員、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等

○期日：H31/1/8(火)

## 若者の社会参加促進事業 812 千円

### 〔事業目的及び概要〕

若者の社会参加を促進することを目的に、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、自立を支援する宿泊体験活動を実施する事業である。

### 〔事業内容〕

#### (1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

公民館等の社会教育施設を拠点に、若者団体等の地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを実施する。

ア 事業プランの計画立案(3地区各1事業)

※書類審査を行い、3つの事業プランを選出する。

イ 選出事業プランの実施(若者団体等に委託)

ウ 実施後の事業プランの周知

#### (2) 困難を抱える子ども・若者支援

高等学校(通信制)に在籍している不登校生徒やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者(16歳～概ね40歳)10名を対象に、1日(日帰り)及び1泊2日の自然体験・交流塾を、八戸地区及び弘前地区でそれぞれ実施する。

ア 第1回自然体験・交流塾

○期日：〔八戸地区〕7/7(土)、〔弘前地区〕7/21(土)

○開催場所：〔八戸地区〕種差少年自然の家、〔弘前地区〕岩木青少年スポーツセンター

○内容：アイスブレイク、野外炊事、振り返り等

イ 第2回自然体験・交流塾

○期日：〔八戸地区〕8/18(土)～19(日)、〔弘前地区〕9/15(土)～16(日)

○開催場所：〔八戸地区〕種差少年自然の家、階上岳等〔弘前地区〕岩木青少年スポーツセンター、りんご園等

○内容：社会(就労)体験活動、宿泊、登山または長距離ウォーキング等

ウ 自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

第1回及び第2回自然体験・交流塾終了後に、臨床心理士と支援団体等により参加者の情報共有をするとともに成果と課題、活動内容等について話し合う。

○開催時期：各地区第1回開催前、第2回開催前及び終了後(各地区3回)

○開催場所：各地区若者サポートステーション等

## 総合社会教育センター

### 大学生とカタル！キャリアサポート形成事業 1013 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

中学生及び高校生が自らの夢に向かって主体的に行動できるように、コミュニケーション、コーチング等の研修を修了した大学生からの働きかけにより、中・高校生のやる気や意欲を引き出し、チャレンジする心を育むためのワークショップを計画的に実施する事業である。

#### 〔事業内容〕

#### (1) ワークショップ「キャリアサポ」、「Jr. キャリアサポ」の実施

中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つけ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

- ア 時期：6月～3月
- イ 対象校：県内高等学校20校、中学校1校
- ウ 対象生徒：高校生約3,000名、中学生約100名
- (2) キャリア形成の支援
  - ア 関係者研修会の開催
    - (ア) 実施校担当者研修会
    - (イ) 大学生会議
  - イ 大学生研修会の実施
    - (ア) 基本研修
    - (イ) ワークショップ演習
    - (ウ) 模擬演習(合同リハーサル)
    - (エ) 応用研修
  - ウ パイロット事業内容の検討及び研修会の実施

### 高校生スキルアッププログラム推進事業 217千円

#### 〔事業目的及び概要〕

高校生の知識や経験の幅を広げ、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図るため、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

#### 〔事業内容〕

- (1) 高校生スキルアッププログラムの運営
- (2) 高校担当教員対象研修会の実施
- (3) 評価サービス
- (4) 県民カレッジとの連携

### 青森で生きる未来人財育成事業 1,406千円

#### 〔事業目的及び概要〕

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的に、講座(中学生・高校生・大学生対象)と、演習「寺子屋」(小学生・中学生・高校生・大学生対象)を実施する事業である。特に、演習「寺子屋」は、地域の公民館・児童館を会場とし、異年齢交流(学習やレクリエーション)などの企画立案・運営を行い、講座で学んだことを実践する機会とする。

#### 〔事業内容〕

- (1) 講座
  - ア 対象
    - (ア) 対象地域 東青地域(青森市)、上北地域(七戸町)、三八地域(八戸市)
    - (イ) 対象者 上記地域に住む青少年(小学生・中学生・高校生・大学生)各30名 計90名
  - イ 内容
    - 第1講座 コミュニケーション能力を高める講座
    - 第2講座 自分や仲間の良さを知る講座
    - 第3講座 地域の小学生との交流活動を企画・実践する講座①
    - 第4講座 地域の小学生との交流活動を企画・実践する講座②
    - 第5講座 これまでの実践活動等を振り返り、発表する講座
- (2) 演習(寺子屋)
  - ア 公民館(月1回程度日曜日)
    - (ア) 対象 小学生・中学生・高校生・大学生
    - (イ) 内容 講座で学んだ中学生・高校生・大学生が内容を企画し、小学生と一緒に勉強したり、レクリエーションを行ったりする。
  - イ 児童館(月1回程度土曜日)
    - (ア) 対象 中学生・高校生・大学生
    - (イ) 内容 講座で学んだ中学生・高校生・大学生が、児童館にいる小学生と一緒に活動したり、レクリエーションを企画、運営したりする。

**青少年異年齢交流モデル事業(寺子屋ありす)****【事業目的及び概要】**

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動をとおして、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

**【事業内容】**

- (1) 対象：青少年(小学生、中学生、高校生及び大学生)
- (2) 期日：通年
- (3) 場所：県総合社会教育センター
- (4) 内容：○大学生、高校生による小学生、中学生への学習支援、交流活動の場「寺子屋ありす」を開設する。  
○異年齢交流によるモデル事業として県内各地への普及を図る。

**青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業****【事業目的及び概要】**

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

**【事業内容】**

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定
- (3) 団体支援
  - ①発表の場の提供
  - ②情報発信の専用掲示スペースの設置
  - ③ミーティング等を行うスペースの用意
  - ④所報「響」やHP等での活動状況の紹介
  - ⑤社会教育主事等による情報提供とアドバイス
  - ⑥名義使用の許可
  - ⑦研修室等使用料の減免

**地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修****851 千円****【事業目的及び概要】**

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐ「教育支援活動コーディネーター」の育成及びキャリア教育関係者のスキルアップをめざした研修を行う事業である。

**【事業内容】**

- (1) 教育支援活動コーディネーターの育成及びスキルアップ研修の実施
  - 期日・場所：上北地区 7/24(火) 三沢市国際交流教育センター  
東青地区 7/25(水) 県総合社会教育センター
  - 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター等
  - 講師：NPO法人みらいずworks 代表理事 小見 まいこ
- (2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催
  - 期日：10/18(木)
  - 場所：県総合社会教育センター
  - 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教職員等
  - 講師：大正大学地域構想研究所 教授 浦崎 太郎
- (3) 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
  - 教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
  - 新規登録事業所の開拓、登録手続き

**教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座****【事業目的及び概要】**

新しい学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携し、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む重要性と目的を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

**【事業内容及び結果】**

- 期日：11/20(火)、11/21(水)
- 場所：県総合社会教育センター
- 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員等
- 内容
  - 1日目 11/20(火)
    - 午前：説明…「地域学校協働活動」について  
講義…「社会に開かれた教育課程」の編成に向けて  
実践発表…「子ども活動支援事業を通じた連携のかたち」
    - 午後：事例発表…成果と課題～課題提起  
演習①…「課題は何だ!?(グループワーク)」
  - 2日目 11/21(水)
    - 午前：事業説明…教育支援プラットフォームの事業説明  
情報提供…公共施設による情報提供(ブース形式)  
演習②…企業による模擬授業体験
    - 午後：演習③…「モデルプランを作ろう!」(グループワーク)

**家庭教育応援隊養成講座 809 千円****【事業目的及び概要】**

地域全体で家庭教育を支援する体制を整備するため、各地域で子育てを応援する家庭教育支援者やリーダーを育成する事業である。

**【事業内容】**

- 場所：県内2地区(東青地区・三八地区)
- 定員：各30名
- 対象：家庭教育支援者をめざす人及び活動中の人、家庭教育に興味のある人、読み聞かせ団体スタッフ、各市町村教育委員会家庭教育担当者等
- 内容
  - ・家庭教育支援講座・演習各7回

**家庭教育支援動画制作普及事業 3,705 千円****【事業目的及び概要】**

子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを払拭し、家庭教育の重要性を訴えるため、家庭教育支援動画及び家庭教育支援テレビ番組を制作し、専門家等によって学術的に裏付けされた子育て情報を普及させ、県内における家庭教育の充実を図る事業である。

**【事業内容】**

- (1) 動画制作普及委員会の開催  
動画制作普及委員会を設置し、制作内容の検討・評価等を行うとともに、動画の普及活動のあり方について検討する。
- (2) 学習教材(動画)の制作
  - ア 家庭教育支援動画(5分×8本、民間委託制作)  
家庭教育の重要性を広く普及するため、様々な家庭等での取組を紹介する。
  - イ 家庭教育支援テレビ番組(15分×4本、民間委託制作)
- (3) ホームページでの動画配信やDVD等による各種研修会等での活用。
- (4) 市町村やPTA等から要望があれば、講師としてコンテンツを活用した講座を行う。
- (5) 動画を使った講座の活用方法について、展開例を作成する。

**家庭教育相談事業 401 千円****【事業目的及び概要】**

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

**【事業内容】**

- 対象：乳幼児から高校生までの子育て・孫育て中の親と家族
- 実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00  
メール相談 24時間受付
- 場所：青森県総合社会教育センター電話相談室
- 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- 相談体制：青森県総合社会教育センター教育活動支援課員及び家庭教育支援員が対応

**県立図書館****子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業****【事業目的及び概要】**

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

**【事業内容】**

小・中学校の読書活動や幼稚園・保育所の読み聞かせ活動を支援するため、朝の読書用、父母が幼児に読み聞かせする絵本・児童書、読み聞かせ活動用の大型絵本、環境・福祉・食育等のテーマに沿った図書、ブックトーク実演のための図書の各セットを、希望する市町村立図書館等に貸出し、学校等に配本する。(4/1(日)～3/31(日))

**高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業****【事業目的及び概要】**

高校生(特別支援学校高等部を含む。)の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

**【事業内容】**

高等学校の読書活動を支援するため、進路や生き方、職業選択に関する図書のほか、美術、音楽、スポーツなど高校生世代の興味の対象になりそうな図書セットを、希望する高等学校等に貸出・配本する。(4/1(日)～3/31(日))

**梵珠少年自然の家****梵珠少年自然の家主催事業 1,640 千円****(1)看板事業****【事業目的及び概要】**

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、発達段階に応じて施設の魅力を生かした活動プログラムを提供していく事業である。

**【事業内容】**

活動名	期日	対象	募集人員	内容
9歳チャレンジ・キャンプ ～ひとりできるぞ! ～	1回目 「創作で楽しもう」 バージョン 7/21(土)～23(月) 2回目 「昆虫大好き」バージョン 8/10(金)～12(日)	9才児童 (小学3・4 年生)	24名	出会いのつどい、交流ゲーム、家族への手紙書き、テント設営・撤収、おもちゃ作り、ベイトトラップ製作と設置、ホテル観察ハイク、松倉神社登山、キャンドルサービス、野外炊事、別れのつどい

活動名	期日	対象	募集人員	内容
夏の7days キャンプ ～岩手山からから梵珠へ この夏マウンテンバイクで走る170kmのチャレンジ!～	7/29(日) ～8/4(土)	小学5年生～ 中学3年生の 児童生徒	15名	出会いのつどい、マウンテンバイク 隊列走行トレーニング、マウンテン バイクによる移動型テント泊、野外 炊事、川遊び、キャンプファイヤー、 防災キャンプ体験、レールバイク・ トロッコ体験、燻製作り体験、花火 大会、思い出クラフト、別れのつど い
年長すくすくキャン プ ～キッズの大冒険～	8/25(土) ～26(日)	年長児	24名	はじめのつどい、仲間作りゲーム、 森の中で冒険遊び、テント設営、絵 本読み聞かせ、作って遊ぼう手作り おもちゃ、おわりのつどい
ぼんじゅ冬キャンプ ～冬山ハイキングを 楽しもう～	3/1(金) ～3(日)	小学4年生～ 中学2年生の 児童生徒	24名	出会いのつどい、仲間作り交流ゲー ム、冬山ハイキング、炊事、スノー チューブ滑走体験、思い出クラフト、 別れのつどい

## (2)養成事業

## 【事業目的及び概要】

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体の関係者を対象に、基礎的技能の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

## 【事業内容】

活動名	期日	対象	募集人員	内容
在学少年宿泊指導者 研修	4/17(火) ～18(水)	平成30年度 利用予定団 体の引率者 及び今後利 用を考えて いる団体の 引率者		実技体験(野外・室内・創作の各プ ログラム)、宿泊体験、講義(宿泊 体験学習における安全管理)、説明 (施設利用に当たっての留意点)、 演習・実践(日課表作成)
自然体験活動ボラ ンティア入門セミ ナー	6/9(土) ～10(日)	高校生以上 (高校生、大 学生、青少年 指導者等)	30名	講義、野外活動、課題解決型野外 炊事、キャンプファイヤー、人間 関係作りワークショップ、リスク マネジメントに関する講義・演習、 施設ボランティア登録
自然体験活動ボラ ンティア実践セミ ナー (1)9歳チャレン ジ・キャンプ① (2)夏の7days キ ャンプ (3)9歳チャレン ジ・キャンプ② (4)年長すくすくキ ャンプ (5)ファミリーキャ	実施日は各事業 を参照	15歳以上 (高校生以 上)「自然体 験活動ボラ ンティア入 門セミナー」を受講 し、梵珠少 年自然の家 ボランティ アとして登 録した者	定員は各 事業によ り異なる。 (4)と(7) は12～30 名。 (6)と (10)は全 登録者対 象、その 他は4～6 名。	実践セミナー対象10事業中2事業 以上を選択し、梵珠少年自然の家の ボランティアとして、自主企画 の実践や子どもたちの活動を支援 し、自己のスキルアップを図る。 さらに、選択事業の企画実践後に 企画及び運営に係る施設ボランテ ィアとしてのふりかえりを行い、 次企画に向けた改善を図る。 上記の条件を満たした者には、修 了証を発行し、ぼんじゅマスター ボランティアとして後輩ボランテ ィア育成に係る指導や支援及びボ

活動名	期日	対象	募集人員	内容
ンプ (6)スキルアップ研 修会① (7)自然体験ぼんじ ゅフェスタ (8)冬にとびだそう (9)ぼんじゅ冬キャ ンプ (10)スキルアップ 研修会②				ランティア企画会議や各地区で開 催するボランティアミーティング 時のアドバイザーとして活動でき る。  <b>【対象事業での活動内容】</b> ・管轄グループの活動支援、グル ープメンバーの体調管理及び安 全管理 ・自主企画立案と運営  その他、主体的な事業の企画・ 運営を行うための実践的な知識 や技能の研修を行い、ボランテ ィアとしての資質の向上を図る ボランティアミーティングやプ ロ講師から指導法を学ぶスキル アップ研修もあわせて実施する。
④指導者養成 ～ぼんじゅ出前講 座～	10/15(日)～平成 31年3月 【各回即日】	幼稚園・保 育所及び 小・中学校、 特別支援学 校の小・中 学部、青少 年教育団体 (子ども会、 児童館、公 民館、放課 後子ども教 室等)	特に定 めない	団体が開催する各種行事(事業)に 出向き、自然の家が提供するプロ グラムの実施における指導と助言 を行う。指導及び助言とは、指導 者への指導法等の伝達及び助言、 児童生徒への直接指導、指導者研 修会等での指導及び助言や実地指 導である。 活動プログラムは、自然の家ホーム ページにて「指導者養成～ぼん じゅ出前講座～」プログラム一覧 参照

## (3)親子事業

## 【事業目的及び概要】

親子や仲間とのふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てることを目的として、施設周辺の恵まれた自然環境を活かした多様な体験活動を行う事業である。

## 【事業内容】

活動名	期日	対象	募集人員	内容
春を楽しむサン da y ～春の息吹を 五感で感じよう～	4/30(月)	小・中学校の 児童生徒と その保護者	40名	自然観察、竹炭作り
ファミリーキャン プ 家族 day 野外 炊事! ～ダッチオープン に挑戦してみませ んか～	9/8(土) ～9(日)	幼児～中学 生とその保 護者	18家族 80名	野外活動体験、ダッチオープンに よる野外炊事、キャンプファイヤ ー、テント泊、創作活動

活動名	期日	対象	募集人員	内容
自然体験ぼんじゅフェスタ	10/14(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者及び自然体験活動に関心のある方	各プログラムによっては定員あり。	ダッチオープン体験、せんべい焼き体験、本格リース作り、自然物を使った創作ブース、木材を使った創作ブース、フリー体験ブース、遊びのコーナー、野外活動他
本格門松をつくる	12/15(土)・ 12/16(日) 【即日2回 両日とも同内容】	小・中学校の児童生徒とその保護者及び一般の方	220名 うち一般の方の参加は40人まで	本格門松づくり(土台作り、飾り付け)
冬にとびだそう ～親子で白銀の世界へ～	2/2(土) ～3(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	13家族	雪のテーブル作り、雪灯籠作り、炊事「おでん鍋」、夜の雪灯籠祭り、思い出クラフト、チューブそり遊び

## 種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典)902千円

### 【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、山野や海での自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動等さまざまな活動を体験する機会を提供する事業である。

### 【事業内容】

#### ①自然と遊ぼう

活動名	期日	対象	募集定員	内容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/13(日)	小・中学生とその保護者	100名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルの散策、創作活動 等
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①② ※2回開催	7/1(日)		100名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作り、磯遊び 等
	7/8(日)		100名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/14(日)		100名	秋の自然を楽しもう ・自然に親しむゲーム、創作活動 等
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/2(日)		100名	正月飾りを作ろう ・ミニ門松づくり 等
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	1/26(土)	4歳以上の幼保・小・中学生とその保護者	100名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、そり遊び、スノークラフト作り 等
	1/27(日)		100名	
たねさしワールド 「こども大作戦」	2/9(土) ～10(日)	小3年～ 4年	40名	子どもだけで泊まって楽しもう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森

活動名	期 日	対象	募集 定員	内 容
①② ※2回開催	2/16(土) ～17(日)	小1年～ 2年	40名	探検、創作活動 等

## ②子どもの祭典

活動名	期 日	対象	募集 定員	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	8/7(火) ～10(金)	小5年 ～中3年	30名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ナイトハイク ・海での活動 等
わくわくどきどき ウィンターキャン プ	12/25(火) ～27(木)	小5年 ～中3年	20名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・冬の自然体験 ・森での活動等

## 自然体験活動支援事業 257千円

## 〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館などの身近な野外活動場所で、子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動や創作活動の実地支援を行う。また、自然体験活動や創作活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に行う研修事業である。

## 〔事業内容〕

活動名	期 日	対象	募集 定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月 *6月～9月 は原則とし て実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体 等	1団体 10人 以下可	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物 マグネット、貝がらアート等)
自然体験活動 研修会	6/2(土) ～3(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	30名	・アドベンチャーゲームや野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラムの 実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練等

## 在学少年宿泊指導者研修

## 〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/23(月)～24(火)

○場所：種差少年自然の家

○対象：平成30年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

## [事業内容]

- 講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方
- 実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法
- 演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

**親子で学ぶ防災キャンプ事業 197 千円**

## [事業目的及び概要]

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な防災力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

## [事業内容]

活動名	期 日	対象	募集 定員	内 容
「親子の絆」 防災キャンプ	9/22(土) ～23(日)	小・中学生と その保護者	13組 40名	・常設テントで宿泊体験 ・野外炊事 ・避難用グッズづくり 等

## (2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

### 生涯学習課

#### 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

### 総合社会教育センター

#### パワフルAOMORI! 創造塾 1,388 千円

##### 〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

##### 〔事業内容〕

##### (1) 期日

- 第1回 7/21(土)～7/22(日)
- 第2回 8/18(土)～8/19(日)
- 第3回 10/20(土)～10/21(日)
- 第4回 12/ 1(土)

##### (2) 場所

- 第1～3回 県総合社会教育センター、青森公立大学国際交流ハウス(各回1泊2日)
- 第4回 県総合社会教育センター

##### (3) 対象

- ・地域を元気にしたいという想いのある者
- ・地域活動を実際に企画運営している者、または今後行う予定のある者
- ・大学、企業、NPO、市町村職員等の地域活動に関わる関係者

※原則全回出席できる者

##### (4) 募集人数 20名程度

##### (5) 受講料

無料(但し、交通費や宿泊費等は自己負担とする。)

##### (6) 内容

- 講師による講義・演習のほか、グループによるディスカッション
- 地域活動を企画運営する「実践活動」
- 研修成果に係る発表会

#### 公民館等の防災・減災教育機能強化事業 1,700 千円

##### 〔事業目的及び概要〕

公民館等が災害時に避難所になることが多いことを受け、公共施設職員や地域関係者を対象としたセミナーを開催し、避難所開設に関わるスキルアップをめざしながら、地域住民参加による自主防災組織などの協力体制の構築と、「小さな拠点づくり」に寄与する公共施設としての役割を担えるよう支援することによって、公民館を中心とした地域づくりに資する事業である。

##### 〔事業内容〕

○期日：6月～12月

○場所：県総合社会教育センター他、県内11市町村

○対象：公民館職員、地域の公民館関係者(町内会、自主防災組織等)、市町村公民館等関係部局、公共施設(学校、福祉施設等)関係職員、市町村防災部局職員、市町村社会福祉協議会職員他

○内容：避難所運営ゲーム(HUG)を活用した実践的な避難所運営訓練等

生涯学習・社会教育関係職員研修講座	700千円
-------------------	-------

## [事業目的及び概要]

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

## [事業内容]

## (1) 新任職員研修

○期日：前期…5/18(木) 後期…9/14(金)

○場所：県総合社会教育センター

○回数：2回

○対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等

○内容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得

※センター研修と兼ねて実施 前期…第1回 後期…第6回

## (2) センター研修

○開催時期：5月～9月

○開催回数：6回(県総合社会教育センター 定員各30名)

○対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等

○内容：第1回…5/18(木) 社会教育行政が担う役割

第2回…6/7(木) パワーポイントを使ったチラシづくりの実践(※定員20名)

第3回…7/11(水) 地域活動における「地域学校協働活動」との関わり

第4回…7/26(木) プレスリリースと交渉

第5回…8/20(月) 協働によるまちづくり

第6回…9/14(金) 事業計画と評価・改善について

## (3) 地区研修

○開催時期：5月～8月

○開催回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)

○対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等

○内容：各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財育成

東青…7/11(水) 地域活動における「地域学校協働活動」との関わり

西北…8/20(月) 協働によるまちづくり

中南…6/21(木) 生きることと教育の本当の意味とは

上北…5/24(木) 地域課題に向き合った社会教育活動

下北…5/29(火) 地域全体で子どもを育む活動の充実

三八…8/28(火) 地域づくりにおけるネットワーク形成

※センター研修と合同開催 東青…第3回 西北…第5回

### (3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

#### 生涯学習課

##### 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 575 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

###### 〔事業内容〕

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

- 実施予定校数：6校
- 対象：一般県民(小中高生を含む)

#### 総合社会教育センター

##### 元気青森人を創造するeラーニング推進事業 914 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

###### 〔事業内容〕

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

- (1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ
- (2) あおもり学インターネット講座
- (3) あおもり子育てネット

##### 学習情報の収集・提供事業 7,118 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

###### 〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供  
4情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行う。
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理  
青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

##### 青森県視聴覚ライブラリー運営事業 525 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

16mmフィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

###### 〔事業内容〕

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務

##### あおもり県民カレッジ運営業務

###### 〔事業目的及び概要〕

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習

し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

#### 【事業内容】

- (1) 運営全般
  - ア カレッジ学生への対応  
学生募集、学生証の交付、単位認定
  - イ 連携機関への対応  
登録受付、連携機関連絡会議の開催、タイアップによる講座・イベント開催
- (2) 普及啓発
  - ア 生涯学習フェアの開催
  - イ 普及啓発情報収集  
連携機関等への取材、社会参加に関する情報の収集
  - ウ 生涯学習HPの作成
- (3) 学習情報提供・学習相談
  - ア 学習相談
  - イ 学習情報提供  
学習機会情報・活動機会情報の収集及び提供
  - ウ 情報紙「てのひら」作成
- (4) 学習機会提供
  - ア 地域キャンパス講座開催  
県内6地区にて開催
  - イ ボランティア自主講座の開催(社会参加活動支援)
  - ウ ボランティア活動支援機関連絡会議の開催
  - エ 「カダイ」は「マナビ」のチャンス！YOU遊トライアル運営
- (5) 評価サービス
  - ア 県民カレッジ学生への評価サービス

### インフォメーションプラザありすの運営

#### 【事業目的及び概要】

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

#### 【事業内容】

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動の事例紹介とマッチング
- (3) 視聴覚教材貸出サービス
- (4) ポスター、チラシ、図書資料等の展示

### ボランティア活動支援機関連絡会議

#### 【事業目的及び概要】

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

#### 【事業内容】

- (1) 期日：4月～5月
- (2) 会場：県内6地区
- (3) 内容：各機関の活動状況等について

## 県立図書館

### 近代文学館 特別展開催事業 2,099千円

#### 【事業目的及び概要】

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

## 〔事業内容〕

- (1) 名称：特別展「平成の青森文学」
- (2) 会期：7/14(土)～9/24(月)
- (3) 内容：展示、文学講座、パネル展を実施する。
  - 展 示 明治、大正、昭和と、その時代時代に数多くの個性豊かな文学者を輩出してきた青森県。その風土から生み出され受け継がれた「青森文学」の伝統が、平成の世にどのような形で流れ込んだのかを、平成 30 年間における青森文学の展開を概観することで浮かび上がらせる展示を開催。
  - 文学講座 関係者・研究者等を招き、文学講座を開催する。第1回は、県外から著名な講師を招いての基調講演やシンポジウム等とし、第2回は、県内文学研究者等による講座を実施。
  - パネル展 若い世代や遠隔地の県民へのサービスとして、特別展終了後に展示内容を再構成したパネルを作成し、学校・公共施設等でパネル展を開催。

**近代文学館 企画展開催事業 763 千円**

## 〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

## 〔事業内容〕

- (1) 「太宰治没後 70 年—秘蔵資料大公開—」
  - 会期：10/27 (土)～1/14(日)
  - 内容：太宰治(1909～1948、現五所川原市出身)は 1936 年に第一創作集『晩年』を出版。1940 年には「走れメロス」を発表。戦時中も『津軽』や『お伽草紙』等の名作を生み出し、戦後は『斜陽』がベストセラーとなった。1948 年「人間失格」連載中の突然の逝去から 70 年を経た今、当館で所蔵する太宰資料の数々を公開し、その生涯と業績を振り返る展示を開催。
- (2) 「13 人の書画展」
  - 会期：2/23 (土)～5/19(日)
  - 内容：常設展示している 13 人の作家がかいた「書画」を展示する。作家たちの個性は、筆跡や色づかいとなって「書画」に表れる。貴重な直筆「書画」を通して、作家たちの新たな魅力を発見する展示を開催。

**アウトリーチサービス推進事業 221 千円**

## 〔事業目的及び概要〕

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

## 〔事業内容〕

利用登録者から、電話・郵便・FAXにより希望図書の申込みを受け、宅配便を利用して貸出・返却を行う。(4/1(日)～3/31(日))

#### (4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

#### 生涯学習課

**生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,068 千円**

##### 〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

##### 〔事業内容〕

##### (1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

##### (2) 青森県生涯学習審議会

第13期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H28/8/21～H30/8/20)

○方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○審議テーマ：「あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり」

○会議等の予定：第6回(6月)、報告書提出(8月)

**生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,143 千円**

##### 〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

##### 〔事業内容〕

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

○調査テーマ：(仮)「生涯学習・社会教育に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民3,000人

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。

○報告書：100部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

**青森県社会教育委員の運営 734 千円**

##### 〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

##### 〔事業内容〕

##### 第33期青森県社会教育委員

○委員：12名(うち、専門部会委員4名)

○任期：2年(H28/10/19～H30/10/18)

○第33期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方」

○会議の概要

第4回専門部会

5/31(木)：調査研究報告書(一次案)について

第5回専門部会 7月中旬：調査研究報告書(二次案)について  
 第5回全体会 8月下旬：調査研究報告書(最終案)について  
 調査研究報告書提出 10月上旬：議長・副議長から県教育長へ提出

### 市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 262 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

#### 〔事業内容〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「平成30年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600部作成予定)

### 社会教育主事派遣事業 8,512 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

#### 〔事業内容〕

○派遣先 上北地方教育・福祉事務組合 派遣者数 1名

### 社会教育主事有資格者育成派遣事業 740 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

#### 〔事業内容〕

派遣研修 社会教育主事講習(岩手大学) 研修期間(予定) 7/17(火)～8/9(木)

### 生涯学習専門講座派遣事業 182 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

生涯学習の進行において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

#### 〔事業内容〕

- 派遣先 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名 社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数 各1名

### 社会教育主事等一般研修 154 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

#### 〔事業内容〕

研修会の開催 年2回(予定)

### 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議開催費 118 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

北海道・東北各県の生涯学習・社会教育主管課長等が一堂に会し、講話研修及び情報交換を行い、関係者の資質・能力向上、今後の社会教育行政の推進に資する。

#### 〔事業内容〕

- 期日 8/30(木)～8/31(金)
- 場所 青森市(ラ・プラス青い森)
- 日程 (1日目) 講話研修(中央講師：文部科学省職員等)、研究協議・情報交換

**第60回全国社会教育研究大会開催費 1,773千円**

**〔事業目的及び概要〕**

全国の社会教育委員及び東北各県の公民館職員等社会教育関係者が一堂に会し、各地における活動状況や研究成果等について協議及び情報交換を行い、社会教育の一層の振興を図る事業である。

**〔事業内容〕**

- 期日 10/24(水)～10/26(金)
- 会場 リンクステーションホール青森、青森国際ホテル
- 参加者 都道府県・政令指定都市・市区町村の社会教育委員及び社会教育関係職員、公民館職員、社会教育関係団体、その他生涯学習・社旗教育に関心のある方
- 内容 10/24(水) 全国社会教育委員連合理事会、都道府県・政令指定都市社会教育委員連絡協議会事務局担当者会議
- 10/25(木) 東北社会教育委員連絡協議会理事会、全国社会教育委員連合総会  
大会内容  
アトラクション、開会行事・表彰、記念対談、シンポジウム、閉会行事
- 10/26(金) 分科会

**在学青少年育成費補助事業 359千円**

**〔事業目的及び概要〕**

青少年教育の機会拡充により一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

**〔事業内容〕**

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とした講演会事業に助成する。
- 内容：東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催する。
- 実施場所：県内高等学校6校  
(五所川原高等学校、金木高等学校、三本木高等学校、三沢高等学校、八戸中央高等学校、八戸水産高等学校)

**社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)**

(P25 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

**総合社会教育センター**

**ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー 220千円**

**〔事業目的及び概要〕**

ボランティア関係者の資質の向上及びネットワークの構築を目的としたセミナーを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

**〔事業内容〕**

- 期日：(青森地区)11/27(火)、(弘前地区)11/29(木)、(八戸地区)12/4(火)
- 場所：(青森地区) 県総合社会教育センター  
(弘前地区) 弘前市民会館  
(八戸地区) 八戸市総合福祉会館
- 対象：各市町村教育委員会及び首長部局職員、各市町村社会福祉協議会職員、市町村ボランティア連絡協議会、各市町村ボランティア活動支援機関職員(ボランティアセンター、ボランティア活動支援センター等)、青森県民カレッジ連携機関、NPOボランティア関係団体等
- 内容：講義、事例発表及び情報交換を行い、参加者の専門性と資質の向上を図るとともに、参加者同士のネットワークを構築する。

**公民館等の防災・減災教育機能強化事業(再掲)**

(P25 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

**生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)**

(P26 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

**県立図書館****県立図書館資料整備 63,037 千円****[事業目的及び概要]**

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

**[事業内容]**

図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備

図書館 58,541 千円

近代文学館 4,496 千円

**市町村立図書館等職員研修事業 245 千円****[事業目的及び概要]**

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修、実務研修、テーマ別研修及び提案型研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

**[事業内容]**

- (1) 県立図書館事業等担当者会議 年1回 5/10(木)
- (2) 初任者研修 年2回 5/23(水)・6/28(木)
- (3) テーマ別研修 年1回 6/13(水)
- (4) 実務研修 年1回 11/13(火)
- (5) 提案型研修 年1回 期日未定

### 3 平成30年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
4月	1	日	
	2	月	
	3	火	
	4	水	
	5	木	
	6	金	<下北>管内教育委員会訪問①(～9日)
	7	土	
	8	日	
	9	月	<下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	10	火	
	11	水	
	12	木	<下北>下北ジオパーク推進協議会総会
	13	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会①
	14	土	<図書>おはなし会
	15	日	
	16	月	
	17	火	<三八>三八学友会総会 <梵珠>在学少年宿泊指導者研修(～18日)
	18	水	<西北>西北地区社会教育委員連絡協議会第1回役員会
	19	木	
	20	金	<中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会総会 <西北>西北管内生涯学習・社会教育主管課長及び公民館長等会議(五所川原市中央公民館)
	21	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(青森) <中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員地区研修会(西目屋村)
	22	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(弘前)
	23	月	<指定種差>在学少年指導者研修会(～24日)
	24	火	
	25	水	<生学>第1回生涯学習・社会教育担当者会議 <生学>第60回全国社会教育研究大会青森大会第3回運営委員会 <図書>公立図書館長・公民館長会議
	26	木	<下北>むつ市連合婦人会総会
	27	金	
	28	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	29	日	昭和の日 <社セ>キャリアサポ・WS演習①(弘前)
	30	月	振替休日 <梵珠>「春を楽しむサンデー」
予定4月			<図書>「本の装い」展(2月24日～5月20日)

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
5月	1	火	
	2	水	
	3	木	憲法記念日
	4	金	みどりの日
	5	土	こどもの日
	6	日	<社セ>キャリアサポ・CD研修&大学生会議①
	7	月	
	8	火	<生学>青森県社会教育連絡協議会理事会① <生学>第60回全国社会教育研究大会青森大会実行委員会④ <下北>下北連合婦人会総会・研修会 <中南>中南管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議(平川市文化センター) <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会役員会①
	9	水	
	10	木	<図書>青森県立図書館事業等担当者会議
	11	金	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議①
	12	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修②(青森)/(八戸) <三八>スポーツ推進委員地区研修会 <下北>むつ市連合PTA総会 <図書>おはなし会
	13	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修②(弘前) <ガール>社団法人ガールスカウト青森県連盟定時総会 <指定種差>たねさしワールド「春を感じて」 <図書>日曜講座
	14	月	
	15	火	<下北>下北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
	16	水	<上北>社会体育主管課長及び担当者会議(午前) <上北>社会教育主管課長及び担当者会議(午後)
	17	木	
	18	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修①兼前期新任職員研修 <西北>西北地区社会教育担当者研修会(五所川原市中央公民館)
	19	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(青森)/(八戸)
	20	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(弘前) <ボーイ>日本ボーイスカウト青森県連盟年次総会
	21	月	
	22	火	<下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議①
	23	水	<図書>市町村立図書館等職員研修(初任者研修 第1回)
	24	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 上北地区研修(十和田)
	25	金	<社セ>地域学校協働活動推進員等研修(青森市) <三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修(前期) <中南>中南地方社会教育委員連絡協議会総会(黒石市産業会館) <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議① <高P連>青森県高等学校PTA連合会総会(青森市)
	26	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	27	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <親子連>青森県子ども会育成連合会定時総会
	28	月	<図書>特別蔵書点検(～31日)
	29	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 下北地区研修(むつ) <三八>管内生涯学習・社会教育主管課長及び社会教育担当者会議①
	30	水	
	31	木	<生学>「地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働」スタートアップ研修会(南部地区)
予定5月			

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
6月	1	金	<生学>「地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働」スタートアップ研修会(津軽地区) <県P連>青森県PTA連合会年次総会 <社セ>地域学校協働活動推進員等研修(南部地区)
	2	土	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修①②(青森) <指定種差>自然体験活動研修会(～3日)
	3	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修①②(弘前)
	4	月	
	5	火	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会、教育懇親会(～6日)
	6	水	<三八>管内市町村文化財担当者研修会
	7	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修②
	8	金	<高P連>青森県高等学校PTA連合会十和田大会 <西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)(柏ふるさと交流センター) <高P連>青森県高等学校PTA連合会十和田大会(十和田市)
	9	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森南) 家庭教育応援隊養成講座①(東青地区) <図書>おはなし会 <梵珠>自然体験活動ボランティア入門セミナー(～10日)
	10	日	
	11	月	
	12	火	<上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修(前期) <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修(前期)
	13	水	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修(前期) <図書>市町村立図書館等職員研修(テーマ別研修)
	14	木	<生学>青森県社会教育連絡協議会理事会②・総会
	15	金	<生学>自然体験・交流塾事前説明会(八戸市) <社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業 避難所運営セミナー全体会(社セ)
	16	土	
	17	日	
	18	月	
	19	火	
	20	水	
	21	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 中南部地区研修(黒石) <中南部>中南部地方社会教育委員連絡協議会第1回研修会黒石市産業会館)
	22	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座①(三八地区) <西北>西北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会(五所川原市中央公民館)
	23	土	<生学>自然体験・交流塾ボランティア研修会(八戸市予定) <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	24	日	
	25	月	<下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会
	26	火	
	27	水	
	28	木	<図書>市町村立図書館等職員研修(初任者研修 第2回) <社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(八戸会場)
	29	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会② <西北>西北地区スポーツ推進委員研修会(深浦町役場及び深浦町民体育館)
	30	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森山田)
予定6月			<下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会 <図書>第159回青森県立図書館協議会

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
7月	1	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」 <県P連>県PTA連合会年次総会(青森市)
	2	月	
	3	火	<中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) 弘前市中央公民館相馬館
	4	水	<社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(鱈ヶ沢会場)
	5	木	
	6	金	
	7	土	<生学>自然体験・交流塾①(八戸地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(東奥義塾) <社セ>家庭教育応援隊養成講座②(東青地区)
	8	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」
	9	月	
	10	火	
	11	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修③兼東青地区研修(青森) <東青>管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会
	12	木	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(三八) <三八>「地域のチカラ結集」学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修
	13	金	
	14	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(弘前南) <図書>おはなし会 <図書>特別展「平成の青森文学」(～9月24日)
	15	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議②
	16	月	海の日
	17	火	
	18	水	<社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(弘前会場) <社セ>家庭教育応援隊養成講座②(三八地区)
	19	木	
	20	金	
	21	土	<生学>自然体験・交流塾①(弘前地区) <社セ>キャリアサポ・中学生対応研修③④(青森) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾① <梵珠>「9歳チャレンジキャンプ～ひとりでもできるぞ!～創作で楽しもうバージョン」(～23日)
	22	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修③④(弘前) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾① <図書>特別展文学講座1
	23	月	
	24	火	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(下北) <社セ>教育支援活動コーディネーター等研修(三沢市)
	25	水	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(上北) <社セ>教育支援活動コーディネーター等研修(社セ)
	26	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修④
	27	金	<生学>子どもの読書活動推進大会(八戸市福祉公民館)
	28	土	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修①②(八戸) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <社セ>キャリアサポ・中学生対応研修③④(八戸)
	29	日	<梵珠>「夏の7daysキャンプ～岩手山から梵珠へ この夏マウンテンバイクで走る170kmのチャレンジ～」(～8月4日)
	30	月	
	31	火	<西北>西北地区社会教育委員連絡協議会第2回役員会(五所川原市中央公民館)
予定7月			

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
8月	1	水	
	2	木	
	3	金	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(東青) <下北>東北ジオパークフォーラム <東青>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修
	4	土	<社セ>家庭教育応援隊養成講座③(東青地区)
	5	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修① <社セ>未来人財育成事業 夏休み特別講座
	6	月	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	7	火	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <指定種差>「おいでよ!サマーキャンプ」(～10日)
	8	水	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(中南)(弘学セ)
	9	木	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	10	金	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <県子連>東北地区子どもジュニアリーダー大会 <梵珠>「9歳チャレンジキャンプ～ひとりできるぞ!～昆虫大好きバージョン」(～12日)
	11	土	山の日 <図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	
	14	火	
	15	水	<下北>大間町成人式
	16	木	
	17	金	
	18	土	<生学>自然体験・交流塾②(八戸地区)～19日 <社セ>パワフルAOMORI!創造塾②
	19	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾② <図書>特別展文学講座2
	20	月	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修⑤兼西北地区研修(鯉ヶ沢) <社セ>キャリアサポ・高校企画(三戸)
	21	火	<東青>地域学校協働活動推進員等養成講座
	22	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(田子)/(野辺地)
	23	木	<社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(大間会場)
	24	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森西) <社セ>家庭教育応援隊養成講座③(三八地区)
	25	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>年長すくすくキャンプ～キッズの大冒険～(～26日)
	26	日	
	27	月	
	28	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 三八地区研修(八戸) <地婦連>青森県地域婦人団体研修大会 <下北>地域学校協働活動推進員等養成講座(～29日)
	29	水	
	30	木	<生学>北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議(～31日) <生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(西北)
	31	金	
予定8月			<社セ>キャリアサポ・中学校企画(27～31日の内いずれか1日)

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
9月	1	土	<社セ>未来人財育成事業第3講座① <図書>県立図書館開館90周年記念 図書館バックヤードツアー
	2	日	<社セ>未来人財育成事業第3講座②
	3	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(金木)/(三沢商業)
	4	火	
	5	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(田名部)
	6	木	<中南>地域学校協働活動推進員等養成講座(黒石産業会館) <社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(むつ会場)
	7	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(弘前中央)
	8	土	<図書>おはなし会 <梵珠>ファミリーキャンプ 家族day野外炊事(～9日) <社セ>家庭教育応援隊養成講座④(東青地区)
	9	日	
	10	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森商業) <三八>地域学校協働活動推進員等養成講座
	11	火	<西北>地域学校協働活動推進員等養成講座②(五所川原市民学習情報センター)
	12	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(黒石) <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	13	木	<社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(今別会場)
	14	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修⑥兼後期新任職員研修 <社セ>キャリアサポ・高校企画(五所川原農林)
	15	土	<生学>自然体験・交流塾②(弘前地区)～16日 <社セ>キャリアサポ・基本研修③(青森)
	16	日	<図書>日曜講座
	17	月	敬老の日
	18	火	
	19	水	<上北>地域学校協働活動推進員等養成講座① <三八>管内社会教育委員兼担当者研修会 <社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(五所川原会場)
	20	木	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修(後期)
	21	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座④(三八地区)
	22	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習③(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <指定種差>「親子の絆」防災キャンプ(～23日)
	23	日	秋分の日 <社セ>キャリアサポ・応用研修②
	24	月	振替休日
	25	火	
	26	水	
	27	木	
	28	金	
	29	土	<東青>スポーツ推進委員東青地区研修会
	30	日	<社セ>生涯学習フェア2018
予定9月			<下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
10月	1	月	<中南>社会教育の教育委員会訪問10月～11月
	2	火	<上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修(後期) <三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修(後期)
	3	水	<図書>図書館基礎講座in青森2018
	4	木	<西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	5	金	
	6	土	<社セ>家庭教育応援隊養成講座⑤(東青地区)
	7	日	
	8	月	体育の日 <生学>家庭教育応援フェスタ(弘前ヒロロ)
	9	火	
	10	水	
	11	木	<県P連>県PTA研究大会八戸大会(八戸市)
	12	金	
	13	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おはなし会 <梵珠>スキルアップ研修会①
	14	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <梵珠>自然体験ぼんじゅフェスタ <指定種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	15	月	
	16	火	
	17	水	<下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修(後期) <三八>地区文化財保護研究集会 <図書>図書館基礎講座in青森2018
	18	木	<生学>生涯学習・社会教育担当者会議② <社セ>地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
	19	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会③
	20	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾③
	21	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾③
	22	月	
	23	火	
	24	水	<生学>第60回全国社会教育研究大会青森大会(～26日)
	25	木	
	26	金	
	27	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <図書>「太宰治没後70年一秘蔵資料大公開」(～1月14日)
	28	日	
	29	月	
	30	火	<社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(おいらせ会場) <社セ>家庭教育応援隊養成講座⑤(三八地区)
	31	水	
予定10月			<下北>下北連合婦人会幹部研修会 <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会後期研修会

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
11月	1	木	
	2	金	<図書>青森県学校図書館シンポジウム <社セ>キャリアサポ・スキルアップ担当者等研修会
	3	土	文化の日 <社セ>キャリアサポ・高校企画(浪岡)
	4	日	
	5	月	
	6	火	
	7	水	
	8	木	<社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(野辺地会場)
	9	金	<県P連>青森県PTA連合会表彰式 <生学>「地域のチカラ結集」合同ワークショップ(上北)
	10	土	<県P連>青森県PTA連合会研究大会八戸大会 <三八>青森県PTA研究大会八戸大会(～11日) <図書>おはなし会
	11	日	
	12	月	<生学>「地域のチカラ結集」合同ワークショップ(三八)
	13	火	<図書>市町村立図書館等職員研修(実務研修)
	14	水	
	15	木	<地婦連>東北地区結核予防婦人団体幹部研修会・懇親会 <生学>「地域のチカラ結集」合同ワークショップ(西北) <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議② <社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(三戸会場)
	16	金	
	17	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(八戸工大二)
	18	日	<図書>日曜講座
	19	月	
	20	火	<社セ>教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座①
	21	水	<社セ>教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座②
	22	木	
	23	金	勤労感謝の日
	24	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	25	日	
	26	月	
	27	火	
	28	水	
	29	木	
	30	金	<図書>特別蔵書点検(～12月5日) <社セ>家庭教育応援隊養成講座⑥(三八地区)
予定11月			下旬 ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー(青森)/(八戸)/(弘前) <下北>むつ下北地区子ども会指導者育成者研修会 <図書>第160回青森県立図書館協議会

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
12月	1	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾④
	2	日	<指定種差>たねさしワールド「つくって新発見」
	3	月	
	4	火	<社セ>ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー(八戸地区)
	5	水	
	6	木	<東青>教育事務所社会教育担当者研修会(六和会) <社セ>公民館等の防災・減災教育機能強化事業避難所運営セミナー(青森会場)
	7	金	
	8	土	<社セ>キャリアサポ・応用研修③ <図書>おはなし会 <社セ>家庭教育応援隊養成講座⑦(東青地区)
	9	日	
	10	月	
	11	火	
	12	水	
	13	木	<生学>「地域のチカラ結集」合同ワークショップ(中南) ※予定
	14	金	
	15	土	<社セ>キャリアサポ・大学生会議③ <梵珠>本格門松をつくろう
	16	日	<梵珠>本格門松をつくろう
	17	月	
	18	火	
	19	水	<社セ>家庭教育応援隊養成講座⑦(三八地区)
	20	木	
	21	金	
	22	土	
	23	日	天皇誕生日
	24	月	振替休日
	25	火	<指定種差>「わくわくどきどきウインターキャンプ」(～27日)
	26	水	
	27	木	
	28	金	
	29	土	
	30	日	
	31	月	
予定12月			

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1月	1	火	元日
	2	水	
	3	木	
	4	金	
	5	土	
	6	日	
	7	月	
	8	火	
	9	水	<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会(※予定) <下北>行事調整会議
	10	木	
	11	金	<生学>「地域のチカラ結集」合同ワークショップ(東青)
	12	土	<図書>おはなし会
	13	日	
	14	月	成人の日
	15	火	
	16	水	
	17	木	
	18	金	
	19	土	<社セ>未来人財育成事業第5講座①
	20	日	<社セ>未来人財育成事業第5講座②
	21	月	
	22	火	<生学>「地域のチカラ結集」合同ワークショップ(下北)
	23	水	
	24	木	
	25	金	
	26	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」(~27日)
	27	日	
	28	月	
	29	火	
	30	水	
	31	木	
予定1月			

30年度事業等行事予定

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
2月	1	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会③
	2	土	<生学>「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業中間発表会（社会教育センター） <梵珠>「冬にとびだそう」（～3日）
	3	日	<下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会
	4	月	
	5	火	
	6	水	
	7	木	
	8	金	<生学>生涯学習・社会教育担当者会議③
	9	土	<図書>おはなし会 <指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」①（～10日）
	10	日	
	11	月	建国記念の日
	12	火	
	13	水	
	14	木	
	15	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会④ <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会第2回三役会・役員会
	16	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」②（～10日）
	17	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	18	月	
	19	火	
	20	水	
	21	木	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議②
	22	金	<三八>管内市町村社会体育担当者会議 <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議③ <高P連>第2回単位PTA会長会議
	23	土	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修①②(青森) <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <図書>「13人の書画展」（～5月19日） <梵珠>スキルアップ研修会②
	24	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修③④(青森)
	25	月	
	26	火	
	27	水	<西北>西北地区社会教育委員連絡協議会第3回役員会
	28	木	<下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議②
予定2月			<下北>むつ市婦人芸能発表会

平成30年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
3月	1	金	<三八>管内生涯学習・社会教育主管課長及び社会教育担当者会議② <梵珠>「ぼんじゅ冬キャンプ～冬山ハイキングを楽しもう～」(～3日)
	2	土	
	3	日	
	4	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森中央)
	5	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(五戸)/(七戸)
	6	水	
	7	木	<下北>管内教育委員会訪問②(～8日)
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会
	10	日	
	11	月	
	12	火	
	13	水	
	14	木	
	15	金	
	16	土	
	17	日	
	18	月	<社セ>キャリアサポ・大学生会議④
	19	火	
	20	水	
	21	木	春分の日
	22	金	
	23	土	
	24	日	
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	
	30	土	
	31	日	
予定3月			<下北>下北地区社会教育委員連絡協議会理事会 <下北>下北連合婦人会理事会

## 4 平成30年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項	目	当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,384,207	
	職員費	1,070,892	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（80人） 派遣社会教育主事(1人)、図書館(28人)、梵珠少年自然の家（10人）、 総合社会教育センター(19人)
	生涯学習推進費	207,795	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 生涯学習推進基盤整備事業 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料 指定管理者審査委員会経費 梵珠少年自然の家躯体劣化度調査費
	指導推進費	92,281	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業 生涯学習・社会教育指導推進事業 子どもの読書活動推進事業 学校・家庭・地域連携協働推進事業 「地域のお宝」を支える「地域のチカラ結集」推進事業 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議開催費 第60回全国社会教育研究大会開催費
	青少年教育費	8,982	障害者青年学級開設事業 いじめ防止キャンペーン推進事業 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会）
	婦人家庭教育費	3,445	障害者家庭教育学級開設事業 あおり家庭教育支援総合事業
	成人教育費	812	若者の社会参加促進事業
図書館	図書館費	164,717	
	運営管理費	95,080	維持管理費、コンピュータシステム運営費、施設設備改修工事費
	奉仕活動費	56,471	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費
	協力活動費	4,683	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業費
	近代文学館費	8,483	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	17,819	
	梵珠少年自然の家費	17,819	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	42,077	
	運営管理費	21,110	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研修事業費	20,967	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

## 5 附属機関の概要

### (1) 青森県生涯学習審議会

#### ①概 要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年3月25日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

#### ②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧（過去8期）

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－（提言）	平成22年7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について（提言）	平成20年7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－（提言）	平成18年7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－（提言）	平成16年6月15日
第5期	青少年の豊かな心をはぐくむ体験活動の充実方策について －学社融合の推進方策について－（提言）	平成13年6月26日

#### ③第13期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：平成28年8月21日～平成30年8月20日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	天内 不二子	七戸町立七戸中学校校長	
2	上澤 司	県立八戸第二養護学校校長	
3	奈良 陽子	特定非営利活動法人子どもネットワーク・すてっぷ代表理事	
4	長岡 俊成	イカす大畑カダル団代表	
5	岡 詩子	つるた街プロジェクト代表	
6	菊地 倫子	白山台保育園園長	
7	奥島 涼子	東通村教育委員会教育長	副 会 長
8	白戸 美也子	青森県高等学校PTA連合会前副会長	
9	出崎 真里	三内地区学校支援コーディネーター	
10	柏谷 至	青森大学社会学部教授	会 長
11	松本 大	国立大学法人弘前大学教育学部准教授	
12	住吉 治彦	株式会社シマヤ代表取締役	

No.	氏 名	所 属 等	備 考
13	増田 由美子	フリーアナウンサー	
14	春藤 千秋	むつ市社会教育指導員	
15	工藤 清子	今別町社会教育委員	

平成30年4月1日現在

## (2) 青森県社会教育委員

### ①概 要

- ・ 設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・ 設置年月日 昭和27年4月1日
- ・ 担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
  - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
  - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
  - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べるができる。
- ・ 委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・ 委員定数及び任期 12人以内、2年

### ②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等（過去8期）

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告

### ③第33期青森県社会教育委員名簿

任期：平成28年10月19日～平成30年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	佐藤 貴子	むつ市立奥内小学校校長	
2	山本 孝一	田舎館村立田舎館中学校校長	
3	三国 亜希子	特定非営利活動法人活き粋あさむし理事	

No.	氏 名	所 属 等	備 考
4	吉川 康久	公益社団法人青森青年会議所監事	
5	野呂 英樹	株式会社あおもり海山取締役営業部長	
6	笹山 和信	青森県PTA連合会理事	
7	前田 智子	野辺地町社会教育委員	
8	外井 亜希	NPO法人おいらせ自然楽校代表理事	
9	七條 いつ子	八戸市城北家庭教育支援チーム子育て支援コーディネーター	
10	吉田 圭子	青森県子ども家庭支援センター事業部長	
11	茂木 典子	八戸学院短期大学ライフデザイン学科長・教授	議 長
12	土井 良浩	国立大学法人弘前大学大学院地域社会研究科准教授	副 議 長

平成30年4月1日現在

### (3) 青森県立図書館協議会

#### ①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

#### ②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：平成28年5月13日～平成30年5月12日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	西山 康巳	八戸市立白銀南中学校校長	
2	幸山 朋人	県立弘前南高等学校教諭	
3	前田 敏子	(一社)八戸市読書団体連合会理事兼読書部会長	
4	若佐谷 昭人	青森市教育委員会事務局参事青森市民図書館長事務取扱	
5	寺田 さゆり	五所川原市在住	
6	小笠原 秀樹	青森市在住	
7	久保田ひろみ	鱒ヶ沢町子育てサポートセンター代表	
8	斉藤 光政	東奥日報社編集局次長兼編集局生活文化部部長	
9	瀧口 孝之	六戸町教育委員会教育長	
10	生島 美和	弘前学院大学文学部准教授	

平成30年4月1日現在

## 6 平成30年度県社会教育関係職員

### (1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市新町二丁目3番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課 長 渡 部 靖 之 (内線 5190)

学 校 地 域  
連 携 推 進 監 小 舘 孝 浩 (内線 5194)  
課 長 代 理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ (直通 017-734-9887)

グループマネージャー 木 村 秀 樹

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括	グループマネージャー 副参事 木 村 秀 樹 内線 5191	油 布
2 予算・決算・監査 3 政策点検	サブマネージャー 主 幹 油 布 恵 美 内線 5201	高 木
4 行財政改革 5 指定管理者に関すること (種差公募) 6 総合社会教育センター及び少年自然の家の施設設備に関すること 7 災害復旧等の交付金に関すること 8 契約に関すること (企画グループ分)	主 事 福 士 大 内線 5192	油 布
9 予算・決算・監査 (人件費) 10 県立図書館の施設設備に関すること 11 市町村社会教育施設の設備等に関すること 12 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験に関すること 13 情報公開・個人情報に関すること 14 情報セキュリティに関すること 15 文書管理に関すること 16 広報広聴に関すること 17 オフィススタンダードに関すること (執務室移転) 18 契約に関すること (地域連携推進グループ分) 19 調査・照会処理課内取りまとめ 20 庶務・経理	主 事 高 木 かすみ 内線 5192	福 士

事務分掌	主担当	副担当
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 宮野 孝 晶 内線 5193	谷 村
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 青森県生涯学習推進本部の運営 4 青森県生涯学習審議会（第13期）の運営 5 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業（東青・中南） 6 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 7 生涯学習・社会教育担当者会議 8 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議（全国生涯学習・社会教育主管部課長会議） 9 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営③ 10 社会教育関連施策合同学習会	サブマネージャー 指導主事 谷 村 学 内線 5195	中 嶋
11 子どもの読書活動推進事業 12 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 13 県立図書館に関すること 14 市町村立図書館及び司書一般に関すること 15 総合社会教育センターに関すること 16 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰 17 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 18 障害者青年学級開設 19 障害者家庭教育学級開設 20 ボランティア活動に関すること（「小さな親切運動」に関すること） 21 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営④	指導主事 遠 藤 信 行 内線 5195	小田川
22 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業（西北・上北・下北・三八・中間発表会） 23 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（キャリア教育の推進） 24 青森県高等学校PTA連合会 25 消費者教育に関すること 26 成人式調査 27 消費者教育・高齢者教育に関すること 28 高等教育機関・民間教育事業者との連携に関すること 29 男女共同参画学習に関すること 30 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営⑤	指導主事 小田川 周 平 内線 5197	遠 藤
31 青森県社会教育委員 32 青森県生涯学習審議会（第14期）の運営 33 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営① 34 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 35 市町村の社会教育に関する現状調査 36 青森県の社会教育行政の刊行	指導主事 西 塚 洋 平 内線 5197	遠 藤 谷 村
37 いじめ防止キャンペーン推進事業 38 青森県社会教育委員連絡協議会事務局 39 第60回全国社会教育研究大会・事務局運営② 40 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 41 国社研の研修に関すること 42 後援・共催に関すること 43 社会教育主事の有資格者育成派遣事業 44 社会教育主事派遣事業 45 在学青少年育成費補助	主 査 中 嶋 香 菜 内線 5199	西 塚

社会教育関係職員

地域連携推進グループ（直通 017-734-9890） グループマネージャー 三 浦 博 明

事 務 分 掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 三 浦 博 明  内線 5200	飯 田
2 学校・家庭・地域連携協働推進事業 （国庫補助金・担当者連絡会議） 3 各種青少年団体等への助成に関する事 4 「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 5 女性団体に対する指導・助言	サブマネージャー 主 幹 飯 田 奈緒美  内線 5196	平 山 今
6 子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事 業 7 あおもり家庭教育支援総合事業 8 優れた「早寝早起き朝ごはん運動」の推進にかかる文部 科学大臣表彰 9 PTA団体の指導・助言に関する事（特P連） 10 青少年教育施設に関する事	社会教育主事 平 山 健 一  内線 5196	飯 田 成 田 今
11 若者の社会参加促進事業（自然体験・交流塾） 12 若者の社会参加促進事業（若者の社会参加促進事業プラ ン） 13 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（地 域課題の解決） 14 優良PTA文部科学大臣表彰・PTA活動振興功労者表 彰 15 PTA団体の指導・助言に関する事（県P連） 16 少年団体の指導・助言（県子連、ボーイスカウト、ガ ールスカウト）	社会教育主事 成 田 和 弘  内線 5202	飯 田 平 山 成 田 今
17 子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事 業（地域のチカラで支える地域学校協働活動の促進） 18 学校・家庭・地域連携協働推進事業（推進委員会・統括 的な地域学校協働活動推進員） 19 公民館に関する事（青森県公民館連絡協議会公民館台 帳等） 20 優良公民館表彰	社会教育主事 今 知 義  内線 5198	平 山 成 田

## (2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

### 東青教育事務所

〒030-0822 青森市中央3丁目20-12

TEL 017-734-9956 FAX 017-734-8303

所長	鈴木 学
次長	藤森 照秋
総括主幹 (総務課長事務取扱)	中村 尚吾
教育課長	藤田 茂実
主任社会教育主事	菊池 信吾
指導主事	梅津 克文

### 西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10

TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所長	葛西 浩一
次長	山谷 光寛
総括主幹 (総務課長事務取扱)	今泉 武寿
教育課長	片山 好弘
主任社会教育主事	三橋 豊
社会教育主事兼指導主事	今井 一仁

### 中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4

TEL 0172-32-1131 FAX 0172-36-6584

所長	吉川 満
次長	松山 正孝
総括主幹 (総務課長事務取扱)	能代谷 征則
教育課長	鎌田 猛
主任社会教育主事	古川 和生
社会教育主事兼指導主事	鳴海 博史

### 上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町蛇坂55-1

TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所長	太田 明彦
次長	藤田 誠志
総括主幹 (総務課長事務取扱)	佐藤 真理
教育課長	檜 舘 満
主任社会教育主事	山内 亮悦
指導主事	山形 貴雄
社会教育主事	小森 誠 (上北地方教育・福祉事務組合派遣)

### 下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8

TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所長	吉田 忠一
次長	祐川 秀永
総括主幹 (総務課長事務取扱)	水口 和彦
教育課長	成田 浩之
主任社会教育主事	齋藤 修一
社会教育主事兼指導主事	田中 健一

### 三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7

TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所長	仁和 由紀人
次長	慶長 隆光
総括主幹 (総務課長事務取扱)	西塚 努
教育課長	三浦 一純
主任指導主事	富樫 克輝
社会教育主事兼指導主事	松倉 良子

## 青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長)	山田 勝規
副館長 (企画支援課長事務取扱)	佐藤 久常
奉仕課長	棟方 維大
近代文学館室長	伊藤 文一

## 青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町二丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	西谷 寿彦
副館長	古川 実

## 青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	三上 盛一
副所長 (教育活動支援課長事務取扱)	和田 和男
総務課長	加藤 寛隆
育成研修課長	川村 真慶
社会教育主事 (副課長)	石岡 靖仁
指導主事	對馬 明
指導主事	工藤 健夫
社会教育主事	田中 雅人
主事	今 真弓
教育活動支援課長 事務取扱	和田 和男
社会教育主事 (副課長)	山本 洋史
社会教育主事	花田 一仁
社会教育主事	前川原 舞子
社会教育主事	阿部 洋治
社会教育主事	高橋 孝次

## 青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	小向 徹
総括主幹 (総務課長事務取扱)	横山 修
研修課長	佐藤 元伸
社会教育主事 (副課長)	新山 隆男
社会教育主事	古川 浩二
社会教育主事	佐藤 純子

## 青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-262

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

# ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」

[https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e\\_shogai.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html)

のご案内

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課がすすめている事業を紹介しています。
審議会・協議会	附属機関や各種事業に係る協議会について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	青森県の社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。
市町村の社会教育データベース	(1)社会教育関係職員等の現状 (2)社会教育施設の状況 (3)社会教育事業の実績などの情報を掲載しています。
生涯学習・社会教育Q & A	生涯学習・社会教育に関する質問にお答えします。






ホーム > 子ども・教育 > 生涯学習 > あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

■ 表示設定等の変更

## あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

更新日付: 2018年3月27日 生涯学習課



農山漁村でとことん「学び・交流・体験」  
農山漁村への学生サポーター派遣  
(県内交流編)&(津軽海峡交流編)  
(学生サポーターだより)



アクティブシニアが集まれば  
たくさんできることがある!  
アクティブシニアによる  
地域の未来応援事業  
実施報告書



第60回 全国社会教育研究大会  
青森大会  
10月24日(水)～26日(金)

第60回全国社会教育研究大会青森大会チラシ[3048KB]

## IV 平成29年度の実績

### 1 平成29年度事業の実績一覧

重 点	事業番号	平成29年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業	《企画》	P. 58
	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 60
	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 63
ア 青少年の体験活動の充実	4	障害者青年学級開設	《企画》	P. 64
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者家庭教育学級開設	《企画》	P. 65
	6	地域で学校を支える仕組みづくり推進事業	《地域》	P. 66
ウ 子どもの読書活動の充実	7	農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業	《地域》	P. 67
エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	8	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業	《地域》	P. 69
	9	放課後子ども教室推進事業	《地域》	P. 71
オ 家庭教育支援の充実	10	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	《地域》	P. 73
	11	家庭教育支援推進事業	《地域》	P. 73
	12	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 76
	13	高大連携キャリアサポート推進事業	《社セ》	P. 78
	14	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 79
	15	未来の青森県を担う若人育成講座	《社セ》	P. 79
	16	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）	《社セ》	P. 81
	17	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 81
	18	学校と地域の協働実践セミナー	《社セ》	P. 82
	19	教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座 チーム「学校・家庭・地域」創造研修	《社セ》	P. 83
	20	絆でつながる家庭教育支援セミナー	《社セ》	P. 84
	21	家庭教育支援交流モデル事業（ほのぼのサロン）	《社セ》	P. 85
	22	家庭教育支援コンテンツ制作事業	《社セ》	P. 85
23	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 86	
24	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 87	
25	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 87	
26	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 88	
27	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、こどもの祭典）	《種差・指定》	P. 90	
28	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 92	
29	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 92	
30	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 93	

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成 ア 地域活動の実践者の育成 イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成 ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	31	市町村の社会教育活性化支援事業	《地域》	P. 94
	32	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	P. 95
	33	公民館パワーアップ講座	《社セ》	P. 96
	34	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 97
(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進  ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援  イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	35	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 99
	36	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 99
	37	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 99
	38	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》	P. 100
	39	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 100
	40	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 102
	41	チャレンジ先生の手作り講座	《社セ・指定》	P. 102
	42	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 102
	43	近代文学館 特別展開催	《図書》	P. 103
	44	近代文学館 企画展開催	《図書》	P. 103
	45	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 104
	(4) 社会教育推進のための基盤整備  ア 社会教育推進体制の充実  イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進  ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上  エ 社会教育関係団体等の活動の支援	46	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》
47		生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 105
48		青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 106
49		市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 106
50		社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 106
51		社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 107
52		生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 107
53		社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 107
54		在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 107
55		市町村の社会教育活性化支援事業（再掲）	《地域》	P. 108
56		青森県連合青年団活動費補助事業	《地域》	P. 108
57		ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 108
58		公民館パワーアップ講座（再掲）	《社セ》	P. 108
59		生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 109
60		県立図書館資料整備	《図書》	P. 109
61		市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 109

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター  
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家  
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

## 2 平成 29 年度事業の実績

### (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

#### 生涯学習課

地域産業と学校の連携による地域人財育成事業 3,982 千円

##### 〔事業目的及び概要〕

若年層の県内定着・回帰のため、教員、児童生徒及び保護者の地域産業に対する理解を深めることにより、郷土に愛着と誇りを持ち、積極的に地域に関わろうとする人財を育てる事業である。

##### 〔事業内容及び結果〕

(1) 地域産業と学校の連携・協働による地域人財の育成(各地区実行委員会への委託により実施)

ア 各地区連携会議の開催(6 地区各 1 回)

県内 6 地区において、高校教職員、企業、PTA、商工団体等を対象とする連携会議を開催し、地域産業と学校の相互理解を深め、キャリア教育の在り方や連携・協働の進め方について情報交換を行った。※各地区の県高校長協会主催の「就職促進懇談会」と併催。

##### 《東青地区》

- 日時：8/23(水) 13:30～15:30 ○場所：アップルパレス青森 ○参加者数：90 名
- 内容：特定非営利活動法人プラットフォームあおもり理事長米田大吉氏をアドバイザーとして、講話とグループ協議を実施

##### 《西北地区》

- 日時：2/6(火) 13:30～15:30 ○場所：五所川原市民学習センター ○参加者数：48 名
- 内容：NPO 法人青森県就職支援チーム代表理事森岩樹氏をアドバイザーとして、講話とグループ協議を実施

##### 《中南地区》

- 日時：8/25(金) 14:00～16:30 ○場所：弘前プラザホテル ○参加者数：73 名
- 内容：米田大吉氏をアドバイザーとして、講話とグループ協議を実施

##### 《上北地区》

- 日時：2/16(金) 14:00～16:00 ○場所：十和田富士屋ホテル ○参加者数：49 名
- 内容：米田大吉氏をアドバイザーとして、講話とグループ協議を実施

##### 《下北地区》

- 日時：7/6(木) 15:00～19:00 ○場所：むつグランドホテル ○参加者数：52 名
- 内容：森岩樹氏をアドバイザーとして、講話とグループ協議を実施

##### 《三八地区》

- 日時：8/29(火) 13:00～15:30 ○場所：八戸プラザホテル ○参加者数：97 名
- 内容：米田大吉氏をアドバイザーとして、講話とグループ協議を実施

イ 各地区教育支援見本市の開催(6 地区各 1 回)

教職員、学校支援ボランティア等を対象として、企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組をパネルや資料展示により紹介した。

※ 総合社会教育センター主催の「学校と地域の協働実践セミナー」と連携して実施。

地区	日時	場所	参加者数	出展企業数
下北	6/29(木)16:00～17:00	下北文化会館	71 名	17 社
東青	8/31(木)16:00～17:00	県総合社会教育センター	96 名	24 社
上北	11/1(水)16:00～17:00	青森県立三沢航空科学館	64 名	24 社

中南	11/8(水)16:00~17:00	弘前市総合学習センター	53名	28社
西北	11/22(水)16:00~17:00	五所川原市情報学習センター	62名	18社
三八	1/26(金)13:30~15:30	八戸市総合学習センター	141名	18社

## (2) 地域産業と学校の連携・協働に向けた啓発

### ア 地域産業と学校の連携推進フォーラムの開催

学校と地域産業の相互理解のもとでキャリア教育の充実・発展を図り、学校と地域や企業等の連携・協働による人材育成を進めるため、青森県高等学校PTA連合会(進路指導研修会)と共催により、フォーラムを開催した。

○日時：10/17(火) 13:00~15:00 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者：242名

○対象：学校教職員、PTA関係者、企業・事業所・NPO等の職員、県及び市町村職員等

○内容

#### ①「あおりキャリア教育応援企業表彰」表彰式

受賞企業・事業所等数：15社・団体

社会福祉法人三徳会 十和田めぐみ保育園 (十和田市)

社会福祉法人印光会 幼保連携型認定こども園 もりた保育園 (つがる市)

あおり街てく (青森市)

イオンリテール株式会社 イオン青森店 (青森市)

社会福祉法人御幸会 アリス保育園 (黒石市)

河野商店 (むつ市)

社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホーム桑寿園 (つがる市)

ケーキ屋タックン (むつ市)

イオンモール株式会社 イオンモールつがる柏 (つがる市)

株式会社わんわん倶楽部あおり (青森市)

Atelier N (三沢市)

有限会社ヒーローネット (三沢市)

有限会社小野印刷所 (弘前市)

企業組合JT&Associates 英語事業部 (青森市)

社会福祉法人報徳会 (黒石市)



#### ②講演 「地元を支える人材を育てる新戦略～高校生インターンシップの活用術～」

講師：一般社団法人アスバシ教育基金代表理事、NPO法人アスクネット創業者・顧問

めんじょう よしたか  
毛受 芳高

#### ③「あおりキャリア教育応援企業表彰」受賞企業による学校支援パネル展示交流 (提案！我が社の教育支援)

### イ 教育支援プラットフォーム関係者のコーディネート能力を高める研修講座の開催

(NPO法人まなびのたねネットワークへの委託により実施)

学校と地域産業の連携・協働を促進する役割を担う教育支援活動推進員や学校支援ボランティア等を対象として、キャリア教育に関する知識を深めコーディネート能力を高めることをねらいとした研修講座を、県内3地区で開催した。(※平成28年度、他の3地区で開催済み)

講師：NPO法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢みゆき

内容：子どもたちに必要なキャリア教育についての講話やグループワークを実施

《西北地区》

○日時：11/22(水)13:00~16:00 ○場所：五所川原市民学習情報センター ○参加者数：32名

《下北地区》

○日時：11/20(月)13:00~16:00 ○場所：むつ合同庁舎 ○参加者数：19名

《三八地区》

○日時：11/21(火)13:00~16:00 ○場所：八戸市福祉公民館 ○参加者数：20名

## [成果と課題]

6地区の実行委員会による「連携会議」や「教育支援見本市」の開催を通して、キャリア教育推進に関わる教職員、保護者、企業・NPO等の相互理解がさらに深まった。また、「地域産業と学校の連携

推進フォーラム」を、青森県高等学校PTA連合会と連携して開催したことにより、保護者や教職員の参加が増え、地域からのキャリア教育の支援に関する理解が促進された。

今後は、学校でキャリア教育がより効果的に行われるよう、引き続き6地区実行委員会によるプラットフォームの仕組みを維持していく必要がある。また、各プラットフォームにおいて企業と学校の橋渡し役となる教育支援活動推進員のコーディネート能力を一層高めるとともに、地域学校協働活動として位置づけていく必要がある。

## 子どもの読書活動推進事業 2,879千円

### 〔事業目的及び概要〕

「青森県子ども読書活動推進計画(第三次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育てるため、家庭・地域・学校が連携して、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実や普及啓発を図る取組を展開する事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

#### (1) 乳幼児期からの読み聞かせ活動の推進

##### ア 「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規養成及び読み聞かせ実践者のスキルアップ

青森県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内6地区で開催し、親子ふれあい読書アドバイザーを新たに14名養成、登録した。(累計登録者数：444名)

##### 《東青地区》

○日時：12/9(土) 10:00～15:30 ○場所：今別町中央公民館 ○参加者数：14名

##### ○内容

〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉

「読み聞かせの基本、在り方について」 講師：西村恵美子(青森県読書団体連絡協議会会長)

〈ワークショップ〉

グループに分かれて自己紹介や活動報告等 講師：西村恵美子(青森県読書団体連絡協議会会長)

##### 《西北地区》

○日時：10/25(水) 10:00～15:00 ○場所：鯨ヶ沢町中央公民館 ○参加者数：41名

##### ○内容

〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉

「もっと本を好きになろう」 講師：今井 千都子(津軽地区読書推進運動連絡会会長)

〈読み聞かせの実演〉

大型紙芝居「光信公の鬼退治」 実演：読み聞かせグループ「ピース」「さざなみ」

〈活動紹介〉「学校図書館が機能するために市立図書館ができること」

講師：須藤 紀子(五所川原市立図書館)

「板柳町 子どもの読書推進活動」 講師：野宮 睦子(板柳町民図書館)

##### 《中南地区》

○日時：10/12(木) 10:00～15:30 ○場所：平川市生涯学習センター ○参加者数：43名

##### ○内容

〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉スキルアップ編「親子ふれあい読書アドバイザーの実際」

講師：前田 敏子(青森県読書団体連絡協議会副会長)

〈講義・実演〉「子どもの発達過程に見合った選書」～図書館職員から見た景色～

講師：齋藤 佳那(弘前図書館分室業務責任者)

##### 《上北地区》

○日時：10/21(土) 10:00～15:00 ○場所：十和田市民文化センター ○参加者数：56名

##### ○内容

〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉保護者会などでお話しする内容や方法など

講師：語りの会「こま草」

〈読み聞かせ研修会〉ストーリーテリングの実践

講師：西村 恵美子(青森県読書団体連絡協議会会長)

##### 《下北地区》

○日時：1/21(日) 11:00～15:00 ○場所：むつ市立図書館 ○参加者数：11名

○内容

(親子ふれあい読書アドバイザー研修) アドバイザーとしての活動や心構えについて  
 講師：越膳 昌子(読み聞かせボランティアネットワーク「おはなしの木」)  
 (読み聞かせ研修会) 読み聞かせの基礎や選書、プログラムの作り方  
 講師：越膳 昌子(読み聞かせボランティアネットワーク「おはなしの木」)

《三八地区》

○日時：11/16(木) 10:00～15:30 ○場所：八戸市根城公民館 ○参加者数：77名

○内容

(親子ふれあい読書アドバイザー研修) スキルアップ編「実践のコツと選書」  
 講師：西村 恵美子(青森県読書団体連絡協議会会長)  
 (ボイストレーニングと実演) 読み聞かせと朗読  
 講師：大竹 辰也(特定非営利活動法人あおもりラジオくらぶ代表理事)

イ 地域における読み聞かせボランティア活動の促進

小学校で開催される教員や保護者を対象とした読み聞かせに関する研修会に「親子ふれあい読書アドバイザー」を派遣した。(6校、計7名)

学校名	実施日	派遣 アドバイザー	内 容	参加 者数
青森市立 筒井南小学校	7/21 (金)	三浦 恵美	教員を対象に、読み聞かせの実演、読み聞かせの仕方や留意点、選書の仕方など	22名
西目屋村立 西目屋小学校	1/12 (金)	高嶋 敬子	教員を対象に、読み聞かせの実演、読み聞かせの留意点、選書の仕方など	10名
三沢市立 三川目小学校	6/28 (水)	前田 敏子	参観日に「いきいき健康会議～読書で心を育てよう～」を行い、読みきかせの実演、「読書の大切さ」「読書好きの子どもを育てる方法」について講話	80名
野辺地町立 馬門小学校	7/5 (水)	岩本 ヤヨエ	参観日のPTA家庭教育講演会として、読み聞かせの実演、「親子ふれあい読書の大切さ」「読書の大切さ」について講話	75名
風間浦村立 風間浦小学校	11/17 (金)	越膳 昌子 佐藤 静子	教職員を対象に、読みきかせの実演、読み聞かせの留意点、選書の仕方など	26名
八戸市立 南郷小学校	7/6 (木)	藤田 吉穂	参観日のPTA教育講演会として、読み聞かせの実演、読み聞かせの大切さや留意点など	223名

ウ 啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」の活用促進

○乳幼児期からの家庭での読み聞かせの大切さに関する啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」を、市町村が行うブックスタート事業、幼稚園・保育所等で開催される保護者研修会、読み聞かせ研修会等にテキストとして提供。

提供数：のべ5,369冊 (内訳) ブックスタート事業等への提供：10市町村 3,780冊  
 保護者研修会等への提供：13か所(10市町村) 1,106冊  
 小学校への提供(小学校へのアドバイザー派遣)：483冊

○研修会等の主催者の希望に応じ、「親子ふれあい読書アドバイザー」を講師として紹介。

照会数：のべ7人

○啓発小冊子改訂版(第6版)の作成。(平成30年度に発行)

(2) 読書離れへの対応

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象として、仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰した。

また、優秀作品を掲載した「優秀作品集」を80,000部、周知ポスターを350部作成し、中学校、高等学校、公立図書館等に配布した。

○募集期間：7/3(月)～9/1(金)

○応募数：2,782点(中学生の部：34校756点、高校生の部：20校2,026点)

○優秀作品受賞者一覧

〈中学生の部〉

最優秀賞	八戸市立白山台中学校 2年 西塚 未瑠 「羊と鋼の森」 (宮下奈都/著)
優 秀 賞	青森市立荒川中学校 3年 三上 彩花 「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話」 (坪田信貴/著)
	八戸市立白山台中学校 2年 本田 愛奈 「かがみの孤城」 (辻村深月/著)
	八戸市立白銀中学校 1年 川野輪 和心 「お母さん、ぼくが生まれてごめんなさい」 (向野幾世/著)
	五戸町立五戸中学校 1年 頭久保 京子 「流星ワゴン」 (重松清/著)
	外ヶ浜町立平館中学校 3年 木村 菜々美 「ピーティ(Petey)」 (ベン・マイケルセン/著)

〈高校生の部〉

最優秀賞	青森明の星高等学校 2年 田中 惟真 「五重塔」 (幸田露伴/著)
優 秀 賞	県立青森高等学校 2年 工藤 千夏 「アンネの日記」 (アンネ・フランク/著)
	県立青森高等学校 2年 吉町 文子 「クライマーズ・ハイ」 (横山秀夫/著)
	県立青森高等学校 1年 佐藤 陽南 「『今、ここ』から考える社会学」 (好井裕明/著)
	県立青森高等学校 1年 仲江川 大夢 「名のないシヤ」 (山田悠介/著)
	県立青森高等学校 1年 工藤 さくら 「たとえ明日、世界が減びても今日、僕はリンゴの木を植える」 (瀧森古都/著)

(3) 子どもの読書活動推進に係る普及・啓発

子どもの読書習慣の形成と豊かな心の育成を図る機運を高めるため、子どもの読書活動推進の関係者及び一般県民を対象として、子どもの読書活動推進大会を県内2か所で開催した。

《むつ大会》

○日時：7/28(金) 13:00～16:00 ○場所：下北文化会館 ○参加者数：102名

※下北国語教育研究会と連携して開催

○内容

講演「みずぐさんのまなざし ～本を読む喜び～」

講師 童謡詩人、金子みずぐ記念館館長 矢崎 節夫

事例研究、講義・演習

テーマ：「学校・家庭・地域の連携による子どもの読書活動の推進」

コーディネーター 東奥保育・福祉専門学院保育科

講師 秋田 敏博

事例発表者 大間町立奥戸小学校 校長 濱田 俊一

板柳町教育委員会生涯学習課主任主査(板柳町民図書館担当) 野宮 睦子  
紙しばい倶楽部とわだ 橋場 妙子

その他、講演に関する参考図書、講師の著書販売、発表者の事例紹介等のコーナーを設置

《青森大会》

○日時：11/9(木) 13:00～16:00 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者数：176名

○内容

講演「わたしの絵本と自然とこども」 講師 絵本作家 いわむら かずお

事例研究、講義・演習

テーマ「子どもの自主的な読書活動の推進に向けて」～ビブリオバトル、ビブリオトークの実践を通して～

講師 八戸学院大学短期大学部 学長補佐・ライフデザイン学科長 茂木 典子

ビブリオバトル(本の紹介)の実演

県立弘前高等学校 1年 岡部 佑紀、八戸聖ウルスラ学院高等学校 2年 栗林 志音

[成果と課題]

あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』に応募した学校の教員からは、広く読書の大切さを呼びかける良い機会となり読書指導にもつながったという声が聞かれた。また、優秀作品選考審査会の審査員からは、この事業の意図が伝わり良い作品が多かったという意見とともに、



作品の応募方法や事前審査等についても意見をいただいております、今後、検討が必要である。

子どもの読書活動推進大会の青森大会では、高校生によるビブリオバトルの実演や参加者による本の紹介についての模擬体験等を行ったが、中・高校生の読書意欲を高めるための手段の一つとして認識してもらえた。

今後も引き続き、「青森県子ども読書推進計画(第三次)」に掲げる課題に対応するため、中学生・高校生を対象とした読書活動推進の取組と中学生・高校生の読書活動推進に係る関係者への啓発について、特に充実させていく必要がある。

## いじめ防止キャンペーン推進事業 7,503千円

### 〔事業目的及び概要〕

いじめ防止の取組は、学校だけでなく、家庭や地域、関係機関が連携して取り組むことが重要であり、いかなるいじめも許さないという人権尊重の精神を育む体制を整備することが必要である。このため、地域からいじめ防止の意識啓発キャンペーンを幅広く展開し、学校におけるいじめ防止に向けた取組を支える事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

#### (1) いじめ防止CM原作コンクール

高校生を対象として、いじめ防止を呼びかけるテレビCMの原作(絵コンテ)を募集し、優秀作品6本を選定、表彰した。

○募集期間：4/24(月)～5/24(水)

○応募数：45作品(10校)

○優秀賞受賞作品

県立弘前中央高等学校2年 山田 由佳 「『考動』しよう」 ※テレビCMの原作に採用

県立大湊高等学校川内校舎1年 二本柳 茉歩

「あなたの一言で救われる人がいる～大事な人の笑顔を取り戻そう～」

県立五所川原農林高等学校3年 高橋 なぎさ 「愛と勇気を」

県立弘前工業高等学校1年 泉田 剛 「あなたかもしれない。」

県立弘前工業高等学校1年 三浦 結衣子 「Can you stop that?」

県立三沢商業高等学校放送部 「救いの一言」

#### (2) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀作品7本を選定、表彰した。

○募集期間：6/8(木)～9/6(水)

○応募数：7,904点(小学校5,726点、中学校1,936点、高等学校240点、一般2点)

○優秀作品

優秀賞	クラスの輪 一人かけたら ただの線 どうしたの 声がけできる やさしい子 「大丈夫?」かけるゆうきは ぼくにある 深呼吸 心の言葉 声に出せ 助きたい 僕もいっしょに 強くなる 一言で 変える勇気と 変わる未来 助けての 心のブザーに 耳向けて	青森市立佃中学校3年 五所川原市立東峰小学校3年 弘前市立千年小学校5年 県立弘前実業高等学校2年 六戸町立六戸小学校4年 むつ市立大湊中学校2年 八戸市立小中野小学校6年	山谷 悠月 勝浦 乃愛 石澤広之助 三浦 未夢 田中夏海斗 真勢 孝哉 久保 百音
審査員特別賞	「やめようよ」 一瞬で変わる 友の未来	八戸市立是川中学校1年	田端 杏

#### (3) コンクール優秀作品を活用したテレビCMの制作・放送

ア 平成28年度制作「いじめ防止標語テレビCM」を県内民放3局で放送。(4/5～4/14、5/8～5/19)

イ いじめ防止CM原作コンクール優秀作品(「『考動』しよう」)を原案とし、CM制作。

県内民放3局で放送。(8/16～9/12)

ウ いじめ防止標語コンクール優秀賞作品を活用したテレビCMを制作。県内民放3局で放送。(1/11～2/6)

### 〔成果と課題〕

いじめ防止CM原作及び標語コンクールでは、児童生徒がCM原作や標語をつくることを通して、いじめ防止に向けた認識を深めることができた。

また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につなげる

ことができた。

今後は、家庭や地域が連携し、いじめ防止等に取り組む必要があることから、県PTA連合会等と連携し、いかなるいじめも許さないという人権教育の精神を育む機会を促進していく必要がある。

**障害者青年学級開設 968 千円**

**【事業目的及び概要】**

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

**【事業内容及び結果】**

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容		
青森第二養護学校	5	16	130	運動会参加、ボウリング、スポーツ体験、会報の発行		
青森若葉養護学校	3	11	54	運動会参加、親睦旅行、スポーツ体験、閉級式		
青森第一高等養護学校	4	11	100	運動会参加、ヨガ、スポーツ体験、めいせい祭参加		
青森第二高等養護学校	4	18	310	同窓会総会(ダンス体験交流)、学校祭参加、地域ブロック活動(研修会、情報交換会、ニュースポーツ交流)、同窓生の集い(ボウリング)		
県立盲学校	4	11	20	運動会参加、点字ブロック理解啓発活動、県盲祭参加、視覚障害教育の軌跡理解		
浪岡養護学校	6	9	170	運動会参加、成人を祝う会、浪養祭参加、DVD鑑賞教室		
弘前第一養護学校	5	20	116	運動会参加、スポーツ体験、総会・親睦会、親睦旅行、学習発表会鑑賞		
弘前第二養護学校	4	12	57	運動会参加、合同ねぶた祭り参加、ふれあいコンサート、学習発表会鑑賞		
八戸第一養護学校	3	13	115	レクリエーション、夏を楽しむ会(成人を祝う会)、学習発表会見学		
八戸第二養護学校	1	6	129	成人を祝う会(レクリエーション、高校生ボランティアとの交流会)		
八戸盲学校	5	14	70	スポーツ体験(フロアバレーボール)、芸術教室(合唱)、学習発表会の参観		
森田養護学校	3	12	85	スポーツ体験(ダンス)、森養祭への参加、バス遠足(公共機関の利用)		
黒石養護学校	3	13	146	開級式、映画鑑賞、軽スポーツ(ボッチャ)余暇の提供		
七戸養護学校	3	13	186	同窓会総会、成人を祝う会、同窓会交流会		
むつ養護学校	5	15	188	運動会参加、スポーツレクリエーション、福祉に関する情報等の共有、ふれあいボウリング大会		
合計	のべ回数	58 回	のべ時間	194 時間	参加者数合計	1,876 名

(2) スポーツ体験交流

参加対象：青年学級生と児童生徒や地域住民 等

実施日	開催場所	参加者数	内容
7/15(土)	弘前第一養護学校	25 名	ボッチャ教室
7/29(土)	青森第二高等養護学校	68 名	ニュースポーツ教室(カローリングほか)
9/24(日)	黒石養護学校	42 名	フライングディスク・ボッチャ教室
10/ 7(土)	七戸養護学校	35 名	ボッチャ教室

実施日	開催場所	参加者数	内容
10/14(土)	青森第一高等養護学校	15名	ボッチャ教室
11/3(金)	青森若葉養護学校	13名	ニュースポーツ教室(ボッチャほか)
12/9(土)	青森第二養護学校	42名	ニュースポーツ教室(カローリングほか)
合計	開催回数 7回	参加者数合計	240名

### [成果と課題]

卒業生が、青年学級事業を通して、仕事のことや卒業後の生活について発表する場となっている。特別支援学校が卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業はとても重要である。スポーツ体験交流は、体を動かす機会が少ない卒業生においては、主体的に運動することができるため、とてもよい機会となっている。今後も多くの卒業生が楽しく学べる事業を展開し、自立と社会参加を促せるよう取り組む必要がある。

## 障害者家庭教育学級開設 677千円

### [事業目的及び概要]

障害のある児童生徒の父母等保護者の家庭教育支援を目的として、特別支援学校に家庭教育を開設する事業である。

### [事業内容及び結果]

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
青森第一養護学校	5	12	68	パン作り教室、陶芸教室、保護者施設見学会、進路講話(卒業後の生活、年齢に応じた栄養摂取)
青森第二養護学校	4	12	51	こぎん刺し教室、災害から命を守る、テーブルマナー教室、先輩保護者からの講話
青森若葉養護学校	4	10	32	企業見学、マスコット作り、合同研修会、コサージュ作り
青森第一高等養護学校	6	17	142	エコラフト教室、運動会参加、トールペイント教室、文化祭参加、調理教室、あおもり親学プログラム
青森第二高等養護学校	4	8	115	花植え、環境整備、家政の作業体験、調理、二高養祭の参加
県立盲学校	6	16	55	運動会参加、通学路清掃活動、安全教室聴講、統合50周年記念式典、点字ブロック理解啓発活動、県盲祭協力、進路講演会聴講
青森聾学校	7	13	64	運動会グラウンド整備、昼食交流、家族レクリエーション、青聾祭模擬店への協力、お菓子作り、東青地区合同研修会
浪岡養護学校	6	15	103	美化活動、運動会参加、研修旅行、学校祭参加、研修会(AED)、調理活動
弘前第一養護学校	4	20	190	運動会参加、ねぶた制作体験、障害者就労施設見学、講演会
弘前第二養護学校	6	17	109	運動会参加、学校花壇整備、弘前地区合同研修会参加、藍染め体験、県特P連津軽地区合同研修会参加、弘二養祭鑑賞、施設見学会
弘前聾学校	9	16	138	食育に関する講話、給食試食会、親子レクリエーション、弘前地区合同研修会、なかまの集い、手話講座、弘聾模擬店体験、進路指導懇話会
八戸第一養護学校	4	16	48	父母学習会(歯・ハンドマッサージ学習・給食試食会)、バス研修会、特P連二北三八地区合同研修会、二北三八地区合同研修会
八戸第二養護学校	4	9	92	給食試食会、性教育講座、スマホ・ケータイ安全教室、学校見学会(八戸高等支援学校)

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
八戸盲学校	5	10	80	運動会装飾作り、親子学習会、体験学習(料理教室)、親子レクリエーション(ミニ運動会)
八戸聾学校	4	11	58	運動会装飾作り、運動会参加、自然体験活動、学習発表会装飾・清掃
森田養護学校	3	11	64	歯についての研修、NHK青森放送局見学・こぎん刺し体験、お菓子作り体験
黒石養護学校	4	9	46	花の寄せ植え、弘前地区合同研修会参加、コサージュ作り、黒養祭「お楽しみコーナー」の運営
七戸養護学校	5	13	116	園芸活動、進路講話、学校見学(八戸高等支援学校)、調理活動、二北三八地区研修会
むつ養護学校	6	17	356	スポーツレクリエーション、園芸教室、施設見学、スマートフォンに関する安全研修会、二北三八地区合同研修会参加
八戸高等支援学校	3	10	138	開級式、性教育学習会、進路学習会
合計	のべ回数 99 回		のべ時間 262 時間	参加者数合計 2,065 名

### [成果と課題]

家庭教育学級は、同じ立場の保護者同士が様々な活動を通して、情報共有や情報交換をする機会となっている。また、自己の悩みに対する先輩のアドバイスを受ける好機となっている。課題としては、生徒の居住地が県全体であり、参加する保護者が交通事情などから固定化しているなどの状況がある。今後は、より多くの保護者に参加してもらえるような企画・内容等を検討し工夫していく必要がある。

## 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業 4,594 千円

### [事業目的及び概要]

学校に求められる役割が増大する中で、地域で学校を支える仕組みづくりの推進を目的として、学校支援活動を展開する市町村への支援を行うほか、学校支援関係者の資質向上と実践事例の普及啓発を図る研修会(フォーラム)を開催する事業である。

### [事業内容及び結果]

#### (1) 地域で学校を支える仕組みづくり推進委員会

行政関係者、学校関係者、PTA関係者、学校支援事業関係者、学識経験者等で構成し、地域で学校を支援する仕組みづくりを推進するための諸課題や方策等について協議するとともに、フォーラムの内容検討、事業実施後の検証・評価等を行った。

○第1回推進委員会 日時：11/14(火)13:00～15:30 場所：県総合社会教育センター

○第2回推進委員会 日時：2/27(火)13:30～15:30 場所：県総合社会教育センター

○委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	松本 大	弘前大学教育学部 准教授	会長
2	齋藤 厚	弘前大学教育学部 教職キャリア支援コーディネーター	副会長
3	櫛引 健	弘前市立文京小学校 校長	
4	諏訪 俊幸	十和田市立大深内中学校 校長	
5	外崎 浩司	青森県PTA連合会 会長	
6	工藤 知久子	青森市浦町地区学校支援本部 コーディネーター	
7	川岸 祥子	五戸町学校支援地域本部 コーディネーター	
8	葛西 彩子	五所川原市読み聞かせボランティア おはなしの会「ほっぺた」代表	
9	竹園 正敏	青森県教育支援プラットフォーム下北地区実行委員会 実行委員長	
10	玉川 玲子	おいらせ町子育てサポートセンター 家庭教育インストラクター	
11	成田 寿美	中泊町教育委員会社会教育課 係長兼社会教育主事	
12	三角 浩司	八戸市教育委員会教育指導課 副参事	

(2) 地域で学校を支える仕組みづくりフォーラムの開催

事業関係者の資質向上と、市町村の実践事例等の普及啓発を図るためにフォーラムを開催した。

○日時：11/22(水) 13:30～16:00

○場所：県総合社会教育センター 大研修室

○対象：学校支援センター関係者、家庭教育支援関係者、キャリア教育関係者、市町村教育委員会関係者、教職員 など

○参加者：106名

○内容

パネルディスカッション テーマ「今後の学校と地域における協働体制の構築に向けて」

コーディネーター：弘前大学教育学部 准教授 松本 大

パネリスト(事例発表)：

『これまでの学校支援活動と地域学校協働活動への発展に向けて』

板柳町立板柳東小学校 教頭 舘山 信一

板柳町地域学校協働本部 コーディネーター 北島 千春

『八戸市地域密着型教育について』

八戸市教育委員会教育指導課 副参事 三角 浩司

八戸市立白山台小学校 地域密着型教育コーディネーター 川村 由紀子

『地域社会で子どもたちを育てる「学校おたすけ隊」の取組』

秋田県東成瀬村立東成瀬小学校 教頭 篠木 誠子

秋田県東成瀬村学校支援地域本部 コーディネーター 高橋 かおる

(3) 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業費補助

地域で学校を支える仕組みづくり推進事業を実施する市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付した。

実施市町村：8市町(学校支援本部数 31本部 32小学校 11中学校)

今別町 五所川原市 中泊町 板柳町 平川市 三沢市 横浜町 五戸町

【成果と課題】

推進委員会では、地域コーディネーターや地域学校協働活動推進に向けての方策等について活発に意見交換がなされ、コーディネーターの発掘や役割、学校支援活動における小・中学校の目的の違い等を確認することができた。

フォーラムでは、県内の2事例と県外の1事例の発表をもとにパネルディスカッションを行い、ほとんどの参加者が「満足のいく研修である」との評価であった。参加者は、コーディネーター配置の重要性や地域学校協働活動本部構築のための具体的な方策を学ぶことができ、地域学校協働活動の推進への意識啓発を図ることができた。

今後は、地域学校協働活動の更なる充実に取り組むための施策について検討していく必要がある。

**農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業 5,346千円**

【事業目的及び概要】

農山漁村における地域コミュニティの活性化や郷土に対する子どもたちの理解を深めることを目的として、土曜日等(日曜日、祝日、長期休業日を含む。)の学習活動等への学生サポーター派遣を行うほか、県内の子どもたちが農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した交流体験活動等を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業

研修を受け学生サポーターとして登録された県内の大学生を、農山漁村における土曜日等の学習活動に派遣し、学習活動等の支援を行う。

○対象市町村

- ・放課後子ども教室推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村
- ・土曜学習推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村
- ・土曜日等に学生サポーターの派遣を希望し、学習支援の実施を希望する市町村

○派遣期間 平成29年7月～平成30年2月

○派遣状況等 11市町村12箇所 31回派遣

○活動内容 学習支援、スポーツ活動支援、体験活動支援

○学生サポーター登録数：36名

〔 青森明の星短期大学 4名 東北女子大学 15名 八戸学院大学 5名  
 青森中央学院大学 3名 弘前大学 7名 八戸工業大学 2名 〕

○学生サポーター派遣数：延べ57名（実数28名）

○派遣先一覧

	期日	市町村	派遣先	活動内容等	派遣人数	参加児童数
1	7/ 8(土)	七戸町	七戸南公民館	ポンポン船を作ろう	3名	18名
2	8/ 9(水)	むつ市	大湊小学校	神福焼き絵付け体験	2名	17名
3	8/26(土)	七戸町	七戸南公民館	南極の空の微生物	3名	19名
4	9/ 2(土)	中泊町	武田小学校	ミニ木箱づくり	1名	23名
5	9/16(土)	鱒ヶ沢町	西海小学校	ペットボトルロケット飛ばし世界大会 in あじがさわ	1名	16名
6	9/16(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び、体験活動	1名	7名
7	9/16(土)	平川市	盛美園 他	平川市のみりよく発見 ～名所たんけん～	1名	23名
8	9/23(土)	階上町	民俗資料収集館	縄文土器の野焼き体験等	1名	11名
9	9/30(土)	中泊町	中里小学校 図工室	町民文化祭展示作品づくり	3名	42名
10	9/30(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び、体験活動	1名	16名
11	10/14(土)	七戸町	七戸中央公民館	黄砂に付着する微生物	3名	7名
12	10/21(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び、体験活動	1名	15名
13	10/21(土)	おいらせ町	おいらせ町民交流センター	生涯学習フェスティバルへの参加サポート	2名	28名
14	10/22(日)	おいらせ町	おいらせ町民交流センター	生涯学習フェスティバルへの参加サポート	1名	15名
15	10/28(土)	平川市	平川市生涯学習センター	遊びリンピック	1名	22名
16	10/28(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び、体験活動	1名	6名
17	11/18(土)	今別町	今別町中央公民館	かぼちゃホットケーキづくり、読み聞かせ	2名	12名
18	11/18(土)	むつ市	大湊小学校	ドリル等の学習支援等	2名	12名
19	11/25(土)	三沢市	織笠児童館	2館交流会、館内外の遊び、体験活動	1名	24名
20	11/25(土)	平川市	平川市生涯学習センター	レクリエーション	3名	24名
21	12/ 9(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び、体験活動	2名	11名
22	12/ 9(土)	七戸町	七戸南公民館	飛ぶものを作ろう	3名	7名
23	12/16(土)	平川市	平川市文化センター	オリジナル年賀状づくり	3名	22名
24	12/23(土)	鱒ヶ沢町	町山村開発センター	門松づくり&餅つき大会	3名	33名
25	1/20(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び、体験活動	2名	8名
26	1/27(土)	佐井村	児童交流センター「ぼぼらす」	工作教室、学生考案プログラム	2名	17名
27	2/10(土)	三沢市	しおさい児童館	学習支援、館内外の遊び、体験活動	1名	7名

	期日	市町村	派遣先	活動内容等	派遣人数	参加児童数
28	2/17(土)	横浜町	児童センター	プレーパーク体験会	1名	25名
29	2/17(土)	佐井村	津軽海峡文化館 「アルサス」	おやつづくり	1名	5名
30	2/24(土)	平川市	平川市文化センター	思い出アルバムづくり	4名	25名
31	2/24(土)	三沢市	織笠児童館	学習支援、館内外の遊び、 体験活動	1名	22名
計					57名	539名

## (2) 農山漁村体験留学支援事業「県内交流編」

郷土あおもりについての理解を深めるため、県内の小・中学生が夏季休業等を利用して農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した体験交流活動を実施した。

《上北地区》(参加者：西北地区の小学生)

○期日：7/22(土)～23(日) ○宿泊施設：小川原湖青年の家

○参加者：西北地区の小学生と保護者・指導者 22名

○内容：トマト収穫体験、七戸ピザづくり、三沢市子ども会との交流会 他

《三八地区》(参加者：東青地区の小学生)

○期日：7/24(月)～25(火) ○宿泊施設：種差少年自然の家

○参加者：東青地区の小学生と保護者 11名

○内容：ブルーベリー収穫体験、ナイトハイク、種差小・金浜小合同種差海岸ウォークと交流会 他

《中南地区》(参加者：下北地区の小学生)

○期日：8/6(日)～7(月) ○宿泊施設：岩木青少年スポーツセンター

○参加者：下北地区の小学生と保護者 9名

○内容：りんご園農業体験、子どもねふた参加(交流)、薫ない体験、田んぼアート見学 他



## (3) 農山漁村体験留学支援事業「津軽海峡交流圏編」

北海道新幹線を活用し、道南地方の自然・文化・歴史にふれるとともに、農山漁村に宿泊体験留学を行うことで、津軽海峡交流圏の理解を深める。

○期日：8/1(火)～3(木)

○参加者：県内小学校 4～6年生 計 20名

○宿泊場所：北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル森

○活動概要：道南地区の縄文遺跡見学、城岱牧場見学、野外炊事、カヌー体験、ご当地食事交流会(道南地区の児童との交流活動)、キャンプファイヤー 他

### 【成果と課題】

農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業については、派遣した学生サポーターによる学習支援や体験活動の支援により、意欲的かつ根気強い学習や活発な活動につながっている。また、派遣先の市町村やスタッフにとっては、学生サポーターの子どもたちへの接し方が参考となったり、学生の前で見せるいつもと違う一面が見られたりするなどよい刺激となっており、地域における活動の活性化につながっている。

農山漁村体験留学支援事業では、県内及び道南地区の自分の住んでいない地域に行き、地域資源を活用した活動や地元の小学生との交流等を行うことにより、郷土あおもりを改めて見つめる機会となり、ほとんどの参加者や保護者から満足度の高い評価が得られた。

今後は、同様の活動が市町村において実施されるようにするため、実施方法や活動内容の工夫などの検討を促す必要がある。

## あおもりの未来を変える 0歳からの家庭教育応援事業 2,236千円

### 【事業目的及び概要】

乳幼児期からの家庭教育を推進することを目的に、「乳幼児期からの家庭教育の在り方」について調査研究を行い、市町村の子育て支援策や母子健康手帳への取り込みを図るとともに、普及啓発のための番組をテレビで放映するほか、家庭教育をサポートする祖父母世代を対象とした研修会を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 青森県における「乳幼児期からの家庭教育支援」普及定着事業

肥満傾向児出現率やう歯被患率の高さなど本県特有の課題を整理し、乳幼児期からの家庭教育支援について調査研究を行い、市町村や関係部局と連携しながら子育て支援策に反映をさせていく。

ア 青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究

青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究委員会を設置し、主に4～6歳の子どもを持つ保護者を対象とした調査研究を行い、幼児期からの生活習慣について正しい知識や情報を提供するウェブサイト「教えて！！乳幼児からの生活習慣」(平成28年度開設)に新しい情報を追加した。また、保護者への普及活動を行うに当たり、ウェブサイトの内容をよりわかりやすく伝えるため、市町村が実施する3歳児健康診査等において配布するリーフレットを30,000部作成した。

○青森県乳幼児期からの家庭教育支援調査研究委員会 委員一覧

No.	氏名	所属等	備考
1	中村 由美子	文京学院大学 教授	委員長
2	相坂 譲	青森県教育庁 スポーツ健康課長	
3	嶋谷 嘉英	青森県健康福祉部 がん・生活習慣病対策課長	
4	伊藤 正章	青森県健康福祉部 こどもみらい課長	
5	五十嵐 茂幸	黒石市健康福祉部 健康福祉部長	
6	田中 強	階上町立赤保内小学校 校長	
7	椛沢 幸苗	中居林こども園 理事長	
8	沼田 久美	NPO法人子育て応援隊 ココネット・あおもり代表	
9	鹿内 葵	NPO法人スポネット弘前 代表	

○会議開催：3回(7/27(木)、10/23(月)、12/27(水))

イ 家庭教育支援テレビ番組の放映(主管：県総合社会教育センター)

今まで届かなかった家庭へのアプローチと、社会全体で家庭を支える機運を醸成するため、家庭教育支援コンテンツ事業と連動して番組を制作し、テレビで放映した。

○制作番組

- ① 地域で支える子どもの体力づくり
- ② はじめよう！生活習慣の改善～肥満・虫歯予防～
- ③ 働くママが抱える小一の壁
- ④ 子どもたちの健康を守るイクジイ・イクバア

○ 放映回数：8回

○ 放映日：本放送 10/11、10/15、12/3、1/21、再放送 10/29、11/26、12/24、1/28

○ 放映時間：日曜日 17:00～17:15 (RAB 青森放送にて放映)

(2) イクジイ、イクバアのためのイマドキの子ども研修会

(青森県地域婦人団体連合会への委託により実施)

乳幼児期からの生活習慣を確立するとともに、肥満傾向児の出現率を抑えることを目的として、家庭教育をサポートする祖父母を対象とし、乳幼児期からの子どもの発達段階に応じた家庭教育の重要性や生活習慣に関する研修会を、県内3か所で開催した。

○内容：講義「子ども達の健康を守る ～イクジイ、イクバアの出番です～」

講師 青森中央学院大学 准教授 高橋 佳子

○参加者数合計：398名

○実施期日、会場、参加者数

《鱒ヶ沢町》	9/4(月)	舞戸公民館	173名
《野辺地町》	10/19(木)	野辺地町中央公民館	125名
《新郷村》	11/14(火)	美郷館	100名

〔成果と課題〕

青森県における「乳幼児期からの家庭教育支援」普及定着事業で平成29年4月に開設したウェブページのアクセス数は、5,957件(平成30年4月現在)となっている。平成30年度に新たに4～6歳児を対象とした情報を加えたことにより、乳幼児期～就学以前の生活習慣のウェブページやリーフレット、

テレビ番組の放映を通して、乳幼児期からの生活習慣の重要性に対する認識を深めることができた。

また、イクジイ、イクバアのためのイマドキの子ども研修会では、孫等をもつ祖父母に対して、乳幼児期からの子どもの発達段階に応じた家庭教育の重要性を理解する機会となった。

今後は、ウェブページでのエピソードやおおもり親楽プログラム等、県で実施している家庭教育支援事業と連携し、乳幼児期の子を持つ保護者等だけではなく、その子や保護者を支える地域の方にも乳幼児期からの生活習慣の重要性等を理解してもらい、様々な実践や支援をしていく必要がある。

**放課後子ども教室推進事業 61,746 千円**

**〔事業目的及び概要〕**

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

(1) 放課後子ども総合プラン推進委員会

全児童の放課後対策の諸課題について協議するとともに、放課後対策事業の実施方針、安全管理方針、広報活動方針の策定、指導者研修の内容検討や事業実施後の検証・評価等を行った。特に、配慮の必要な子どもへの対応等について意見が交わされた。

○委員一覧

No.	氏名	所属等	備考
1	齋藤 厚	弘前大学教育学部 教職キャリア支援コーディネーター	会長
2	松浦 淳	青森中央短期大学 講師	副会長
3	福田 真実	弘前市立西小学校 教頭	
4	長沢 とも子	青森県PTA連合会 常置委員	
5	千葉 有子	三戸町放課後子ども教室 コーディネーター	
6	坂本 恵子	鶴田町放課後子ども教室 コーディネーター	
7	東 千恵子	むつ市大湊小学校なかよし会 放課後児童支援員	
8	葛西 月美	中泊町中里小学校なかよしクラブ 放課後児童支援員(学童保育支援員)	
9	引敷林 広貴	階上町教育委員会教育課 課長	
10	成田 寿美	中泊町教育委員会社会教育課 係長兼社会教育主事	
11	平舘 雅子	十和田市こども子育て支援課 課長	
12	町田 徳子	青森県発達障害者支援センター 所長	

○ 会議開催：1回 (2/13(火))

(2) 指導者研修

放課後子ども教室関係者と児童クラブ関係者等を対象とした指導員研修を実施した。

ア 放課後子ども総合プランコーディネーター等研修 (主管：県総合社会教育センター)

○参加者数：計 380 名

○期日：5/16(火)、5/17(水)

○会場：県総合社会教育センター、七戸中央公民館

○内容：講義・演習「課題を抱える子への接し方～「おもしろ荘」での活動について～」

講師 NPO法人ゆめ・まち・ねっと 代表 渡部 達也

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修 (主管：各教育事務所)

○参加者数：計 1,264 名

○期日、会場、内容

東青	前期	【期日】6/13(火) 【会場】県総合社会教育センター 【参加者数】174名
		【内容】協議・情報交換及び講演 「子ども理解と学校・保護者との対応」～子どもと過ごす豊かな放課後の時間～ 弘前大学教育学部教職キャリア支援コーディネーター 齋藤 厚

	後期	【期日】9/20(水) 【会場】県総合社会教育センター 【参加者数】132名 【内容】講義・実習 「ワクワクドキドキ科学実験工房」～みんなで楽しく科学で遊ぼう～ 県立三沢航空科学館科学実験工房インストラクター 盛田 洋介、浅沼 直樹
西北	前期	【期日】6/9(金) 【会場】つがる市柏ふるさと交流センター 【参加者数】109名 【内容】講義・演習 「イマドキの子ども・保護者について」 弘前大学教育学部教職キャリア支援コーディネーター 齋藤 厚
	後期	【期日】10/4(水) 【会場】つがる市柏ふるさと交流センター 【参加者数】94名 【内容】実技研修 「遊びのマスターから学ぼう！遊び講座」 NPO法人子どもネットワークすてっぷ 代表理事 奈良 陽子
中南	前期	【期日】7/4(火) 【会場】弘前市立中央公民館相馬館長慶閣 【参加者数】72名 【内容】講義・演習 「様々な動きづくりやボール遊び」 リベロスポートクラブ 佐藤 峻 成田 大輔
	後期	【期日】9/19(火) 【会場】弘前市立中央公民館相馬館長慶閣 【参加者数】77名 【内容】講義 「子どもの心と現代社会」 秋田大学大学院理工学研究科 助教 鈴木 翔
上北	前期	【期日】6/22(木) 【会場】七戸町屋内スポーツセンター 【参加者数】132名 【内容】講義・実技研修 「すぐに活用できるレクリエーション～楽しく学んでしっかり実践～」 NPOスポネット弘前 理事長 鹿内 葵
	後期	【期日】10/4(水) 【会場】公立小川原湖青年の家 【参加者数】152名 【内容】講義・演習 「子どもの理解を深めるために」 NPO法人いのちの教育ネットワーク 理事長 長尾 慶子
下北	前期	【期日】6/13(火) 【会場】むつ市中央公民館 【参加者数】66名 【内容】講義・実技研修 「簡単な体を動かす遊びのプログラム」 弘前医療福祉大学 非常勤講師 鹿内 葵
	後期	【期日】10/18(水) 【会場】むつ来さまい館 【参加者数】76名 【内容】講義・演習 「子どもの安全を守るために」～災害発生時 あなたならどう対応する～ NPO法人青森県防災士会 理事 相馬 多一郎
三八	前期	【期日】5/23(火) 【会場】八戸市福祉公民館 【参加者数】116名 【内容】講演・演習 「保護者や子どもとつながるためのコミュニケーション」 NPO法人いのちの教育ネットワーク 理事長 長尾 慶子
	後期	【期日】10/3(火) 【会場】八戸市福祉公民館 【参加者数】64名 【内容】講演・演習 「ものづくりPart2」～簡単にできる 遊べる 工作～ 県立三沢航空科学館 地域連携グループマネージャー 名久井 正廣

(3) 放課後子ども教室推進事業費補助

放課後子ども教室推進事業を実施する市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付した。

○実施市町村：22市町村(放課後子ども教室数 85教室)

平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町

大鰐町 十和田市 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市 大間町  
風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町 階上町

**[成果と課題]**

放課後子ども教室は、中核市の青森市と八戸市及び単費で実施している七戸町を含めると 25 市町村 138 教室が開設され、地域の特性を生かしたスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流等が実施されている。

放課後子ども総合プランに関わる研修会には、年間計 1,600 名を超える参加があり、指導員等の資質向上に資する研修となっている。また、市町村からは、研修の継続を期待されている。

放課後子ども総合プランの推進に向け、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村において円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

**地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業 543 千円**

**[事業目的及び概要]**

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちにとってより有意義な土曜日の実現をめざすため、地域の多様な経験や技能を持つ人材等の協力により、土曜日に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組を支援し、教育新体制等の構築を図る事業である。各市町村において、伝統芸能、様々なスポーツを体験する活動、自然体験学習等、地域の多様な人材を活用した体系的な学習機会が展開された。

**[事業内容及び結果]**

地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業費補助

土曜学習推進事業を実施する市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付した。

○実施市町：3 市町（土曜学習実施箇所数 6 箇所）

今別町 中泊町 弘前市

**[成果と課題]**

次年度は、放課後子ども教室推進事業費補助において市町村の補助を行っていくとともに、市町村の放課後子ども教室を含めた土曜日等の外部人材を活用した教育活動が充実するよう、普及啓発を図っていく必要がある。

**家庭教育支援推進事業 1,243 千円**

**[事業目的及び概要]**

家庭教育はすべての教育の原点であり、家庭を取り巻く環境が変化している中、社会全体で家庭教育を支援することを目的として、今日的な課題に対応する参加型学習プログラムの作成や当該プログラムの進行役(あおもり家庭教育アドバイザー)の養成・派遣等を行う事業である。

**[事業内容及び結果]**

(1) あおもり家庭教育アドバイザーの養成・派遣

今日的課題に対応した家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」を養成し、PTA等の要請に応じて派遣した。

ア あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(主管：県総合社会教育センター)

あおもり親学プログラムを効果的に活用して、講座や集会等で学習を進行する「あおもり家庭教育アドバイザー」を養成した。受講生 35 名のうち、11 名が新規にあおもり家庭教育アドバイザーとして登録した。

実施日	会場	内 容
5/26(金)	五所川原市民学習情報センター	【講義】家庭教育支援の現状とあおもり家庭教育アドバイザーの役割 講師 青森県立保健大学 教授 古川 照美 【演習】あおもり親学プログラムを体験してみよう
5/30(火)	五所川原市民学習情報センター	【講義】イライラ・怒りと上手に付き合うためには 講師 アンガーマネジメント青森 代表 津島 弘美 【演習】あおもり親学プログラムを作成してみよう

イ 家庭教育アドバイザーの派遣

地域における家庭教育支援の活性化を図るため、あおもり家庭教育アドバイザーをPTA等の要請に応じて派遣した。

29  
年度  
事業  
の  
実績

	実施日	実施機関	研修会等の名称 (参加者数)	学習プログラム	派遣 アドバイザー
1	6/7 (水)	めぐみ子ども園	めぐみ子ども園 子育て研修会 (8名)	「ダメったらだめ！～子ども自我 の芽生え～」 「笑顔のママでいたいのに！～子 育てのイライラとつきあう～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 律子 渋谷 貴子
2	6/13 (火)	むつ市ファミリ ー・サポート・ センター	むつ市ファミリ ー・サポート・セ ンター、まかせて 両方会員研修会 (12名)	「聴くことの大切さ～相手の心に 寄り添って～」 (支援者編)	中川めぐみ
3	6/17 (土)	青い鳥保育園	青い鳥保育園 研 修会 (10名)	「ケンタ君のあくび～子どもの生 活リズム～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 律子 渋谷 貴子
4	6/29 (木)	十和田市教育委 員会	十和田市家庭教育 応援事業 (76名)	「わたしの話、聞いている？～親子の 会話～」 (乳幼児・小学生編)	沼田 久美 秋元 美香子 滝口 小百合
5	6/30 (金)	水元中央小学校	P T A家庭教育講 座 (36名)	「わたしの話、聞いている？～親子の 会話～」 (乳幼児・小学生編)	今 ゆき子 千葉 敦子
6	7/2 (日)	平内町教育委員 会	平内町家庭教育支 援講座 (3名)	「子育ての主役は誰？～祖父母・家 族の役割を考える～」(支援者編)	佐藤 正則
7	7/6 (木)	中泊町立薄市小 学校P T A	薄市小学校P T A 研修会 (26名)	「わが子の自立を願うなら～自分 のことは自分で～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 美徳 松林 恵公子
8	7/11 (火)	青森第一高等養 護学校	青森県立青森第一 高等養護学校 家 庭教育学級・第2 回P T A研修会 (6名)	「思春期の子どもとどう関わる？ ～親子のつながり～」 (中・高校生編)	工藤 清子
9	9/13 (水)	弘前市立文京小 学校	第1回三中学区O Y A G A K U「カ タリ場に集合！」 (6名)	「わが子も大きくなりました！～ 子育てを振り返る～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 貴子 斎藤 多申
10	10/10 (火)	弘前市立文京小 学校	第2回三中学区O Y A G A K U「カ タリ場に集合！」 (4名)	「持たせる？持たせない？ ～ル ールを考える～」 (中・高校生編)	工藤 貴子 斎藤 多申
11	10/11 (水)	青森青年会議所	親学勉強会 (6名)	「わたしの話、聞いている？～親子の 会話～」 (乳幼児・小学生編)	平山 健一
12	10/18 (水)	コープあおもり 五所川原地域子 育て委員会	親楽研修会 (8名)	「わたしの話、聞いている？～親子の 会話～」 (乳幼児・小学生編)	今 ゆき子

	実施日	実施機関	研修会等の名称 (参加者数)	学習プログラム	派遣 アドバイザー
13	11/16 (木)	外ヶ浜町教育委員会	就学児検診を活用した子育て講座 (18名)	「わが子も大きくなりました！～子育てを振り返る～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 清子
14	12/1 (金)	田子町立上郷小学校	家庭教育学級 (24名)	「わが子の自立を願うなら～自分のことは自分で～」 (乳幼児・小学生編)	安ヶ平 敦志
15	12/1 (金)	生活協同組合コープあおもり	あおもり親楽プログラム (12名)	「笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～」 (乳幼児・小学生編)	浜田 祐子
16	12/16 (土)	青い森信用金庫	家庭教育セミナー (11名)	「笑顔のママでいたいのに！～子育てのイライラとつきあう～」 「わたしの話、聞いている？～親子の会話～」 (乳幼児・小学生編)	沼田 久美 秋元 美香子
17	2/17 (金)	おおわに文化幼稚園	あおもり親楽プログラム～乳幼児期(0～6歳)の生活習慣～ (14名)	「休み明けの朝は大変～子どもの生活リズムについて」 (特別編 乳幼児期(0～3歳)の生活習慣)	藤田 俊彦 芳賀 環子
あおもり家庭教育アドバイザー派遣合計回数：17回 同 派遣人数：延べ27名 同 派遣した研修会等の参加者数計：280名					

## (2) 研修会の開催

### ア 家庭教育支援スキルアップ研修会(主管：県総合社会教育センター)

あおもり家庭教育アドバイザーや家庭教育支援に関わる人たちが、家庭教育の今日的な課題に対する認識を深め、情報を共有することにより、家庭教育支援者としての更なる資質向上とネットワークの構築を図るため、研修会を開催した。

○日時：7/4(火) 10:00～15:40 ○会場：三沢市国際交流センター ○参加者数：23名

#### ○内容

【講演】「プログラムを円滑に進めるコミュニケーションの在り方」

講師 青森県立保健大学 准教授 川内 規会

【青森県の家庭教育支援の状況】「あおもり親楽プログラムの活用について」

【事例紹介】「先輩アドバイザーから学ぶ」

事例発表者 青森市家庭教育サポーター連絡会

家庭教育サポーター 秋元 美香子

【演習】スキルアップ！あおもり親楽プログラム

### イ 家庭教育支援普及定着研修会

家庭教育支援活動に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援者等のネットワークの構築・強化を図りながら、情報共有を図るため、研修会を開催した。

○日時：1/11(木) 13:00～16:00

○会場：県総合社会教育センター

○参加者数：88名

#### ○内容

【講義・演習】

「何かうまくいかない・・・子どもや親とのコミュニケーションをUPさせるには」

講師：NPO法人RYOMA塾 代表理事 津村 柁広



(3) 家庭教育学習テキスト「あおり親楽プログラム」の作成

あおり家庭教育アドバイザーが活用する家庭教育の学習テキスト「あおり親楽プログラム」の「特別編 2～幼児期（4～6歳）の生活習慣～」を作成した。内容は「あおりの未来を変える 0歳からの家庭教育応援事業」における調査研究委員会の検討内容と関連したものとした。

○あおり親楽プログラム作成委員会の開催：2回(12/27(水)、2/1(木))

○委員一覧

No.	氏名	所属等	備考
1	工藤 貴子	弘前市連合父母と教師の会 副会長	
2	秋田 敏博	県立青森南高等学校 教諭	
3	八柳 角弥	特定非営利活動法人弘前子どもコミュニティ・ピーぷる 常務理事	
4	沼田 久美	NPO法人子育て応援隊ココネットあおり 代表	
5	中村 由美子	文京学院大学 教授	委員長

〔成果と課題〕

今年度新たに、11名があおり家庭教育アドバイザーとして登録し、登録者は計108名となった。ただし、登録者の地域間でのばらつきが見られるため、派遣を行う際、身近なアドバイザー確保が課題となっていることから、今後、登録者の確保に努める必要がある。派遣においては、今年度初めて青森信用金庫が開催した社員研修からの要請があった。今後も企業の家庭教育や子育ての社員研修への派遣件数を増加させる手立てを講じる必要がある。

スキルアップ研修会や普及定着研修会では、アドバイザー同士の連携を図ることができた。特に普及定着研修会において、学校の冬季休業中の開催ということもあり、教員の参加を増やすことができた。次年度以降は、多様な主体とのネットワークの形成を進めていく必要がある。

あおり親楽プログラムの作成については、「あおりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業」と関連させたテキストを作成することができた。来年度は、今まで発行したテキストのエピソードの見直しを行う必要がある。

**若者の社会参加促進事業 765千円**

〔事業目的及び概要〕

若者の社会参加を促進することを目的に、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者の自立支援に向けた自然体験・交流塾を実施するとともに、社会教育施設を拠点に若者と地域、若者同士の出会いやつながりを形成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 自然体験・交流塾

社会とのつながりへのきっかけを求めている若者(16歳～概ね40歳)を対象に、少年自然の家等を活用して、自立に向けた自然体験・交流塾を実施した。

第1回自然体験・交流塾

○期日：7/1(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：4名

○内容：アイスブレイク、野外炊事、自然林観察会、年輪ストラップづくり 他

第2回自然体験・交流塾

○期日：8/26(土)～27(日) ○会場：種差少年自然の家、カワヨグリーン牧場、階上岳

○参加者数：5名 ※他に見学者2名

○内容：アイスブレイク、牧場での就労体験(道路の補修、草と枝の処理、機械を使った芝刈り)、レクリエーション、登山、ふりかえり、宿泊体験 他

みんなで自然体験・交流塾

○期日：10/21(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：9名

○内容：アイスブレイク、せんべい焼き、野外炊事、ふりかえりトーク、保護者との面談 他

(2) 若者の拠点づくり支援

公民館等の社会教育施設を会場に、若者(概ね20～40歳代)を対象に、若者と地域、または若者同士の出会いやつながりを形成することを目的とした市町村事業の企画を支援するとともに、実施に係る謝金と旅費を負担した。

市町村	月日	会場	内容	講師	参加者数
おいらせ町	7/29 (土)	おいらせ町立東公民館、百石地区商店街	「百石地区商店街活性化を考える～青年団ができることって何だ!?～」※講師の実践講話と、商店街視察による街の活性化	坂本 崇 (弘前路地裏探偵団団長)	10名
鱒ヶ沢町	8/12 (土)	鱒ヶ沢町舞戸公民館	「僕が東京から青森に来た理由とハタチのこれから」※青森の魅力を伝えながら、若い力によるまちおこしをめざす	下田 翼 (りんご飴マン)	82名
青森市	8/26 (土)	まちぐみラボ、平安閣市民ホールギャラリー	「A-Paradise 現地ワークショップ」※講師との意見交換会を通して、若者団体のまちづくり力の向上を図る	山本 耕一郎 (まちぐみ組長)	7名
三沢市	10/20 (金)	三沢市公会堂	「親子力UP 講座・特別編」目指せ!男子力UP! ㊤料理作戦 ※地元食材を使っの料理体験と参加者同士のコミュニケーションを図る	伏見 憲子 (NPO 日本食育インストラクター)	12名
八戸市	11/10 (金)	sakanaka Village キャンパス	「親子関係が良くなる思春期のストロークとパーソナルスペース」※こどもとの触れ合い方を学びながら、メンバーの結束力アップなどを図る	佐藤 正則 (青森ヘルシー産業代表)	17名
野辺地町	12/12 (火)	野辺地町立図書館	「好きの力で前に進める つるた街プロジェクト」※講師の実践を聴き、世代を超えたコミュニティ形成とまちおこしをめざす	岡 詩子 (つるた街プロジェクト代表)	36名
中泊町	2/24 (土)	中泊町中央公民館	「笑顔のためのチャレンジ!～ホッケーガイは正義の味方ではなく、君の味方だ!」※講師の実践を聴き、自分たちでできるまちおこしについて協議	岩本 ヤヨエ (WOMEN'S VISION 代表)	11名

### 【成果と課題】

自然体験・交流塾では、野外炊事や牧場での就労体験、登山など、多様な体験活動を通して、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者のコミュニケーション力の向上を図ることができた。また、はちのへ若者サポートステーションを中心に支援団体等との連携を図り、事業周知やボランティアの確保等の協力を得ることができた。今後は、自然体験・交流塾の継続的な実施に向け、支援団体等とのより一層の連携体制を形成していく必要がある。また、支援団体からは「ひきこもりは早期の対応が必要」との意見もあったことから、対象に高校生も加えることも検討したい。

若者の拠点づくり支援では、各市町村の現状と課題を踏まえ、希望する講師を派遣することができた。各市町村では、先進的な実践を学ぶことにより、若者団体の活性化及び、地域と若者団体のつながりを形成することができた。今後は実践的な活動への支援が必要である。

# 総合社会教育センター

高大連携キャリアサポート推進事業 876 千円

## 〔事業目的及び概要〕

高校生の「やる気」や意欲を引き出し、自らの夢に向かって主体的に行動できる人財を育成するために、大学生によるワークショップを実施するとともに、コミュニケーション、ファシリテーション等の研修を行い、大学生のスキルアップを図る事業である。

## 〔事業内容及び結果〕

### (1) ワークショップ「キャリアサポ」の実施

- ア 実施高等学校数 25 校
- イ 参加高校生数 3,568 名
- ウ のべ参加大学生数 1,082 名

No.	期日	実施校	対象高校生	参加大学生
1	6/10(土)	県立青森北高等学校	1 学年(6 クラス 240 名)	69 名
2	6/17(土)	県立黒石高等学校	1 学年(4 クラス 159 名)	52 名
3	7/ 1(土)	青森山田高等学校	1.2 学年(2 クラス 62 名)	39 名
4	7/ 8(土)	東奥義塾高等学校	1 学年(2 クラス 59 名)	33 名
5	8/22(火)	県立三戸高等学校	2 学年(2 クラス 41 名)	26 名
6	8/23(水)	県立田子高等学校	1.2 学年(2 クラス 37 名)	28 名
7	8/25(金)	県立七戸高等学校	1 学年(4 クラス 135 名)	44 名
8	8/28(月)	県立金木高等学校	1 学年(2 クラス 47 名)	24 名
9	8/30(水)	県立青森西高等学校	1 学年(6 クラス 236 名)	68 名
10	9/ 1(金)	県立三沢商業高等学校	2 学年(4 クラス 160 名)	42 名
11	9/ 2(土)	県立青森南高等学校	1 学年(6 クラス 242 名)	54 名
12	9/ 4(月)	県立田名部高等学校	1 学年(5 クラス 201 名)	48 名
13	9/ 6(水)	県立八戸西高等学校	1 学年(6 クラス 200 名)	54 名
14	9/ 8(金)	県立弘前中央高等学校	1 学年(6 クラス 240 名)	56 名
15	9/11(月)	県立大湊高等学校川内校舎	1.2 学年(2 クラス 26 名)	18 名
16	9/12(火)	県立五所川原農林高等学校	2 学年(4 クラス 139 名)	52 名
17	9/14(木)	県立青森商業高等学校	2 学年(6 クラス 239 名)	57 名
18	11/ 4(土)	県立浪岡高等学校	1 学年(2 クラス 57 名)	29 名
19	11/11(土)	県立弘前南高等学校	1 学年(6 クラス 242 名)	63 名
20	11/18(土)	八戸工業大学第二高等学校	1 学年(9 クラス 268 名)	69 名
21	11/25(土)	青森明の星高等学校	1 学年(6 クラス 199 名)	51 名
22	3/ 2(金)	県立五戸高等学校	1 学年(2 クラス 44 名)	18 名
23	3/ 2(金)	県立野辺地高等学校	1 学年(3 クラス 88 名)	30 名
24	3/ 5(月)	県立青森中央高等学校	1 学年(5 クラス 197 名)	49 名
25	3/ 5(月)	県立青森北高等学校今別校舎	2 学年(1 クラス 10 名)	9 名

### (2) キャリア形成の支援

- ア 大学生会議(5/7(日), 7/16(日), 3/16(金))
- イ 実施校担当者等研修会(11/24(金)) 参加者 17 校 19 名  
講演「キャリア教育活動としてのキャリアサポとカタリバ」  
認定特定非営利活動法人カタリバ代表理事 今村 久美  
事例発表「本校における高大連携キャリアサポート推進事業(CBS 法)について」  
発表者 県立黒石高等学校 教諭 安田 道
- ウ 大学生対象研修会の開催
  - 基本研修(計 6 回) 受講者数 124 名
  - 応用研修(計 3 回) 受講者数 16 名

### [成果と課題]

今年度は事業開始以来最多の 25 校でワークショップを実施したことで、高校生の「やる気」や意欲を引き出すワークショップ「キャリアポ」を計画的に実施するための仕組みを再構築することができた。

今後は、高校の実態や要望に合わせて、より教育効果が高いワークショップを維持するために、手法の見直しや研修の強化、大学生との連携を強固にし、主体的に活動できる人財を育成していく必要がある。

## 高校生スキルアッププログラム推進事業 263 千円

### [事業目的及び概要]

高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的として、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

### [事業内容及び結果]

(1) 高校生スキルアッププログラムの運営

(2) 担当教員研修の実施

「担当者等研修会」の開催(高大連携キャリアサポート推進事業と共催)

○期日：11/24(金)

○場所：県総合社会教育センター

○対象：高校生スキルアッププログラム担当教員

○参加者：17 校 19 名

○内容：事例発表「高校生スキルアッププログラム推進事業について」

発表者 県立田名部高等学校 教諭 佐藤 香織

(3) 評価サービス

参加校・参加生徒数・認定証交付者数

地区	学校数	参加生徒数	認定証交付者数
東青	3 校	182 名	3 名
西北	0 校	0 名	0 名
中南	0 校	0 名	0 名
上北	3 校	256 名	3 名
下北	2 校	560 名	14 名
三八	4 校	1,117 名	4 名
合計	12 校	2,115 名	24 名

### [成果と課題]

参加校は減少したものの、学校外における活動へ意欲を持って参加する生徒は増加している。知識や経験の幅を広げたいと考える高校生が多くなったと推測される。参加した生徒が社会の変化に柔軟に対応でき、自分の考えを述べるできるようになった等、生徒の変容の報告が各校より寄せられている。今後も更なる認定証交付生徒数の増加に向けて、今後の学習の励みや今までに学習した努力を新たに評価する仕組みを構築することが必要となってきている。今以上に県内全高校への情報提供を行い、未登録校への参加を働きかける等、新たな取組を行う必要がある。

## 未来の青森県を担う若人育成講座 1,577 千円

### [事業目的及び概要]

青少年が自己肯定感を高め、主体的に行動できるようにするため、異年齢集団における活動を通して、他者と協力し、相互に学び合う講座と演習を実施する事業である。

### [事業内容及び結果]

(1) 講座

○対象地域：東青地域(青森市)・中南地域(黒石市)・上北地域(七戸町)

○のべ受講者数：173 名

○参加学校数：14 校(大学3校、高校8校、中学校3校)

講座名	期日	場所	人数	内容・講師等
第1講座	4/30 (日)	県総合社会教育センター	13名	講義「児童への接し方について」 演習「畑活動の準備」
	6/18 (日)	黒石市立黒石東公民館	20名	講義「寺子屋の目的」 「ボランティアの意義」 演習「私たちが目指す寺子屋を考える」 「寺子屋運営に必要なこと①」
	7/4 (火)	県立七戸高等学校	14名	
第2講座	7/23 (日)	県総合社会教育センター	14名	演習「第3講座の準備」
	7/9 (日)	黒石市立黒石東公民館	12名	演習「仲間づくり～アイスブレイク～」 講義「コミュニケーション論」 演習「寺子屋運営に必要なこと②」
	7/9 (日)	七戸町立七戸南公民館	3名	「寺子屋運営シミュレーション」
第3講座	8/10 (木) ～12 (土)	県総合社会教育センター他	19名	8/10 映画「ふるさとがえり」 8/11 高校生・大学生のワークショップ1 映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」 8/12 高校生・大学生のワークショップ2 映画「惑う～After the Rain～」 講師 映画監督 林 弘樹
第4講座	8/27 (日)	県総合社会教育センター	15名	演習「第5講座(実践活動)の企画立案」
	9/3 (日)	黒石市立黒石東公民館	7名	
	9/24 (日)	七戸町立七戸南公民館	5名	
第5講座	10/1 (日)	県総合社会教育センター	15名	【実践活動】 (1) カレーライス販売体験 (2) ポップコーン販売体験 (3) 焼きそば販売体験
第6講座	10/15 (日)	県総合社会教育センター	11名	演習「寺子屋学習場面を振り返ろう」
	1/11 (木)	七戸町立七戸南公民館	3名	
	1/14 (日)	黒石市立黒石東公民館	7名	
第7講座	1/20 (土) ～21 (日)	公立小川原湖青年の家 他	15名	施設見学 七戸町立鷹山宇一記念美術館 十和田市現代美術館 ハピたのかふえ 活動紹介 講師 特定非営利活動法人 十和田 NPO 子どもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子 交流

(2) 演習(寺子屋)

○ 登録者数

	校種別	大学生等		高校生		中学生		小学生		合計
	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	
青森	人数	4	9	11	18	5	4	21	26	98
	合計	13		29		9		47		
黒石	人数	4	2	5	16	0	4	9	13	53
	合計	6		21		4		22		

七戸	人数	0	1	0	15	4	1	9	11	41
	合計	1		15		5		20		

○ のべ参加人数

	校種別	大学生等		高校生		中学生		小学生		合計
	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	
青森(全43回) 県総合社会教育センター	人数	18	95	195	199	29	3	64	129	732
	合計	113		394		32		193		
黒石(全13回) 黒石市立東公民館	人数	10	2	8	37	0	6	42	48	153
	合計	12		45		6		90		
七戸(全12回) 七戸町立七戸南公民館	人数	0	2	2	39	2	0	11	34	90
	合計	2		41		2		45		

【成果と課題】

講座では、児童との接し方やコミュニケーションなどについて学ぶことで、演習「寺子屋」の運営に必要な技術を身につけ主体性を育むことを意識して講座を運営した。また、第3講座、第5講座、第7講座では3地区合同で実施したことで、各地区の課題を共有し解決するきっかけとしたり交流を図ったりすることができた。

演習では、講座で学んだことを生かして、中学生・高校生・大学生が主体性を発揮して学習やレクリエーションに取り組むことができた。

今後は、市町村で青少年が継続した活動を実施できるような体制を作っていく必要がある。

**青少年異年齢交流モデル事業(寺子屋ありす)**

【事業目的及び概要】

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動を通して、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 事業内容

- ア 対象：青少年(小学生、中学生、高校生及び大学生)
- イ 期間等：毎週日曜日及び長期休業中 計43回
- ウ 場所：県総合社会教育センター

(2) 参加者等

- ア 延べ参加者数 732名
- イ 参加学校 26校(小学校10校 中学校4校 高等学校5校 大学等7校)

【成果と課題】

異年齢の青少年が校種を超えて、互いに学び、成長する機会を設定することができた。活動を継続する中で、高校生、大学生は主体的に企画を考え、協力し合うなど、社会性を育むことができた。また、継続して参加する青少年にとって「寺子屋ありす」は、居場所の一つとなりつつある。

今後は、活動の幅を広げたりモデル事業として様々な仕組みづくりを検討していく必要がある。

**青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業**

【事業目的及び概要】

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定

【社会参加活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	青森まちなしかへらあ～s	大学	青森市中心部におけるイベントの手伝いやガイドマップの作成等	53

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
2	L e s t a (レスタ)	大学	異年齢交流、小・中・高校生へのキャリア形成支援等	30
3	青森中央高校読み聞かせ隊	高校	子どもたちへの絵本の読み聞かせ、三陸復興応援活動等	15
4	キャリアサポートクラブコンソーシアム(キャリサポ連合)	大学	高大連携キャリアサポート推進事業へのボランティア参加、高校生及び大学生のキャリア形成支援	522
5	L F V ～人の可能性を広げる団体～	大学	地域の子どもたちを対象とした地域の活性化活動	18
6	「世界遺産登録を目指す縄文遺跡群学芸員なりきりツアー」実行委員会	高校	学芸員の職業体験や土器造りのワークショップ・ガイド体験のボランティア活動	8

#### 【創作活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	確原色	高校	市内高校生を主体とした合同文化イベントの企画・発表	14
2	名無しの労働者	高校	文化イベントでのダンス発表	3

#### (3) 団体支援

- ア 発表の場の提供
- イ 情報発信の専用掲示スペースの設置
- ウ ミーティング等を行うスペースの用意
- エ 所報「響」やホームページ等での活動状況の紹介
- オ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
- カ 名義使用の許可
- キ 研修室等使用料の減免

#### 【成果と課題】

青少年社会参加活動モデル団体は平成 27 年度から開始し、今年度は 6 団体が指定された。また青少年創作活動モデル団体研究事業は平成 28 年度からの事業であり、2 団体が指定され、高校生等の主体的な活動推進のため、計画的・持続的な流れを円滑に構築することができた。

今後は、さらに多くのモデル団体を募集するために、広報の強化等に取り組む必要がある。

### 学校と地域の協働実践セミナー 778 千円

#### 【事業目的及び概要】

地域学校協働活動の推進に向け、関係者の理解及び意識啓発を促進するとともに、実施体制の構築、仕組みづくりや活動に係るスキルの向上を図ることを目的とした研修を行う事業である。

#### 【事業内容及び結果】

- (1) 公開講演(全国の先進的な取組についての講演、情報交換など)
  - 日時：9/21(木) 13:10～16:20
  - 場所：県総合社会教育センター
  - テーマ：「学校が変われば地域が変わる 地域が変われば社会が変わる」
  - 講師：大阪市立大空小学校 前校長 木村 泰子
  - 参加者：202 名
- (2) 地区研修会（講義、演習など）県内 4 地区開催
  - テーマ：子どもは地域の宝～地域と学校が連携して子どもを育むために～

開催地区	開催予定日	会 場	講 師	参加者数
下 北	6/29(木)	下北文化会館	弘前大学教育学部 教職キャリア支援コーディネーター 齋藤 厚	25 名
中南西北	9/28(木)	板柳町多目的ホールあぷる	青森県 P T A 連合会 事務局長 棚瀬 敏雄	24 名

東青	8/31(木)	県総合社会教育センター	八戸学院大学短期大学部	22名
三八上北	11/1(水)	三沢航空科学館	学長補佐 茂木 典子	36名

### 〔成果と課題〕

地域学校協働活動を推進するために、関係者の理解及び意識啓発の促進、活動に係るスキルの向上を図るための研修会を開催したところ、学校支援コーディネーターのコーディネート力が向上した。また、地域の人々が学校支援に関心を持ち、ボランティアとして学校支援を行うことにより、以前にも増して教育活動の充実が図られるようになってきている。

その一方、学校支援コーディネーターと企業等との結びつきが少ないため、企業の持つ教育プログラムをうまく学校で紹介できていないことから、キャリア教育についての知識を併せ持ったコーディネーターを育成していく必要がある。

## 教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座 チーム「学校・家庭・地域」創造研修

### 〔事業目的及び概要〕

次期学習指導要領等を見据えた「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校・家庭・地域が『チーム』として連携し、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む重要性を学ぶとともに、実践事例から見える成果と課題を共有して、具現化するための研修を行い教員力の向上を図る事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

- 対象：小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員等
- 場所：県総合社会教育センター
- 受講者数：40名
- 事業内容

11/16(木) 9:25～15:30

【説明】「地域学校協働活動」について 県教育庁生涯学習課

【講義】「社会に開かれた教育課程」の編成に向けて

講師 県総合社会教育センター 前所長 坂本 徹  
 むつ市立関根小学校 教諭 白戸 一也  
 弘前市立東目屋中学校 教頭 須郷 祐一  
 県立鱒ヶ沢高等学校 教諭 木村 朋之  
 県立八戸第一養護学校 教諭 三浦 大輔

【事例発表】「連携した活動」

【演習①】「課題克服の秘策を考えよう！」(校種別グループワーク)

講評 県総合社会教育センター 前所長 坂本 徹

11/17(金) 9:50～15:30

【情報提供】「連携事例の紹介」(ブース形式) 県近代文学館 文学専門主査 武永 佐知子  
 県立郷土館 学芸課 研究主査 福士 道太  
 県立美術館 美術企画課 主幹 江渡 典之  
 県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡保存活用推進室 主事 工藤 赳生  
 三内丸山応援隊事務局長 三浦 進

【事業説明】「教育支援プラットフォーム事業」の紹介

【演習②】「企業による模擬授業体験」(グループ入替制) (株)明治  
 (株)青森入浴ケアサービス

【演習③】「教育課程編成に生かす計画・立案」(校種別グループワーク)

### 〔成果と課題〕

次期学習指導要領の実施に向け、「社会に開かれた教育課程」の編成について理解を深め、学校・家庭・地域が連携することの重要性について学ぶ機会として実施できた。特に、事例発表者も直後のグループワークに加わっていただき、課題の共有化を話し合うことで当事者意識を持って同校種間のネットワーク形成を図ることもできた。今後は、先進事例をさらに情報収集しながら研修講座実施に向けた積極的参加を促す周知活動を行い、より多くの学校教育関係者が実践的に「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、完全実施に向けた計画作成に生かすことができるようにする。

絆でつながる家庭教育支援セミナー 884 千円

〔事業目的及び概要〕

家庭教育支援に関わる人々の輪を広げるため、地域の絆の中での家庭教育支援につながる講座の企画・運営等の実践を通して、地域に密着した家庭教育支援者を育成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 家庭教育支援講座・基礎講座・連携講座・実践講座を実施した。  
 ○場所：青森市(県総合社会教育センター)、六ヶ所村(六ヶ所村立中央公民館)  
 ○回数：各 10 回  
 ○参加者数：計 20 名(青森市 11 名、六ヶ所村 9 名)  
 ○内容  
 基礎講座 4 回(支援の手法等)、連携講座 2 回(活動者との情報交換等)、実践講座 4 回(子育てサロンを活用)

回	開催場所	開催日	内 容
1	青森市	5/12(金)	基礎講座①「家庭教育支援者としてできることを考えてみよう」
	六ヶ所村	5/24(水)	基礎講座①「家庭教育支援者としてできることを考えてみよう」
2	青森市	6/9(金)	子育てサロン「子どもの成長記録をつくろう」
	青森市	6/16(金)	基礎講座②「子どもの気になる行動と関わり方～発達障害への理解～」 講師 児童心理治療施設「青森あおぞら学園」理事長・施設長 鳴海 明敏 子育てサロン「手遊び歌や読み聞かせをしよう」
	六ヶ所村	6/28(水)	実践講座・子育てサロン②「手遊び歌や読み聞かせをしよう」
3	青森市	7/11(火)	実践講座・子育てサロン①「手遊び歌や読み聞かせをしよう」
	青森市	7/14(金)	実践講座・子育てサロン①「大型絵本を読もう」
	六ヶ所村	7/26(水)	連携講座・子育てサロン①「昨年度の取組について」 講師 子育て支援サークル「ハグハグ」代表 山内 美恵子 花田 啓子 子育てサロン「身長と体重を計ろう」
4	青森市	8/8(火)	子育てサロン「折り紙や紙芝居で楽しもう」
	青森市	8/18(金)	連携講座①「昨年度の取組について」 講師 子育て支援サークル「ハグハグ」代表 山内 美恵子 花田 啓子 西田 充子 子育てサロン「音の出るおもちゃをつくって遊ぼう」
	六ヶ所村	8/30(水)	基礎講座②「保護者への支援の仕方について」 講師 児童心理治療施設「青森あおぞら学園」理事長・施設長 鳴海 明敏 子育てサロン「音の出るおもちゃをつくって遊ぼう」
5	青森市	9/8(金)	実践講座・子育てサロン②「アートな秋」
	青森市	9/22(金)	実践講座・子育てサロン②「手作りおもちゃで遊ぼうⅡ」
	六ヶ所村	9/27(水)	基礎講座・子育てサロン③「寄り添うこと・つながること」 講師 青森抱っこの会 松林 恵公子 子育てサロン「手形・足形アート」
6	青森市	10/13(金)	実践講座・子育てサロン③「コムギンおばけをつくろう」
	青森市	10/20(金)	実践講座・子育てサロン③「まったりおしゃべりしよう」
	六ヶ所村	10/31(火)	実践講座・子育てサロン②「ろっぷる横町で遊ぼう」
7	青森市	11/10(金)	実践講座・子育てサロン④「バスタオルで遊ぼう」
	青森市	11/17(金)	実践講座・子育てサロン④「体を動かそう」
	六ヶ所村	11/29(水)	実践講座・子育てサロン③「ミニミニコンサートを楽しもう」
8	青森市	12/8(金)	子育てサロン「折り紙でサンタさんを折ろう」
	青森市	12/13(水)	連携講座②「支援者としてあなたができること」 講師 特定非営利活動法人子育て応援隊ココネットあおもり 代表 沼田 久美 子育てサロン「クリスマスの絵本を親子で楽しもう」

	六ヶ所村	12/20(水)	基礎講座④「離乳食ミニミニ講座」 講師 六ヶ所村保健相談センター 主幹 橋本 奈央
9	青森市	1/12(金)	基礎講座③「病気の子どもへの対応」 講師 青森中央学院大学看護学部 教授 中久喜 町子 子育てサロン「簡単なストレッチをしよう」
	青森市	1/19(金)	基礎講座④「寄り添うこと・つながること」 講師 青森抱っこの会 松林 恵公子 子育てサロン「まったりおしゃべりしようⅡ」
	六ヶ所村	1/31(水)	連携講座②「支援者としてあなたができること」 講師 特定非営利活動法人子育て応援隊ココネットあおもり 代表 沼田 久美 子育てサロン「親子で楽しくリズム遊び」
10	青森市	2/9(金)	子育てサロン「手形スタンプでバレンタインのメッセージカード作り」
	青森市	2/16(金)	子育てサロン「ママたちのおしゃべりタイム」
	六ヶ所村	2/28(水)	実践講座④・子育てサロン「読み聞かせと指人形を楽しもう」

(2) 共通スキルアップ講座

家庭教育支援の先進的で実践的な内容についての講座及び演習を実施した。

○日時：10/6(金) 10:00～14:30 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者：99名

○内容

公開講演 演題：「親子を支援する上で大切なこと」

講師：玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友

情報交換会 テーマ：「支援の在り方を考えよう～自分たちの活動の充実・発展のために～」

【成果と課題】

受講者のほとんどが家庭教育支援に初めて携わる方々であったため、受講者のニーズに応える研修内容を編成し実施したところ、受講者から高い満足度を得ることができた。また、実践では、子育てサロンに参加する保護者の相談やニーズを捉えて実践したことで、より子育ての現状と課題を知ることができた。一方で早期の段階で実践講座を開いたため、経験のない受講者には戸惑いが見られた。今後は受講者が段階を踏んで学んでいながら意欲を高めていける講座内容の改善が必要である。また、セミナー修了後も受講者が継続して家庭教育支援者として活動していけるような環境を整えていく必要がある。

**家庭教育支援交流モデル事業(ほのぼのサロン)**

【事業目的及び概要】

家庭に関する情報交換や悩み相談等を通して相互に学び合うことを目的に、日常的な親同士のつながりや子育ての先輩たちとの交流ができる仕組みづくりを行う事業である。

【事業内容及び結果】

○対象：家庭教育支援に意欲的な人 ○実施場所：県総合社会教育センターほのぼのルーム

○実施回数：月2回（計18回） ○参加者組：延べ107組（親子）

○内容：家庭教育支援者による「おやこの広場(ほのぼのサロン)」の実施

【成果と課題】

安定した参加者を得ることができた。特に今年度はリピーターの方々の利用が多かった。理由として、同世代の子をもつ親同士いろいろな情報交換ができたことや、サロンが保護者にとって気分転換の場になっているのが要因と考えられる。課題として、イベント的な内容でない時でも、気軽に立ち寄れる環境づくりや、参加する親のニーズに応じていけるような仕組みづくりを検討していく必要がある。

**家庭教育支援コンテンツ制作事業 3,340千円**

【事業目的及び概要】

家庭教育の重要性を訴えるとともに、子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを軽減することを目的として、学習機会と情報の提供を行うとともに、学習教材(動画)の制作と普及活動を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 動画制作普及委員会の設置

制作内容の検討・評価等を行うとともに、普及活動について検討する。

○会議の開催

- 第1回動画制作普及委員会 5/16(火)
- 第2回動画制作普及委員会 6/19(月)
- 第3回動画制作普及委員会 9/11(月)
- 第4回動画制作普及委員会 1/23(火)

○委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	茂木典子	八戸学院大学短期大学部 学長補佐	委員長
2	佐藤秀樹	こどものくに 園長	副委員長
3	加藤知明	弘前市立船沢小学校 校長	
4	吉田圭子	県子ども家庭支援センター 部長	
5	笠井麻喜	県総合学校教育センター 指導主事	
6	谷本歩	夢結ぶメッセンジャーShitoE 代表	

(2) 学習教材(動画)の制作

○一般家庭向け(5分×10本、民間委託制作)

家庭教育の重要性を広く普及するため、様々な家庭等での取組を紹介する。

- 「子どもの遊び場ある?ない?」
- 「助産師の子育て支援」
- 「虫歯予防 子どものうちから身に付けよう!」
- 「地域で支える子どもの体力づくり～肥満傾向児出現率を抑えるために～」
- 「「LGBT」って知ってますか?」
- 「小一の壁～働くママさんたちの葛藤～」
- 「子どもたちの健康を守るイクジイ・イクバア」
- 「放課後は友だちがいっぱい」
- 「命の大切さを考えるきっかけ」
- 「寝る子は育つ～子どもの成長と睡眠時間～」

○家庭教育支援テレビ番組(15分×4本、民間委託制作)

4～6歳の子どもをもつ保護者及び乳幼児期の子どもを孫にもつ祖父母等多くの方々を対象とした作品とし、家庭教育に広く関心をもってもらう。

- 「地域で支える子どもの体力づくり」
- 「はじめよう!生活習慣の改善～肥満・虫歯予防～」
- 「働くママが抱える小一の壁」
- 「子どもたちの健康を守るイクジイ・イクバア」

○動画の活用方法

- ・ホームページでの動画配信やDVD等による各種研修会等での活用。
- ・市町村やPTA等から要望があれば、講師としてコンテンツを活用した講座を行う。
- ・コンテンツを活用した講座の活用方法について、展開例を作成する。

【成果と課題】

コンテンツ 10本を制作した。県内の子育て支援を行っている団体の紹介や、子どもの生活習慣、働くママさんたちが抱える問題を取り上げるなど、バラエティーに富んだ内容にまとめることができた。また、様々な家族形態にも着眼し、それぞれの子育ての状態や悩みの「本音」を動画にしたことで、視聴した方々が共感できる作品を制作することができた。コンテンツ作品を用いての出前講座も昨年度より多くの回数を実施することができたが、小中学生をもつ保護者からは、「もう少し小中学生用の動画が見たい」という意見も多くあったので小中学生の保護者向けの動画の数も増やしていく必要がある。

**家庭教育相談事業 394千円**

【事業目的及び概要】

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の子を持つ親や家族を対象に、電話・メール等により寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

【事業内容及び結果】

- 対象：乳幼児から高校生までの子育て・孫育て中の親と家族

○実施方法：電話相談・週2回 水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00  
メール相談・24時間受付

○場 所：県総合社会教育センター電話相談室

○対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について

○相談体制：県総合社会教育センター家庭教育担当職員及び家庭教育支援員が対応

○相談件数：47件「(2/28現在)」(電話相談38件、メール相談12件)

**[成果と課題]**

相談件数は昨年度とほぼ変わらない状況であった。相談内容は、「発達・発育」、「問題行動」の順に多く、今年度の特徴として次に「学習・進路」についての相談が多かった。いずれの相談も電話相談員が時間をかけてじっくりと傾聴することで、相談者の悩みや不安を軽減することに寄与することができた。今年度は学校教育課、県総合学校教育センター、県子ども家庭支援センター(アピオあおもり)との連絡会議を年2回開催し、情報交換を行うとともに連携を深めることができた。

今後も相談機関との連携を生かすとともに、様々な機会を利用し、「すこやかほっとライン」について周知を図っていく必要がある。

## 県立図書館

### 子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

**[事業目的及び概要]**

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

**[事業内容及び結果]**

図書セットの内容	利用対象	前期		後期	
		配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 小学校	低学年	36	3,180	37	3,280
	中学年	36	3,220	37	3,320
	高学年	36	3,260	37	3,360
2 中学校	中学校	7	260	7	260
3 読み聞かせ絵本 児童書等	保育所等	55	6,210	48	5,160
4 大型絵本	読み聞かせ活動者	53	1,155	41	635
5 テーマ別 図書セット	小・中学校 特別支援学校	12	529	10	412
6 ブックトーク セット	小・中学校、高等 学校、特別支援学 校、図書館	5	120	11	230

**[成果と課題]**

市町村立図書館等による学校図書館等との連携を支援することができている。  
毎年度、新しい本を利用してもらえるように、図書セット内容更新を課題としている。

### 高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

**[事業目的及び概要]**

高校生(特別支援学校高等部を含む。)の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

**[事業内容及び結果]**

前期		後期	
配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
6	600	8	800

**[成果と課題]**

高等学校図書館等への支援を行うことができている。  
配本先拡充が課題である。

**梵珠少年自然の家**

**梵珠少年自然の家主催事業 1,530千円**

**(1) 看板事業**

**[事業目的及び概要]**

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、発達段階に応じた施設の魅力を生かした活動プログラムを提供していく事業である。

活動名	期日	対象	参加者数	内容
9歳チャレンジ・キャンプ ～ひとりでもできるぞ!～	7/28(金) ～30(日)	9才児童 (小学3・4 年生)	31名	出会いのつどい、仲間づくり交流ゲーム、家族への手紙書き、テント設営、ベイトトラップ製作と設置、松倉神社登山、キャンドルサービス、ディスクゴルフ、野外炊事、別れのつどい
夏の7days キャンプ ～梵珠から小泊へ この 夏マウンテンバイクで走 る120kmのチャレンジ!～	8/6(日) ～12(土)	小学5年生 ～中学3年 生の児童生 徒	22名	出会いのつどい、マウンテンバイク 隊列走行トレーニング、キャンプ ファイヤー、マウンテンバイクによる 移動型テント泊、野外炊事、のし カ作り体験、海釣り体験、メモリ アルクラフト、別れのつどい
年長すくすくキャンプ ～キッズの大冒険～	9/9(土) ～10(日)	幼児(年長 児)とその 保護者	34名	はじめのつどい、アイスブレイク、 棒パン作り、丸太切り体験、手巻き 寿司作り、読み聞かせ、テント泊、 カートンドッグ、丸太メダル作り、 おわりのつどい
ぼんじゅ冬キャンプ ～冬山ハイキングを楽し もう～	2/16(金) ～18(日)	小学3年生 ～中学2年 生の児童生 徒	32名	出会いのつどい、仲間作り交流ゲー ム、スノーシューハイキング、ぼん じゅ室内ペタンク大会、炊事、キャ ンドルサービス、チューブソリ滑走 体験、思い出クラフト、別れのつど い

**[成果と課題]**

新規に立ち上げた事業ということもあり、どの事業も定員を超過する申し込みがあり、中でも9歳チャレンジ・キャンプは申し込み受付開始から15分足らずで定員に達するという盛況であった。

どの事業も施設及び地域の教育資源を取り入れた新規プログラムを提供した。9歳チャレンジ・キャンプにおいては松倉神社への縦走登山、夏の7days キャンプにおいては120kmを走破したマウンテンバイクによる隊列走行、年長すくすくキャンプにおいては丸太切り体験及び丸太メダル作りなど、参加者の心に残る印象深い体験になったと感じている。アンケートには、自然の素晴らしさ、仲間やスタッフと協力して達成した喜び、家族を含め周りの人たちへの感謝の気持ちが綴られており、参加者の豊かな感性や社会性を育み、社会を生き抜く力の養成につながる成果が大であったと考えている。

課題としては、アンケートによる従来の事業評価しか実施できなかったことがあげられる。参加者には、グループダイナミックスの力による相互理解や様々な気づきの場面が随所に見られた。そして、やりとげた達成感や満足感がもたらす気持ちの高揚や周囲への感謝の思いを口にする参加者も見られた。これらの心理的な変容を検証し考察するまでは至らなかった。事業成果の普及啓発を目指していく上で、次年度は様々な側面からの評価を実施し、その結果を発信していかなければならない。

また、今年度参加した児童生徒がリピーターとして参加することを想定し、新しい企画を円滑に、かつ安全に運営できるよう入念に準備を進め、さらに充実した事業としていきたい。

## (2) 養成事業

### 〔事業目的及び概要〕

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体の関係者を対象に、基礎的技術の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者を養成する事業である。

活動名	期日	対象	参加者数	内容
在学少年宿泊指導者研修	4/18(火) ～19(水)	平成29年度 利用予定団体の 引率者及び 今後利用を考 えている団体の 引率者	113名	実技体験(野外・室内・創作の各プログラム)、宿泊体験、講義(自然体験活動の意義及び効果的な自然の家の利用について)、説明(施設利用に当たっての留意点)、演習・実践(日課表作成)
自然体験活動ボランティア入門セミナー	5/27(土) ～28(日)	高校生以上 (高校生、大学生、青少年指導者等)	28名	講義、野外活動、課題解決型野外炊事、キャンプファイヤー、人間関係作りワークショップ、救命救急実習、施設ボランティア登録
自然体験活動ボランティア実践セミナー (1)9歳チャレンジキャンプ (2)夏の7days キャンプ (3)ファミリーキャンプ (4)年長すくすくキャンプ (5)自然体験ぼんじゅフェスタ (6)冬にとびだそう (7)ぼんじゅ冬キャンプ (8)ぼんボラ大感謝祭！ ～県下一斉大交流会～	実施日は各事業を参照	「自然体験活動ボランティア入門セミナー」を受講していることが参加条件	(1)6名 (2)5名 (3)9名 (4)9名 (5)22名 (6)7名 (7)7名 (8)16名  主催事業におけるボラスタの人数は参加者数にカウントされている。	自然体験活動ボランティア入門セミナーで学んだ成果を生かし、各自が選択した(1)～(7)の主催事業の中で、自主企画の企画立案及び運営を实践した。  【活動内容】 主催事業においては、参加者の活動支援及び安全管理、仲間づくりの促進、創作活動時の製作指導、自主企画の立案及びその運営等の実施。 ぼんボラ感謝祭においては、ボランティアに関する基調講演、アイスブレイク手法の伝達会、ドリームワークショップ「我々だからできる梵珠の元気」への参加によるスキルアップ
④指導者養成 ～ぼんじゅ出前講座～	平成29年 4月～5月、 10月～平成 30年3月 【各回即日】	幼稚園・保育所及び小・中学校、特別支援学校の小・中学部、青少年教育団体(子ども会、児童館、公民館、放課後子ども教室等)	2,913名	団体が開催する各種行事(事業)に出向き、自然の家が提供するプログラムの実施における指導と助言を行う。指導及び助言とは、指導者への指導法等の伝達及び助言、児童生徒への直接指導、指導者研修会等での指導及び助言や実地指導である。活動プログラムは自然の家ホームページ「指導者養成～ぼんじゅ出前講座～」プログラム一覧参照

### 〔成果と課題〕

養成事業として、自然体験活動ボランティア入門セミナー及び実践セミナーを立ち上げ、ボランティアスタッフの意識・意欲の向上や自然体験ボランティアに係るスキルアップに取り組んだ。

従来の補助的な立ち位置から、今年度は自主企画を立案し実践する指導者の立場として参加者の前に立つ場面が多くなったことから、学生スタッフのやる気や自覚が高まり事業への参加者数も増え、参加者や来場者との関わりの中で、ぼんじゅのボラスタとして認知され感謝される存在となった。ボラスタの活躍が主催事業の活性化に大きく寄与したと考えている。

ボランティア養成事業により、後輩ボランティアの指導にあたるマスターボラも多数輩出したことから、次年度は一層の飛躍が期待される。そのため、自然の家職員がボラスタの組織運営をサポートし、円滑にかつ強固になるよう働きかけ、一人一人の思いをくみ上げてさらなる自己実現につながるステージを用意していきたい。

また、ぼんじゅ出前講座も従来より指導者養成色を強め、要請のあった団体指導者たちのスキルアップを図りつつ参加者も満足させたことから、事業として大きな発展を見せた。次年度は、継続してこの事業を利用している団体には、少しずつ間接指導を利用しながら自立していけるよう方向付けしていきたい。

### (3) 親子事業

#### 【事業目的及び概要】

親子や仲間とのふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てることを目的として、施設周辺の恵まれた自然環境を生かした多様な体験活動を行う事業である。

活動名	期日	対象	参加者数	内容
春を楽しむサン day ～春の妖精たちに会いに行こう～	4/30(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	43名	自然観察・摘み草体験、よもぎスイーツづくり
ファミリーキャンプ 家族 day 野外炊事！ ～ダッチオープンに挑戦してみませんか～	8/26(土) ～27(日)	幼児～中学生とその保護者	17 家族 72名	野外活動体験、ダッチオープンによる野外炊事、キャンプファイヤー、テント泊、創作活動
自然体験ぼんじゅフェスタ	10/29(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者及び自然体験活動に関心のある方	338名	ダッチオープン体験、せんべい焼き体験、本格リース作り、自然物を使った創作ブース、木材を使った創作ブース、フリー体験ブース、遊びのコーナー、野外活動他
本格門松をつくろう	12/16(土) 及び 17(日) 【両日とも同内容】	小・中学校の児童生徒とその保護者及び一般の方	275名	本格門松づくり (土台作り、飾り付け)
冬にとびだそう ～親子で白銀の世界へ～	1/20(土) ～21(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	49名	アイスブレイク、雪灯籠作り、炊事「鍋焼きうどん」、夜の雪灯籠祭り、竹のストラップ作り、チューブそり遊び

#### 【成果と課題】

親子事業においても、新たな企画により参加者が大幅に増え大変好評であった。特にキャンプビギナーのファミリーにキャンプの魅力や様々なノウハウを伝えたファミリーキャンプ、屋外にも多数のブースを設置して参加者を大幅に増やした自然体験ぼんじゅフェスタはその象徴であり、リピーターにも梵珠の変化を確実に実感してもらえたと思う。

これらの事業は親子で自然に親しむ第一歩ととらえているので、次年度以降も多数の新しいビギナーを取り込みつつ、リピーターの経験値をさらに上げていけるようプログラムの企画運営を進めていきたい。そして、親子事業で興味を持った子どもたちが、さらに高みを目指して看板事業へ参加してもらえるように魅力ある事業をラインナップしたい。

## 種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 777 千円(需用費・役務費除く)

#### 【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動等さまざまな活動を体験する機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/14(日)	小・中学生とその保護者	106名	・館内オリエンテーリング ・ニュースポーツ ・竹トンボ作り ・種差アロマアートづくり
たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」 ①② ※2回開催	7/2(日)		136名	・いかだ遊び ・カヌー遊び
	7/9(日)		200名	・磯遊び、かにつり ・サンドクラフトづくり
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/15(日)	小・中学生とその保護者	124名	・秋の森さんぼと木の実アート作り ・石焼きいも作り ・ネイチャーゲーム
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/3(日)		124名	・クリスマスリース巻き ・水風船キャンドルづくり ・簡単ランプづくり ・クリスマスリース飾り
たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」 ①② ※2回開催	1/27(土)	4歳以上の幼保・小・中学生とその保護者	87名	・スノーチューブすべり ・そり遊び ・せんべい焼き
	1/28(日)		110名	
たねさしワールド 「こども大作戦」①② ※2回開催	2/10(土)～11(日)	小3年～4年	40名	・仲良しタイム ・森の探検 ・館内ツリーイング ・スノーチューブすべり
	2/17(土)～18(日)	小1年～2年	39名	

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対象	参加者数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	8/8(火)～11(金)	小5年～中3年	39名	・テントでの宿泊体験 ・室内ゲーム ・夜のマリエント見学 ・星空のつどい ・うどん作り、流し ・磯観察 ・たね坊カップゴルフ大会 ・野外炊事 ・キャンドルファイヤー ・お話しの集い ・思い出風鈴作り
わくわくどきどき ウインターキャンプ	12/25(月)～27(水)	小5年～中3年	24名	・テントでの宿泊体験 ・そり遊び ・冬の森探検 ・星空ウォッチング ・南部昔っこと話し会 ・思い出色紙づくり ・炊事活動

〔成果と課題〕

ア 成果

- ・親子が四季折々の自然環境の中で、さまざまな自然体験活動を楽しみ、交流を深めていた。
- ・参加同士が仲良く談笑したり、協力し合ったりする場面が随所に見受けられ、良い人間関係作りができた。
- ・不順天候続きで、外での活動が制限された事業もあったが、館内活動でも十分に楽しんでいた。

イ 課題

- ・メールによる参加者申込みを受け付けたのであるが、多数の応募があり、参加を断ることが多かった。募集定員を増やしながらか、安全面に配慮しながら事業の充実を図っていききたい。
- ・事業開催にあたっては、ボランティアの協力を頼るところが多く、資質の向上も含めて、自然体験活動研修会等の研修会への参加を呼びかていききたい。

## 自然体験活動支援事業 85 千円(需用費、役務費を除く)

### [事業目的及び概要]

学校や身近な野外活動場で子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動の現地支援を行う。また、自然体験活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に行う研修事業である。

### [事業内容及び結果]

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月 *6月～9月 は原則なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体等 ※10名以下の団体も可	142 団体の べ 15,950 名	・種差少年自然の家のプログラムの中で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物マグネット、貝がらアート 他)
自然体験活動 研修会	6/3(土) ～4(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	14 名	・アドベンチャーゲームや野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練等

### [成果と課題]

#### ア 成果

- ・自然体験活動出前講座が三八上北管内はもちろん県内においても周知されてきた。
- ・自然体験活動出前講座が地域のイベントへの参加依頼が多くなってきた。
- ・自然体験活動研修会では、炊事体験、活動プログラム体験等を実施し、子どもへの効果的な支援や技術を学ぶ機会となった。
- ・自然体験活動研修会では、海の活動での救助や避難の仕方、緊急時の連絡等、職員と一体となり、演習的な機会の場となった。

#### イ 課題

- ・自然体験活動出前講座は遠隔地に出向くことがあり、交通安全を喚起したい。
- ・自然体験活動研修への参加が少ないので、保育士、幼稚園教諭、大学生などに広報していきたい。

## 在学少年宿泊指導者研修

### [事業目的及び概要]

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

### [事業内容及び結果]

- 期日：4/24(月)～25(火) ○場所：種差少年自然の家 ○参加者数：72 人
- 内容：(講義)社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方  
(実習)活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法  
(演習)活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

### [成果と課題]

#### ア 成果

- ・宿泊団体の小、中、養護学校の教職員がほとんど参加し、交流を深めながら、自然体験や生活体験の支援の仕方等、知識・技能の習得ができた。

#### イ 課題

- ・参加者に、限られた時間内での研修であるので、さらに資質向上と技術の習得のために、自然体験活動研修会への参加を呼びかけていきたい。

**親子で学ぶ防災キャンプ事業 33 千円(需用費、役務費を除く)**

**[事業目的及び概要]**

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な対応能力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

**[事業内容及び結果]**

事業名	期 日	対象	募集定員	内 容
親子の絆 ～防災編～	9/23(土) ～24(日)	小・中学生と その保護者	20 組 55 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義、演習「防災の心得」「災害時における家族との連絡のあり方」「非常持ち出し袋について」「非常時のトイレや入浴」「非常食」</li> <li>・ 体験活動「防災ナイトハイク」</li> <li>・ 音楽鑑賞「心の栄養」</li> </ul>

**[成果と課題]**

ア 成果

- ・ 親子で、災害が起こった時、どういう行動していったらよいかを考える十分な時間設定をしたので、好評であった。親子のコミュニケーションをてるよい機会となった。
- ・ 講義、演習、体験活動、鑑賞会など、バラエティーに富んだプログラム設定だったので、知識や技能も深まり、避難時の心の健康までを考えるよい機会となった。

イ 課題

- ・ 幼児も参加したので、講義等では飽きてしまう子もおり、発達段階を踏まえたプログラムを提供していきたい。
- ・ テント泊をしたいという希望があったので、30 年度はそのような方向にしていきたい。

## (2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

### 生涯学習課

市町村の社会教育活性化支援事業 1,130千円

#### 〔事業目的及び概要〕

市町村の社会教育主事等の力量形成とその専門性を生かした社会教育の活性化を目的として、生涯学習課と教育事務所が連携し、地域課題の検討会や研修会を開催する事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

#### (1) 市町村地域課題検討会

生涯学習課や教育事務所の社会教育主事が各市町村に出向き、それぞれの課題に応じて課題解決に向けた方策や手法を検討した。8市町村で開催し、必要に応じ県内の有識者を派遣した。

市町村名	検討内容	実施回数
外ヶ浜町	公民館を活用した職業体験等の事業の計画について	3回
鱒ヶ沢町	鱒ヶ沢町社会教育計画の策定について	3回
板柳町	地域学校協働活動の推進について	3回
平川市	若い世代の地域の担い手として活躍できる仕組みづくりについて	5回
三沢市	地域学校協働活動の推進について	1回
おいらせ町	おいらせ町子ども読書活動推進計画の策定について	4回
佐井村	公民館機能の活性化について	3回
階上町	まちづくりコーディネーター養成講座の開講について	3回

#### (2) 市町村社会教育主事等専門研修

市町村の社会教育主事等が、生涯学習・社会教育推進に係る職員として必要な資質・能力の向上を図るため、講義やグループ協議など実践的な研修を開催した。

#### ア 集合研修

##### 第1回

○日時：5/12(金) 9:55～12:00 ○会場：県総合社会教育センター ○参加人数：30名

○内容：講義「地域学校協働活動の推進について」

講師 文部科学省生涯学習政策局社会教育課 地域学校協働推進室長 渡辺 栄二  
グループ協議 ①担当する市町村で取り組んでいる具体的事例  
②地域学校協働活動を進めるにあたっての課題

##### 第2回

○日時：2/22(木) 9:50～12:00 ○会場：県総合社会教育センター ○参加者：34名

○内容：講義「社会教育行政に関わる職員の職務と専門性

～コミュニティ・オーガナイズの事例から～

講師 NPO法人コミュニティ・オーガナイズ・ジャパン フェロー 林 大介  
ディスカッション：「私たち社会教育主事等に求められることは？」  
「私たち社会教育主事等が抱えている課題は？」  
「私たち社会教育主事等の「同士」「強み」とは？」  
「私たち社会教育主事だけではできないことは？」

#### イ 地区研修

《東青地区》

第1回 10/18(水) 13:00～16:00 県総合社会教育センター 参加者 15名

○講演：「学校と地域の連携・協働の在り方」

講師：弘前大学教育学部 准教授 松本 大

○グループ協議・演習：「学校と地域が連携するために」～自分の町村の実態から～

### 《西北地区》

第1回 11/2(木) 13:00～16:00 五所川原合同庁舎 1C会議室 参加者 14名

○グループ協議：『『西北の教育』社会教育行政の〔特に推進すべき事項〕に沿った実践事例についての情報交換、成果や課題などに関する協議』

○講評・講義：「西北の社会教育の特に推進すべき事項への取り組み方について」

講師 弘前大学教育学部 准教授 松本 大

### 《中南地区》

第1回 5/26(金) 14:30～17:00 平川市尾上総合支所 参加者 47名

○実践発表及び協議：大鱈町、田舎館村、黒石市からの話題提供

○講話：「次世代の地域と学校をクリエイトするために」

～社会教育委員と社会教育担当者に課せられたミッション～

講師：弘前大学名誉教授 佐藤 三三

### 《上北地区》

第1回 7/10(月) 13:00～16:00 上北教育事務所 参加者 7名

○講義・演習：「ネットワーク形成の支援(事例研究)」

講師：弘前大学教育学部 准教授 松本 大

第2回 12/5(火) 9:30～12:00 上北教育事務所 参加者 8名

○講義・演習：「ネットワーク形成の支援(実践レポートの発表)」

講師：弘前大学教育学部 准教授 松本 大

### 《下北地区》

第1回 11/20(月) 10:30～12:00 むつ合同庁舎 参加者 4名

○研究協議：「まちづくり・人づくりに地域ぐるみで取り組む社会教育の在り方」

話題提供 下北教育事務所 主任社会教育主事 吉岡 勝

○情報交換

### 《三八地区》

第1回 7/7(金) 14:20～16:40 八戸市福祉公民館 参加者 7名

○グループ協議：「学校・地域・家庭の連携に関するグループ協議」

○講演：「八戸市における地域密着型教育」

講師 八戸市教育委員会 教育指導課 副参事 三角 浩司

### [成果と課題]

地域課題検討会については、市町村の社会教育主事等がその専門性を生かしなが、それぞれの市町村が抱える課題を解決するための方策や手法を様々な視点から検討することができた。本事業により、地域課題を解決することが、あるいは解決に向けて進むことができた。今後は、各市町村の実態に沿った課題とともに、県として検討していくべき課題についても支援を行う必要がある。

社会教育主事等専門研修の集合研修では、地域学校協働活動の推進やコミュニティ・オーガナイズンについて理解を深め、社会教育に関わる職員に必要な資質・能力を向上する機会となった。また地区研修では、地域学校協働活動等をテーマとした研修が開催され、地域や学校との連携等の重要性について理解を深めることができた。今後は、国の動向を踏まえながら地域課題解決や地域のよさを生かすための方策等を考えるための支援を行う必要がある。

## 総合社会教育センター

パワフルAOMORI! 創造塾 1,429千円

### [事業目的及び概要]

新たな地域活動者の発掘を行いながら、仲間づくりの促進やネットワーク(つながり)の形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

### [事業内容及び結果]

○ 内容

	期日	内容・講師等
第1回	7/29(土) ～30(日)	「オモイ」を広げる 【講義・演習】「映像制作ワークショップをとおした地域づくり」 ものがたり法人 FireWorks 代表 映画監督 林 弘樹

	期日	内容・講師等
第2回	8/19(土) ～20(日)	「オモイ」をみがく 【特別講演】「あおもりの未来をつくる人づくり～未来を変える挑戦～」 青森県知事 三村 申吾 【講義・演習】「地域づくりの現場のまっただ中で」 塩尻市企画政策部地方創生推進課 山田 崇 つるた街プロジェクト代表 岡 詩子
第3回	10/28(土) ～29(日)	「オモイ」を「カタチ」に！ 【講義・演習】「オモイ」を「カタチ」にする情熱と行動」 NPO法人きらりよしじまネットワーク事務局長 高橋 由和
第4回	11/25(土)	わたしのアクションプラン大自慢大会 【演習】塾生によるプレゼンテーション

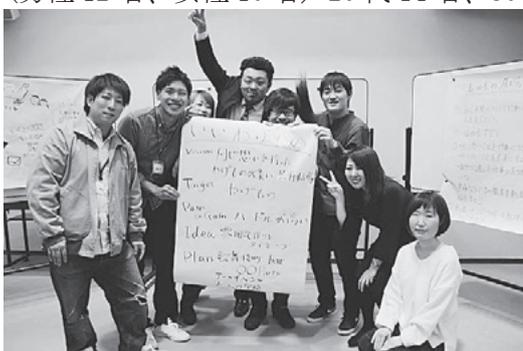
○場所

第1～3回 県総合社会教育センター・青森公立大学国際交流ハウス

第4回 県総合社会教育センター

○参加者

22名 (男性12名、女性10名/20代14名、30代6名、40代2名) 一日聴講生 延べ3名



【成果と課題】

全回参加が原則であることと3回の講座が宿泊を伴うことから、時間的な制約を受けることなく講義・演習等を行うことができ、学習の深化と塾生間のネットワークの強化につながった。講師による指導を受けながら、小グループで今後の地域活動に関わるプランを作成するなど、地域活動を進める上でのポイントやノウハウ等を学ぶ実践的な講座内容となり、塾生の満足度も高い結果となった。また、構築された塾生間のネットワークを活用しながら、塾生有志による自主的な地域活動が活発に行われ、ひいては同窓会も設立することができた。

塾生により学習内容の深まり方や企画力等に差が出ることもあるので、悩んでいる塾生に対して、フォローアップの時間やその方法を今後検討する必要がある。また、同窓会を県内の地域活動の活性化という社会的ミッションを共有した組織に発展させ、継続した県内の地域活動に資するため、同窓会へのサポート体制を構築する必要がある。

**公民館パワーアップ講座**

【事業目的及び概要】

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、公民館の運営に必要な基礎的かつ実践的な知識及び技術等についての研修を行い、公民館関係職員相互の連携を図る事業である。

【事業内容及び結果】

○対象：公民館・市民センター職員、教育委員会職員、社会教育委員等

○場所：県総合社会教育センター

	期日	参加者数	内容
第1回	6/1(木)	33名	【講義】「公民館運営の現状とこれから ～地域の教育力向上のために公民館ができること～」 講師 青森公立大学 教授 内海 隆 【パネルトーク】 「私の公民館運営のポイント～他団体との連携を通して～」

	期 日	参加者数	内 容
			コーディネーター 青森公立大学 教授 内海 隆 パネリスト 東北町中央公民館 館長補佐 桜井 文雄 外ヶ浜町中央公民館 主幹 石岡 大
第2回	9/11(月)	18名	【演習】「ファシリテーション能力を高めよう」
第3回	11/2(木)	28名	【講義】「マルチステークホルダーとの協働」 講師：シナプテック株式会社 代表取締役 やまなしの翼プロジェクト 代表 戸田 達昭
第4回	2/8(木)	69名	【事例発表】「私のオススメ事業」 コーディネーター 弘前学院大学 准教授 生島 美和 ①地域探訪！再発見！地域マップづくり 青森市北部地区農村環境改善センター 業務員 吉田 秀子 ②ハートネットを作ろう！“ちょっと気になる子”への支援事業 五所川原市中央公民館 主事 斎藤 俊宏 ③キッズワールド 弘前市立中央公民館 主査 大高 堅彦 ④すこやかキッズ 黒石市中郷公民館 主任事務員 工藤 彩夏 ⑤青年学級 八戸市立根城公民館 非常勤館長 新井山 雅行 非常勤主事 野田口 麻衣子

※ 第3回は「生涯学習・社会教育関係職員研修講座 実務研修 社会教育編 第3回」との共催  
【成果と課題】

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、歴史的な経緯や社会情勢の変化から見られる公民館の役割の変遷や今後期待される公民館の在り方などとともに、事業について、企画立案に向けた手法や具体的な事例などを学ぶ研修を実施した。アンケートの結果から、受講者が実践的に活用できるとの評価が得られ、満足度も高かった。また、受講者同士の意見交換が活発になされ、悩みなどの解決のヒントとすることができた。

公民館機能の活性化に向けて、受講者のニーズを的確に把握し、より実効性の高い研修を進める必要がある。

### 生涯学習・社会教育関係職員研修講座 700千円

#### 【事業目的及び概要】

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人材育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

#### 【事業内容及び結果】

##### (1) 新任職員研修

- 期日：5/18(木) ○場所：県総合社会教育センター ○受講者数：36名
- 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等
- 内容

- ・県社会教育行政の方針と重点
- ・生涯学習・社会教育の基礎知識
- ・関係機関と連携した実践から 講師：県立青森南高等学校 教諭 秋田 敏博
- ・市町村の生涯学習・社会教育事業に係る情報交換 ～あのみち・このまち・どんなまち？～

##### (2) 実務研修(センター会場)

- 場所：県総合社会教育センター
- 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等

#### 【社会教育編】

回数	期 日	受講者数	内 容
第1回	8/9(水)	31名	子どもの心の発達について 弘前大学大学院医学研究科附属 子どものこころの発達研究センター 特任准教授 栗林 理人

回数	期日	受講者数	内容
第2回	10/31(火)	22名	住民が直接関わるまちづくりの実践 青森県会計管理者 神 重則
第3回	11/2(木)	28名	マルチステークホルダーとの協働 シナプテック株式会社 代表取締役社長 戸田 達昭

※第3回は「第3回公民館パワーアップ講座」と合同開催。

#### 【実践テクニック編】

回数	期日	受講者数	内容
第1回	6/15(木)	21名	事業展開の実践・計画づくりの基本 ブラキオデザイン 代表 小野 康一郎
第2回	7/6(木)	20名	チラシづくりの基本(初級編) 青森ビジネス専門学校 校長 有馬 昭彦
第3回	7/20(木)	19名	チラシづくりの応用(上級編) 青森ビジネス専門学校 校長 有馬 昭彦

#### (3) 実務研修(各地区会場)

○対象：生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等

《東青地区》

○期日：7/12(水) ○場所：県総合社会教育センター ○参加者数：20名

○内容：これからの学校支援活動 青森市教育委員会社会教育課、県教育庁生涯学習課  
青森市内学校支援コーディネーター(2名)  
県立郷土館職員

《西北地区》

○期日：9/4(月) ○場所：中泊町総合文化センターパルナス ○参加者数：21名

○内容：まちづくり～人口減少にどうアプローチするか  
弘前大学大学院地域社会研究科准教授 平井 太郎

《中南地区》

○期日：6/22(木) ○場所：黒石市産業会館 ○参加者数：52名

○内容：命の尊さと教育の大切さを考える  
ルワンダの教育を考える会理事長 永遠瑠・マリールイズ

《上北地区》

○期日：5/25(木) ○場所：七戸中央公民館 ○参加者数：66名

○内容：川代ブランド確立で心温まる地域へ 新郷村川代地区振興会 顧問 小笠原 敏彦  
地域課題に向き合った社会教育活動 岩手大学名誉教授 新妻 二男

《下北地区》

○期日：5/26(金) ○場所：むつ合同庁舎 ○参加者数：30名

○内容：地域コミュニティと地域の教育力向上 岩手大学名誉教授 新妻 二男  
地域活性化に取り組む実践活動 むつ市まちづくりコーディネーター 桜田 真佐

《三八地区》

○期日：8/29(火) ○場所：八戸市福祉公民館 ○参加者数：21名

○内容：公民館講座等について、学習成果を発揮させるための方策  
弘前大学大学院地域社会研究科准教授 土井 良浩

#### [成果と課題]

全13講座のアンケート結果から、受講者の満足度は99.8%と高く、実務に直結できるテーマと内容にした成果と考えられる。また、実態と照らし合わせながら、研修講座の実施内容や方向性について講師との事前打合せを綿密にできたことも結果につながった。今後は、受講者が研修の成果をどのように活用しているのかアウトカムの観点を重視しながら、系統性をより明確にした事業評価を意識して進める必要がある。

### (3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

#### 生涯学習課

##### 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 573 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

###### 〔事業内容及び結果〕

学校名	期間	日数	内 容	受講者数 (延数)
県立盲学校	7 月	2 日	点字入門と視覚障害者歩行援助	10 名(14 名)
八戸盲学校	8～9 月	6 日	点字・点訳・歩行体験・視覚障害者の進路・福祉情報	2 名(10 名)
青森聾学校	6～9 月	7 日	手話講座	25 名(143 名)

###### 〔成果と課題〕

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に、特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートによれば、「これからも続けてほしい」「点字を学ぶことによって今まで知らなかったことなどたくさん知ることができた。また、障害者の声を直接聞くことができた」など、いずれの講座も満足度は高く、県民の多様な学習ニーズに対応できている。

一方で、講座開設校がある地区に限られているため、県内各地域で県民の学習ニーズにこたえられるよう、未開催地区での講座開設が課題である。

#### 総合社会教育センター

##### 元気青森人を創造する e ラーニング推進事業 914 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

###### 〔事業内容及び結果〕

インターネットによる学習教材の配信(e ラーニング)

- (1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ 計 125 本(アクセス件数: 3,343 件)  
公開講座 8 本、ワンポイントアドバイス 16 本、はたらく心 94 本  
関係機関リンク 7 件
- (2) あおもり学インターネット講座 計 43 本(アクセス件数: 1,105 件)  
あおもりの自然 9 本、我がふるさとあおもり 10 本、あおもり学特別講座 23 本  
青森県の先人 1 本
- (3) あおもり子育てネット 計 151 本(アクセス件数: 23,766 件)  
家庭教育支援コンテンツ 50 本、家庭教育支援啓発教材 5 本、家庭教育支援者向け動画 13 本  
センター企画テレビ「あおもり子育てつながりんく」8 本、センター企画テレビ放送番組 20 本  
公開講座 2 本、子育てワンポイントアドバイス 10 本、子育て得情報 30 本、学習コーナー 13 本

###### 〔成果と課題〕

e ラーニングコンテンツは年間を通じて定期的に利用されている。今後は、利用者の利便性をより高めるため、タブレット端末やスマートフォン等でも閲覧しやすくなるようにページ管理する必要がある。

##### 学習情報の収集・提供事業 7,219 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

(1) 学習情報の収集・提供

4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行った。

・登録データ件数	学習機会情報	2,068 件
	団体・サークル情報	1,414 件
	指導者人材情報	1,088 件
	視聴覚教材情報	20,326 件
	計	24,896 件
・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	4,692 回
	団体・サークル情報	1,523 回
	指導者人材情報	1,792 回
	視聴覚教材情報	1,196 回
	全情報	901 回
	計	10,104 回
・ありすネット検索回数	学習機会情報	1,367 回
	団体・サークル情報	465 回
	指導者人材情報	809 回
	視聴覚教材情報	1,618 回
	全情報	400 回
	計	4,659 回

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

**〔成果と課題〕**

例年同様、学習機会情報や視聴覚教材の検索が多く行われている。しかし、Web 経由での情報登録件数が低いことから、利用者側の情報登録方法を簡易にするなど、システムを改善していく必要がある。

**青森県視聴覚ライブラリー運営事業 527 千円**

**〔事業目的及び概要〕**

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入 39 本

**〔成果と課題〕**

16mm フィルムの整理・清掃等を中心として事業を展開した。県内でもフィルムの上映会を開いている市町村があり、貴重な映像資料であるフィルムの活用について更に検討が必要である。

**あおもり県民カレッジ運営業務**

**〔事業目的及び概要〕**

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

- (1) あおもり県民カレッジの運営全般
  - ア あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化
    - ・連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼。  
連携機関数：712 機関(体験施設 147 か所を含む)
    - ・訪問による新規連携機関勧誘活動を実施。
    - ・講座開催における協力などを通して、関係強化を推進。

- イ 生涯学習支援のネットワーク構築
- ウ 事務局の運営(県民カレッジ学生への連絡、連携機関との連絡調整、運営に関わる事務)  
 あおもり県民カレッジ学生数 22,177名(新規1,493名)  
 [教養学習コース 17,556名(新規1,105名)]  
 [子どもカレッジコース 4,621名(新規373名)] [うちジュニアコース4,228名(新規368名)]
- (2) 普及啓発事業
- ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)  
 ・あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」による募集  
 ・幼稚園、保育所、小学校、老人ホーム、団体への訪問  
 ・連携機関等イベントでの、県民カレッジブース出展による募集
- イ 生涯学習フェア2017の開催  
 ○期日：10/1(日) ○場所：県総合社会教育センター  
 ○内容  
 ・オープニング  
 ・大学生(高大連携キャリアサポート推進事業参加大学)によるキャンパスライフ紹介  
 ・あおもり県民カレッジ認定証交付式  
 ・黒田剛氏スペシャルトークショー「勝ち続ける組織の作り方」  
 ・あおもり県民カレッジ連携機関等による講座、実習、体験、展示、センター事業紹介等  
 ・我が社は学校教育サポーター登録企業等による出前授業・実演  
 出前授業実践企業 一般社団法人青森市薬剤師会、青森朝日放送株式会社、青森警察署、  
 青森県金融広報委員会  
 ・館内冒険スタンプラリー 入場者数 1,379名
- ウ 生涯学習HPの作成  
 ・生涯学習情報サイト<alisinfo.jp>作成及び随時更新  
 ・連携機関の講座情報の更新  
 ・地域キャンパス講座の情報ページの運用  
 ・「講座アーカイブ」を開設し、講座の様子をYouTubeに公開 配信数：32コンテンツ
- (3) 学習情報提供・学習相談事業
- ア 学習機会情報の収集及び提供  
 ・連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼、連携機関等訪問による講座情報の調査収集
- イ 活動機会情報の収集及び提供  
 ・ボランティア相談に対し、受入れ団体の情報を収集、提供
- ウ 学習相談の実施  
 ・窓口・電話・FAX・郵便・Eメールによる学習相談の受付 相談数 468件
- エ 県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」の発行(年6回)
- (4) 学習機会提供事業
- ア 地域キャンパス講座(県内6地区)開催  
 開催数 東青10回、中南7回、三八10回、西北18回、上北8回、下北8回  
 受講者数 のべ4,096名
- イ ボランティア活用支援  
 ・ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催  
 講師登録数：87名 講座数：140講座 のべ 1,067名
- ウ 専門講座の開催
- エ 「カダイ」は「マナビ」のチャンス！YOU遊トライアル運営
- (5) 評価サービス及び学習成果の活用支援事業
- ア 認定証・奨励証の交付  
 認定証交付数 <教養学習コース>545名 <子どもカレッジコース>94名
- イ ボランティア証明書の発行

#### [成果と課題]

学生数の増加は、教養学習コースについては高校生スキルアッププログラム推進事業とのタイアップや、幼稚園、保育園を対象とした出前教室の実施による子どもカレッジ入学に依るところが大きい。また、単位認定対象として県内の図書館貸出本による読書活動を加えたことで、小学生の入学が増加して

いる。連携機関は、前年度比で19機関増加(純増)した。

一方で、各連携機関と協力し、単位認定申請数を増加につなげる学習システムを構築し、多様化する県民の学習ニーズに対応していく必要がある。

### インフォメーションプラザありすの運営

#### [事業目的及び概要]

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

#### [事業内容及び結果]

窓口対応、社会参加活動の事例紹介とマッチング、社会参加活動支援センターの運営、視聴覚教材貸出サービス、ポスター・チラシ・図書資料等の展示

#### [成果と課題]

学習スペースの利用が定着し、特に学校の試験前などは多くの学生の姿が見られ、また、打ち合わせなどで利用できることも利用者に周知され、話し声が聞こえることへの苦情も無い。空き研修室を利用した自主学习室を含め、目的に合った利用状況が定着してきたと言える。連携機関やカレッジ学生による成果発表の場として、ありす内に展示スペースを設けたことで、利用者の交流のスペースにもなっている。引き続き、快適な学習環境の整備に努めることが、総合社会教育センターの活性化に寄与するものと考えている。

### チャレンジ先生の手作り講座

#### [事業目的及び概要]

誰もが「講師」に挑戦できる仕組みを構築することで県民の社会参加活動を推進するとともに、受講生と講師の「学び合いの場」を作ることによって、多様で質の高い学習機会を創出する。運営については市場原理を導入して活性化を図る。

#### [事業内容及び結果]

- (1) 講師は公募し、面談後決定。講師の資質向上のための研修会の実施。
- (2) 講座について

- ・実施においては、回数、募集定員、受講料について様々な設定をし、講師自身が選択して行う。
- ・講座の開催は、7・8月期、11・12月期、12月期の3期とする。
- ・最少開講人数を設定し、一定の基準を満たす応募があった場合に開講する。
- ・受講料を徴収し、これによって運営費を賄うこととする。

#### [成果と課題]

28年度の受講者アンケートの結果から、講座運営を見直し、少人数制の良さを生かす観点から定員を低く設定したこと、開講条件となる最少開講人数(上限の3割)が下がり、講座の開講率が上がる結果となった。学び合いの場であること、受講生と講師が共に支える事業であることを、十分に理解してもらえたという手応えがあった。

	企画講座数	開講講座数	延べ参加者数	開講率
7・8月期	9	7	106	78%
11・12月期	7	4	85	57%
12月期	6	6	128	100%
合計	22	17	319	77%

### ボランティア活動支援機関連絡会議

#### [事業目的及び概要]

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

#### [事業内容及び結果]

あおもり県民カレッジの連携機関は、県民に広く講座を実施している機関・団体等で構成されており、学習ボランティアという視点からボランティア活動支援に関する議題について意見交換した。

地区	期日	開催場所	参加団体数	参加者数
東青	5/ 1(月)	県総合社会教育センター	41	43

西北	5/29(月)	エルム文化センター	9	9
中南	4/28(金)	弘前市総合学習センター	8	12
上北	5/12(金)	鷹山宇一記念美術館	9	9
下北	4/14(金)	むつ市立図書館	6	8
三八	5/26(金)	八戸市総合福祉会館	14	17

#### [成果と課題]

ボランティア活動支援に関する現実的な悩みや疑問点を共有し、団体相互でアドバイスをするなど、一定の成果があった。また、高校生スキルアッププログラム推進事業の周知を行うことで、団体側から高校への情報発信を促進することができた。今後は、情報交換にとどまらず、地域を横断したネットワークの構築等についても話し合う場にしていく必要がある。

## 県立図書館

### 近代文学館 特別展開催

#### [事業目的及び概要]

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

#### [事業内容及び結果]

##### (1) 「西善蔵生誕 130 年特別展」

○会期：7/8(土)～9/18(月) ○来場者数：4,359 名

○内容：貧困と病の中で身を削るようにして作品を書き、私小説・心境小説の第一人者として注目された西善蔵(現弘前市出身)の生誕 130 年という節目に当たり、その文学の奥深さに迫る展示を開催。

○展示資料数：170 点(遺品 12 点、書画 18 点、原稿 5 点、自筆資料 2 点、書簡 9 点、図書 84 点、雑誌 33 点、印刷物 7 点)

##### (2) 文学講座 1—善蔵忌記念・朗読と講演—

○期日：7/23(日) ○場所：県総合社会教育センター大研修室 ○来場者数：102 名

○内容：朗読「西善蔵の現実とロマンを読む」 講師 川口 浩一(フリーアナウンサー)  
講演「西善蔵 津軽人が駆け抜けた夢」 講師 鎌田 慧(作家)

##### (3) 文学講座 2—映像と講演—

○期日：8/20(日) ○場所：県総合社会教育センター大研修室 ○来場者数：87 名

○内容：文学ビデオ「一字一拝 西善蔵の生涯」  
講演「孤高の私小説作家・西善蔵の文学—「哀しき父」を中心に」  
講師 伊藤 博(早稲田大学/法政大学非常勤講師)

##### (4) 日曜講座

○期日：9/3(日) ○場所：県立図書館研修室 ○来場者数：23 名

○内容：講演「西善蔵生誕一三〇年目の新資料・新事実」  
講師 竹浪 直人(県近代文学館文学専門主査)

#### [成果と課題]

かねてから存在が知られている資料では「白根山雲の海原夕焼けて妻し思へば胸いたむなり」ほか直筆の書幅 7 点を、新資料では「父の葬式」「東北の原野を夜汽車で過ぎる時など」「血を吐く」の直筆原稿 3 点を、遺族の方と日本近代文学館の協力により展示することができた。図書・雑誌では、『子をつけて』をはじめ生前の全著作初版本のほか、作品掲載誌や〈葛西善蔵に魅せられた人々〉の著書を多数展示。解説パネルの部分では、長部日出雄・鎌田慧・伊藤博の三氏から寄稿を得ることができ、鎌田・伊藤の二氏は文学講座の講師も務めてくださった。様々な角度から葛西善蔵の文学の魅力に迫るとともに、その反響は大正期にとどまらず今日まで続いているということも多くの方に紹介できた。

展示・講座いずれにおいても、長年の愛読者にも喜んでもらえるような見応えのある企画と、予備知識のない方も入り込めるような親しみやすい企画の両立を図ることが引き続き課題である。

### 近代文学館 企画展開催

#### [事業目的及び概要]

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・

公開する企画展を開催する事業である。

#### [事業内容及び結果]

##### (1) 「没後 80 年・菊谷栄展」

○会期：10/28 (土)～1/14(日) ○場所：近代文学館企画展示室 ○来場者数：2,668 名

○内容：1902(明治 35)年青森県東津軽郡油川村(現青森市)に生まれ、エノケンの座付き作家として活躍した菊谷栄は、1937(昭和 12)年に中国で戦死。その業績を紹介する展示を開催。

○展示資料数：252 点(書簡 3 点、草稿 69 点、台本 46 点、書画 57 点、スクラップブック 1 点、新聞 9 点、印刷物 29 点、写真 27 点、視聴覚資料 1 点、雑誌 5 点、図書 4 点、レリーフ 1 点)

##### (2) 「本の装い」展

○会期：2/24 (土)～5/20(日) ○場所：近代文学館企画展示室 ○来場者数：1,768 名 (3/31 まで)

○内容：昭和初期の青森県の版画家たちの流れをたどり、棟方志功、関野準一郎、佐藤米次郎、蘭繁之の装丁本や阿部合成作『壁の花』の表紙絵原画、佐野ぬい作『北畠八穂児童文学全集』表紙原画、村上善男の装丁本などを展示。

○展示資料数：697 点

#### [成果と課題]

「没後 80 年・菊谷栄展」において、ご遺族からお借りして展示した菊谷栄遺品中の台本・原稿の多くは、研究者にも知られていない貴重資料であった。今後の軽演劇研究また菊谷栄研究に大いに資する展示となった。通常よりもメディアで紹介される機会を得たことから、多くの演劇人にリスペクトされ、伝説の劇作家と称される菊谷栄について広く知ってもらうことができた。

「本の装い」展では、青森県ゆかりの版画家や画家たちが装丁に携わった本を展示した。県立郷土館と連携して青森県の版画家について紹介するコーナーを設けた。美しい装丁本の展示を軸としつつ、文学館の個性を活かして装丁者の思いや著者とのエピソードを紹介している。文学館に来たことがない方にも興味を持ってもらえるよう、ポスターのデザイン・展示構成・レイアウトを工夫した。

分かりやすい展示構成、解説を心掛けることはもちろんだが、展示の観覧によって得た興味を更に広げてもらおうための工夫が課題である。

### アウトリーチサービス推進事業

#### [事業目的及び概要]

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

#### [事業内容及び結果]

○登録者数：31 名(うち新規登録者数 3 名) ○貸出：件数 128 件／冊数 533 点

#### [成果と課題]

県立図書館に直接来館することが難しい障害者や高齢者等に対して、サービスを提供することができた。課題としては、利用者が希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことがあげられる。

## (4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

### 生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,173千円

#### [事業目的及び概要]

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

#### [事業内容及び結果]

##### (1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめた。

##### (2) 青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H28/8/21～H30/8/20)

○審議テーマ：「あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり」

○会議等の概要

第3回審議会 6/8(木) 本県における若年層の意識・現状、審議テーマに関連する先進事例  
実地調査先について

第4回審議会 10/12(木) 若者が中心となった地域づくり活動、先進事例実地調査に係る調査  
項目について

先進事例実地調査 ・愛知県新城市「若者議会」 10/19(木)～20(金)

・宮城県気仙沼市「特定非営利活動法人 底上げ」 10/30(月)

・宮城県石巻市「特定非営利活動法人 かぎかつこ PROJECT」 10/31(火)  
「一般社団法人 Ishinomaki20」

・東京都渋谷区「シブヤ大学」 12/15(金)～16(土)

第5回審議会 3/27(火) 先進事例視察の報告、報告書の骨子について

#### [成果と課題]

若者が中心となって活動する取組について、県内外の先進事例実地調査を行い、その結果に基づいて若者が集うための環境づくりや若者が生き生きと活躍できる体制づくり等、本県の目指すべき方向性について議論を深めることができた。これを踏まえ、今後は引き続き報告書の成案について審議いただき、報告書を教育長に提出する予定である。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,143千円

#### [事業目的及び概要]

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育推進に関する調査・研究を行う事業である。

#### [事業内容及び結果]

今年度は、郷土を愛する心に関する県民の意識や行動について、一般県民3,000人を対象に調査を行った。

○調査テーマ：「郷土を愛する心に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民3,000人

○有効回答：1,262人(42.07%)

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、調査研究顧問を委嘱した。

青森大学社会学部 教授 柏谷 至

○報告書：100部を印刷し、関係機関へ配付した。

#### 〔成果と課題〕

今回の調査では、「郷土を愛する心」が、「子どもの頃の家族の愛情や絆」、「現在の自己肯定感」、「豊かな人間関係」と相関関係があることがわかった。家族や友人という私的で親密な関係性やコミュニティにおいて役割や居場所があるということが「郷土を愛する心」の育成に大きな意味をもつことが検証された。

今後は、家庭教育支援とともに、学校・家庭・地域で多様な経験をつくることのできるよう調査研究の成果を生涯学習関連施策・事業に生かしていく。

### 青森県社会教育委員の運営 730千円

#### 〔事業目的及び概要〕

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第15条に基づき青森県社会教育委員を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うことを目的として、青森県社会教育委員の会議を運営する事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

第33期青森県社会教育委員

○委員：12名（うち、専門部会委員4名）

○任期：2年（H28/10/19～H30/10/18）

○調査研究テーマ

「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方」

○青森県社会教育委員の会議の概要

第1回専門部会 5/16(火) 調査研究の具体的なエリア、内容、方法などについて

第2回専門部会 6/21(水) 予備調査の結果について、調査研究の具体的なエリア、内容、方法などについて

第3回全体会 7/12(水) 調査研究の具体的な内容・方法について、調査スケジュールについて

実地調査 8月下旬～10月上旬

第3回専門部会 2/14(水) 実地調査結果の分析、実地調査研究報告書の骨子について

第4回全体会 2/26(月) 実地調査結果の分析、実地調査研究報告書の骨子について

#### 〔成果と課題〕

本県社会教育の振興方策に資するため、エリアの核となる団体とその関わりのある団体同士がエリア内でどのような連携・協働体制を図っているかを把握するため、県内3エリア（浅虫、大館、十和田）への実施調査を実施、調査研究報告書作成に向け、調査結果の精査や調査研究報告書について活発な協議、意見交換がなされた。

### 市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成 262千円

#### 〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

(1) 市町村の社会教育行政調査

(2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査

(3) 「平成29年度青森県社会教育行政」の作成配付(600部作成予定)

#### 〔成果と課題〕

「青森県社会教育行政」の作成にあたっては、体裁や文章表現に注意をして、社会教育行政関係者が見やすく、利用しやすいように編集・校正を行った。

### 社会教育主事有資格者育成派遣事業

#### 〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等

の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

- (1) 社会教育主事講習(国立大学法人岩手大学)への派遣  
研修期間：7/18(火)～8/10(木) ※7/18(火)～7/21(金)は宿泊研修(国立岩手山青少年交流の家)  
派遣者数：教育事務所主任指導主事1名、小学校教員1名、中学校教員1名
- (2) 社会教育主事講習[B](国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)への派遣  
研修期間：1/22(月)～2/28(水)  
派遣者数：県総合社会教育センター指導主事1名

**〔成果と課題〕**

三八教育事務所の主任指導主事が岩手大学での社会教育主事講習を修了し、10/1付けで主任社会教育主事に発令された。

また、上北地区の小学校教員1名及び東青地区の中学校教員1名が社会教育主事有資格者となった。社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育主事体制の充実を図っていく。

**社会教育主事派遣事業**

**〔事業目的及び概要〕**

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

派遣先：上北地方教育・福祉事務組合 派遣者数：1名

**〔成果と課題〕**

派遣社会教育主事と事務組合任用の社会教育主事及び社会教育担当職員が連携して業務遂行に当たり、社会教育指導体制の充実が図られている。

**生涯学習専門講座派遣事業 182 千円**

**〔事業目的及び概要〕**

生涯学習の進行に置いて中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

- 派遣先：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名：社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣者数：各1名

**〔成果と課題〕**

派遣社会教育主事と事務組合任用の社会教育主事及び社会教育担当職員が連携して業務遂行に当たり、社会教育指導体制の充実が図られている。

**社会教育主事等一般研修 154 千円**

**〔事業目的及び概要〕**

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

**〔事業内容及び結果〕**

研修会の開催 年2回

**〔成果と課題〕**

派遣された者は、他県の事例を学び情報交換することで、今後の業務に役立てることができた。講座は、演習や事例研究が多く認定されていることから、今後も専門的教育職員を育成するため、引き続き派遣し、最新の知見を得る必要がある。

**在学青少年育成費補助事業**

**〔事業目的及び概要〕**

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、東京青森県人会、青森県高等学校長協会が行う県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

**[事業内容及び結果]**

東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師を県内高校に派遣する講演会事業に対する助成。

開催日	場 所	参加生徒数	内 容
10/11(水)	県立鱒ヶ沢高等学校	134名	演題：「ミクロの世界からのメッセージ」 講師：千葉大学グランドフェロー 名誉教授 野田 公俊
	県立黒石高等学校	477名	
10/19(木)	県立八戸北高等学校	720名	演題：「グローバル社会で活躍するには －新体操の審判員を通して－」 講師：日本女子体育大学 学長 石崎 朔子
	県立五戸高等学校	184名	
10/20(金)	青森山田高等学校	986名	演題：「青森からアメリカとカンボジアへ －世界で生きるこれからの私たち」 講師：アカデミック・リソースガイド(株) リレーションズ・ストラテジスト 鎌倉 幸子
	県立青森工業高等学校	728名	

**[成果と課題]**

講師が県内出身者であり、高校生にとっては、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどキャリア教育の一環として有益な講演会であり、今後も引き続き助成を継続したい。

**市町村の社会教育活性化支援事業(再掲) 1,130千円**

(P94 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

**青森県連合青年団活動費補助事業 0千円**

※平成29年3月、青森県連合青年団より、平成29年度から当面の間活動を休止するとの通知があったことから、同団体への補助は実施しなかった。

**総合社会教育センター**

**ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー 213千円**

**[事業目的及び概要]**

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

**[事業内容及び結果]**

- 《青森地区》1/16(火) 県総合社会教育センター 参加者 14名
- 《八戸地区》1/23(火) 八戸市視聴覚センター児童科学館 参加者 19名
- 《弘前地区》1/26(金) 弘前市民会館 参加者 22名

○内容

- 講義 「ボランティア活動の活性化を目指して～地域課題克服のためのネットワークづくり～」  
講師 八戸学院大学短期大学部 准教授 小川 あゆみ
- 事例発表 (青森地区)六戸社会福祉協議会 主任 十文字 朋人  
(八戸地区)NPO法人こどもネットワークすてっぷ 副代表理事 野呂 美奈子  
(弘前地区)NPO法人なんぶねっと 代表 四戸 泰明

演習・情報交換

**[成果と課題]**

ボランティアに関わる様々な関係職員等が、研修及び情報交換会を通してネットワークの強化を図ることができた。

今後は関係職員のみならず、ボランティアに関わる関係者の資質の向上及び更なるネットワークの構築を図るために、関係機関への事業説明を行いながら、事業周知を行う必要がある。

**公民館パワーアップ講座(再掲)**

(P96 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

**生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲) 700千円**

(P97 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

**県立図書館**

**県立図書館資料整備**

**[事業目的及び概要]**

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

**[事業内容及び結果]**

(1) 受入資料数(29/4/1～30/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	17,912冊
市町村等協力用	4,875冊
近代文学館	2,355冊
合計	25,142冊

(2) 図書館利用状況(29/4/1～30/3/31)

図書館利用者数		306,327名	
近代文学館利用者数		70,080名	
年間利用資料数	一般閲覧室	150,190冊	※アウトリーチサービス 身障者等への配本サービス
	児童閲覧室	48,619冊	
	オンライン貸出	6,029冊	
	新聞未合冊等	7,131冊	
	アウトリーチ(全体の内数)	(533冊)	
	市町村一括(協力)貸出等	39,766冊	
	計	251,735冊	
年間登録者数	新規登録者数	3,321名	※うち、アウトリーチ総登録者 数を含む。
	総登録者数	22,935名	

(3) 市町村図書館等への貸出の状況(29/4/1～30/3/31)

相互貸借 (県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	5,140冊
	県外公共図書館等	686冊
	計	5,826冊
団体一括貸出		25,836冊
集団読書用図書		195冊

**市町村立図書館等職員研修事業**

**[事業目的及び概要]**

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修、実務研修、テーマ別研修及び提案型研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

**[事業内容及び結果]**

(1) 青森県立図書館事業等担当者会議

- 期日：5/11(木) ○場所：県立図書館 ○参加者：市町村立図書館等職員 40名
- 内容：青森県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明

(2) 初任者研修①

- 期日：5/24(水) ○場所：県立図書館
- 対象：勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
- 参加者：市町村立図書館等職員 29名、学校図書館業務担当職員 15名
- 内容：一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修「図書館サービス概論等の講義」

(3) 初任者研修②

○期日：6/22(木) ○場所：県立図書館

○対象：勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員

○参加者：市町村立図書館等職員36名、学校図書館業務担当職員6名

○内容：一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修「資料管理、児童サービスに関する講義」

(4) テーマ別研修

○期日：6/8(木) ○場所：県立図書館

○対象：市町村立図書館、公民館図書室等の職員(館長を含む)及び学校図書館の業務を担当する職員、その他希望者

○参加者：市町村立図書館等職員37名、学校図書館業務担当職員7名

○内容：図書館で調べるレファレンスの基本サービスを見せていく図書館員の役割

講師 千葉経済大学総合図書館館長、千葉経済大学短期大学部教授 齊藤 誠一

(5) 実務研修

○期日：11/20(月) ○場所：県立図書館

○対象：市町村立図書館、公民館図書室等の職員(館長を含む)及び学校図書館の業務を担当する職員、その他希望者

○参加者：市町村立図書館等職員18名、学校図書館業務担当職員1名

○内容：テーマ「味方づくりの取り組みを計画するー利用者セグメント細分化の視点からー」

講師 図書館サービス計画研究所 代表 仁上 幸治

(6) 提案型研修

○期日：9/25(月) ○場所：五所川原市立図書館

○対象：青森県内図書館・公民館等のすべての職員

○参加者：市町村立図書館等職員28名

○内容：テーマ「教えて！スーパー司書ぶーさん！～つながろう図書館員 海を越えて北海道と青森で～」  
講師 北海道立図書館総務企画部企画支援課 主査 海藤 久仁子

[成果と課題]

青森県立図書館事業等担当者会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村立図書館等との連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の理念やサービスについて理解し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

テーマ別研修では、図書館職員の資質向上のために特に重要なテーマを取り上げて実施していくことで、図書館職員に必要である継続的な研修受講の機会を設定することができた。

実務研修では、市町村立図書館等から要望のあったテーマを取り上げるにより、市町村立図書館等のサービスの質の向上や、各館における取組みの見直し等、利用者サービスの向上に繋がった。

提案型研修では、各市町村立図書館、公民館等からの提案で研修を実施することにより、図書館職員の意識、知識、技能及び意欲の発展・向上、図書館等の振興、図書館活動の活性化に繋がった。

いずれの研修等も、各市町村立図書館等の職員のニーズを踏まえた研修内容の提供とよりわかりやすい説明、意見交換の場として活用していくことが今後さらに必要である。

### 3 青少年教育施設の概要

#### (1) 少年自然の家の利用状況

平成30年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	10	4.9%	565	3.4%	31	6.1%	2,170	5.3%
	小学校	104	51.0%	8,758	53.2%	76	14.9%	7,806	19.1%
	中学校	5	2.5%	238	1.4%	15	2.9%	1,350	3.3%
	高等学校	6	2.9%	342	2.1%	43	8.4%	2,234	5.5%
	特別支援諸学校	0	0.0%	0	0.0%	7	1.4%	654	1.6%
	その他の学校	1	0.5%	10	0.1%	6	1.2%	404	1.0%
	青少年団体	11	5.4%	1,103	6.7%	99	19.4%	5,282	12.9%
	成人・その他	13	6.4%	998	6.1%	47	9.2%	1,721	4.2%
主催事業・支援事業・出前講座		54	26.5%	4,451	27.0%	27.0%	36.5%	19,329	47.2%
計		204	100%	16,465	100%	510	100%	40,950	100%
宿泊日数別	1日研修	65	31.9%	4,475	27.2%	327	64.1%	22,567	55.1%
	1泊2日	131	64.2%	10,811	65.7%	114	22.4%	9,188	22.4%
	2泊3日	6	2.9%	693	4.2%	53	10.4%	7,376	18.0%
	3泊4日以上	2	1.0%	486	3.0%	16	3.1%	1,819	4.4%
計		204	100%	16,465	100%	510	100%	40,950	100%
宿泊月別	4月	7	3.4%	368	2.2%	24	4.7%	1,041	2.5%
	5月	22	10.8%	1,460	8.9%	59	11.6%	4,484	10.9%
	6月	46	22.5%	3,774	22.9%	63	12.4%	7,211	17.6%
	7月	21	10.3%	1,968	12.0%	55	10.8%	5,710	13.9%
	8月	11	5.4%	1,965	11.9%	40	7.8%	5,457	13.3%
	9月	31	15.2%	2,706	16.4%	41	8.0%	4,137	10.1%
	10月	27	13.2%	1,673	10.2%	50	9.8%	3,941	9.6%
	11月	12	5.9%	844	5.1%	44	8.6%	2,339	5.7%
	12月	3	1.5%	339	2.1%	22	4.3%	1,138	2.8%
	1月	11	5.4%	695	4.2%	32	6.3%	1,434	3.5%
	2月	10	4.9%	603	3.7%	27	5.3%	1,453	3.5%
	3月	3	1.5%	70	0.4%	53	10.4%	2,605	6.4%
計		204	100%	16,465	100%	510	100%	40,950	100%

## (2) 青年の家(宿泊型)の概要

公立小川原湖青年の家	〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6 TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042
------------	--

### ■平成30年度行事予定

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
友情のつどい～春～	5/12(土)～13(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/16(水)	大人30名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/9(火)	大人30名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	10/27(土)～28(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
雪上大運動会～2019～	2/9(土)～10(日)	小3～中学生40名	冬の野外活動を通じて自然に親しむとともに、参加者相互の親睦を深める。

### ■平成29年度事業実績

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
友情のつどい～春～	5/13(土)～14(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/18(木)	大人30名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/10(火)	大人29名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	10/28(土)～29(日)	小3～中学生32名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
雪上大運動会～2018～	2/10(土)～11(日)	小4～中学生23名	冬の野外活動を通じて自然に親しむとともに、参加者相互の親睦を深める。

■平成30年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
家族で体験・もっと知ろう 「郷土の春」	5月 中旬	小・中学生、一般50名	春の山菜採取や、野外炊事を体験することで郷土の良さを見つめ直す機会を提供して自立、育成を図る
子どもわくわく自然体験 in2018	9月 中旬	小・中学生 50名	秋の野外活動を通じて、自然に親しむとともに豊かな心の育成を図る
タイムスリップ！縄文時代に行ってみよう！	10月 中旬	小・中学生 50名	縄文時代の物作りを体験することで、生活方法や自然環境を学ぶ機会を提供し健全育成を図るとともに、宿泊体験を通し参加者間の交流を図る
わくわくスノーキャンプin岩木 2018	1月 中旬	小・中学生 50名	雪上活動の場を提供し、自然の厳しさや雄大さを学ぶ事で仲間との協調性や社会性を養い、健全育成を図る
パークゴルフ記録会 (年2回)	5月 中旬 10月 中旬	一般 40名	健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、又、参加者間の交流を図る
岩木山御来光・朝とり嶽きみ ツアー2018	9/9(日)～10(月)	一般(親子)45名	お山参詣見学と御来光祈願を合わせた登山、嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施し、同センターのPRを図る
ジュニアクロスカントリー スキー大会	12/26(水)～28(金) 3月 下旬	小・中・高校生 120名	クロスカントリースキーの普及振興と競技力向上を図る

■平成29年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
第16・17回 パークゴルフ記録会	5/30(火) 10/18(水)	一般 37名 一般 44名	パークゴルフの普及と参加者間の交流を深めることが出来た。
岩木山御来光・朝とり嶽きみ ツアー2017	9/19(火)～20(水)	一般 44名 (小学生1名含む)	郷土の伝統・文化を知る事が出来、参加者の交流も深めることが出来た。
わくわく自然体験キャンプ 2017	10/28(土)～29(日)	小学3年～高校 34名	野外体験活動を通じて仲間との協力、交流を深めることが出来た。
第15回岩木青少年スポーツ センター ジュニアクロスカ ントリースキー大会	12/26(火)～28(木)	小学4年～高校 116名	シーズン幕開けの大会で県内外の参加者の日頃の練習成果を競い合うことで普及振興を図ることが出来た。
わくわくスノー体験キャンプin 岩木	1/13(土)～14(日)	小学4年～高校 32名	雪上での活動を通じて外で遊ぶ楽しさ仲間との協力、交流を深めることが出来た。

■平成30年度行事予定

事業名	期日	対象・参加者数	内容
前期第一回使用団体事前研修会	4/26(木)～ 27(金)	利用団体引率指導者	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第二回使用団体事前研修会	5/12(土)		
前期第三回使用団体事前研修会	6/2(土)		
後期使用団体事前研修会	8/7(火)～ 8(水)		
野山の散策「芽吹き」	4/21(土)～ 22(日)	大人 20名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「春もみじ」	5/10(木)		
野山の散策「紅葉」	10/25(木)		
野山の散策「落葉」	11/17(土)～ 18(日)		
野山の散策「迎冬」	12/13(木)		
野山の散策「雪の森」	1/17(木)		
野山の散策「白い足跡」	2/14(木)		
バードウォッチング「囀り」	6/5(火)	大人 20名	野鳥を通じて自然に親しむとともに、自然の営みを感じる機会を提供する。
バードウォッチング「北帰行」	3/14(木)		
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/17(金)～ 18(土)	小学4年生以上 20名	野生に生きる昆虫に触れることで自然に親しみ、採集を通じて小さな命を考える体験の場を提供する。
レクリエーションミーティング～新緑編～	5/27(日)	先着 40名	四季折々の様々な自然体験活動やレクリエーション活動を通して、自然に親しむと同時にたくさんの人と触れ合う機会を提供する。
レクリエーションミーティング～盛夏編～	7/15(日)	先着 50名	
レクリエーションミーティング～初秋編～	9/23(日)	先着 40名	
レクリエーションミーティング～厳冬編～	2/17(日)	先着 100名	
わんぱく Jr. パワーアップ作戦 Part①～夏～	7/28(土)～ 31(火)	小学4年生以上～ 中学生 30名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との触れ合いを深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
わんぱく Jr. パワーアップ作戦 Part②～冬～	1/19(土)～ 20(日)		
黒森山登山～春～	5/19(土)	大人 40名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いを深める機会を提供する。
黒森山登山～秋～	10/16(火)		
家族で野外クッキング	6/10(日)	先着 12 家族	家族で野外炊事をし、親子の触れ合いを深めながら普段とは違った調理を楽しむ機会を提供する。
家族でBBQ	8/26(日)		正しい用具の取り扱いや、BBQの基本を学び、BBQの楽しさを家族で味わえる機会を提供する。
家族でキャンプ	9/8(土)～ 9(日)		キャンプの手軽さを伝え、テントで一晩を過ごす体験を提供する機会とする。
ツリーイング体験	9/30(日)		専用の用具を用いた木登り体験活動を通して、木登りの楽しさや樹上から眺める新鮮な感動を味わう機会を提供する。

体感するジオパーク	11/7(水)	大人 20名	豊かな自然環境に恵まれている下北半島をさまざまな分野・視点から取り上げ、新たな発見を提供する機会とする。
伝統体験「ペコもち作り」	11/11(日)	先着 15 家族	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験「としな作り」	12/16(日)	先着 50名	
Let's enjoy English	11/25(日)	先着 40名	英語の歌、ダンス、英会話活動を通して、外国の文化に触れ、英語に親しむ機会を提供する。

## ■平成29年度事業実績

事業名	期日	参加者数	内容
前期第一回使用団体事前研修会	4/27(木)～28(金)	5名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第二回使用団体事前研修会	5/13(土)	7名	
前期第三回使用団体事前研修会	6/3(土)	3名	
後期使用団体事前研修会	8/9(水)～10(木)	3名	
野山の散策「芽吹き」	4/22(土)～23(日)	20名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「春もみじ」	5/11(木)	26名	
野山の散策「紅葉」	10/26(木)	20名	
野山の散策「落葉」	11/18(土)～19(日)	9名	
野山の散策「迎冬」	12/14(木)	15名	
野山の散策「雪の森」	1/18(木)	12名	
野山の散策「白い足跡」	2/15(木)	13名	
バードウォッチング「轉り」	6/1(木)	22名	野鳥を通じて自然に親しむとともに、自然の営みを感じる機会を提供する。
バードウォッチング「北帰行」	3/15(木)	17名	
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/17(木)～18(金)	19名	野生に生きる昆虫に触れることで自然に親しみ、採集を通じて小さな命を考える体験の場を提供する。
レクリエーションミーティング～新緑編～	5/28(日)	16名	四季折々の様々な自然体験活動やレクリエーション活動を通して、自然に親しむと同時にたくさんの人と触れ合う機会を提供する。
レクリエーションミーティング～盛夏編～	7/16(日)	60名	
レクリエーションミーティング～初秋編～	9/24(日)	41名	
レクリエーションミーティング～厳冬編～	2/18(日)	69名	
わんぱく Jr. パワーアップ作戦 Part①～夏～	7/29(土)～8/1(火)	27名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との触れ合いを深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
わんぱく Jr. パワーアップ作戦 Part②～冬～	1/20(土)～21(日)	15名	
黒森山登山～春～	5/20(土)	50名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いを深める機会を提供する。
黒森山登山～秋～	10/21(土)	24名	
ツリーイング体験	10/1(日)	26名	専用の用具を用いた木登り体験活動を通して、木登りの楽しさや樹上から眺める新鮮な感動を味わう機会を提供する。
家族で野外クッキング	6/11(日)	38名	家族で野外炊事をし、親子の触れ合いを深めながら普段とは違った調理を楽しむ機会を提供する。

家族でキャンプ	9/9(土)～ 10(日)	31名	キャンプの手軽さを伝え、テントで一晩を過ごす体験を提供する機会とする。
家族でBBQ	8/27(日)	59名	正しい用具の取り扱いや、BBQの基本を学び、BBQの楽しさを家族で味わえる機会を提供する。
伝統体験「そばうち体験」	11/12(日)	59名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験「としな作り」	12/17(日)	63名	
体感するジオパーク	10/7(土)	26名	豊かな自然環境に恵まれている下北半島をさまざまな分野・視点から取り上げ、新たな発見を提供する機会とする。
Let's Enjoy English	12/3(日)	38名	英語の歌、ダンス、英会話活動を通して、外国の文化に触れ、英語に親しむ機会を提供する。

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 平成30年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	3	1.0%	303	1.6%
	小学校	57	19.5%	4,256	22.5%
	中学校	19	6.5%	1,542	8.2%
	高等学校	25	8.5%	3,144	16.6%
	特殊教育諸学校	2	0.7%	82	0.4%
	その他の学校	5	1.7%	887	4.7%
	青少年団体	84	28.7%	4,556	24.1%
	成人・その他	98	33.4%	4,131	21.9%
計		293	100%	18,901	100%
宿泊日数別	1日研修	142	48.5%	5,024	26.6%
	1泊2日	111	37.9%	8,034	42.5%
	2泊3日	29	9.9%	4,065	21.5%
	3泊4日以上	11	3.8%	1,778	9.4%
	計	293	100%	18,901	100%

## 岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	6	0.9%	305	0.9%
	小学校	56	8.4%	4,997	15.2%
	中学校	53	7.9%	4,191	12.8%
	高等学校	41	6.1%	5,033	15.3%
	特別支援諸学校	2	0.3%	48	0.1%
	その他の学校	4	0.6%	166	0.5%
	青少年団体	114	17.1%	9,495	28.9%
	成人・その他	392	58.7%	8,615	26.2%
計		668	100%	32,850	100%
宿泊日数別	1日研修	262	39.2%	8,424	25.6%
	1泊2日	326	48.8%	16,230	49.4%
	2泊3日	45	6.7%	4,486	13.7%
	3泊4日以上	35	5.2%	3,710	11.3%
計		668	100%	32,850	100%

## むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	22	13.3%	1,414	16.6%
	小学校	26	15.8%	1,677	19.7%
	中学校	2	1.2%	129	1.5%
	高等学校	1	0.6%	334	3.9%
	特殊教育諸学校	1	0.6%	42	0.5%
	その他の学校	2	1.2%	52	0.6%
	青少年団体	37	22.4%	2,746	32.2%
	成人・その他	74	44.8%	2,138	25.1%
計		165	100%	8,532	100%
宿泊日数別	1日研修	103	62.4%	3,603	42.2%
	1泊2日	48	29.1%	3,306	38.7%
	2泊3日	7	4.2%	909	10.7%
	3泊4日以上	7	4.2%	714	8.4%
計		165	100%	8,532	100%

[参考]平成29年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名	刊行物名称	発行担当G・課
生涯学習課	1 平成29年度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2 平成29年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 郷土を愛する心に関する県民の意識調査報告書	
	3 子どもの読書活動推進事業 平成29年度「あおもりの中学生・高校生による大切なあなたへ薦める青春の一冊」優秀作品集	
	4 あおもり親楽プログラム 特別編2 ～幼児期（4～6歳）の生活習慣～	地域連携推進G
県立図書館	1 要覧(平成29年度版)	企画支援課
	2 青森県の図書館（平成29年度版）	
	3 青森県立図書館報（第28号、第29号、第30号）	
	4 青森県近代文学館報（第35号）	近代文学館
	5 青森県近代文学館特別展図録「葛西善蔵生誕130年特別展」	
県立梵珠少年 自然の家	1 平成29年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年 自然の家	1 平成29年度要覧「たねさし」	研修課
県総合社会 教育センター	1 平成29年度要覧	総務課
	2 平成29年度研究紀要第29号	教育活動支援課



## V 平成29年度生涯学習関連事業調査の結果

### 1 調査の概要

#### (1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 117箇所

#### (2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のI～Vに整理・区分した。

## I 学習機会の提供

※ 1～3は青少年を対象とする。  
4～14は広く県民一般を対象とする。

### 1 自然体験活動による学習

キャンプ、野外活動、探求活動、生態観察 等

### 3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

### 2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

### 4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

### 10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動  
身体活動

### 5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

### 11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

### 6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

### 12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり  
国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

### 7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

### 13 その他の学習

趣味・稽古ごと

### 8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

### 14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

### 9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

## II 人財育成

### 15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

## III 学習情報提供・学習相談

### 16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

### 17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

## IV 普及啓発イベント

### 18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム  
表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

## V その他

### 19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

### 21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

### 20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

### 22 学習プログラム等の開発

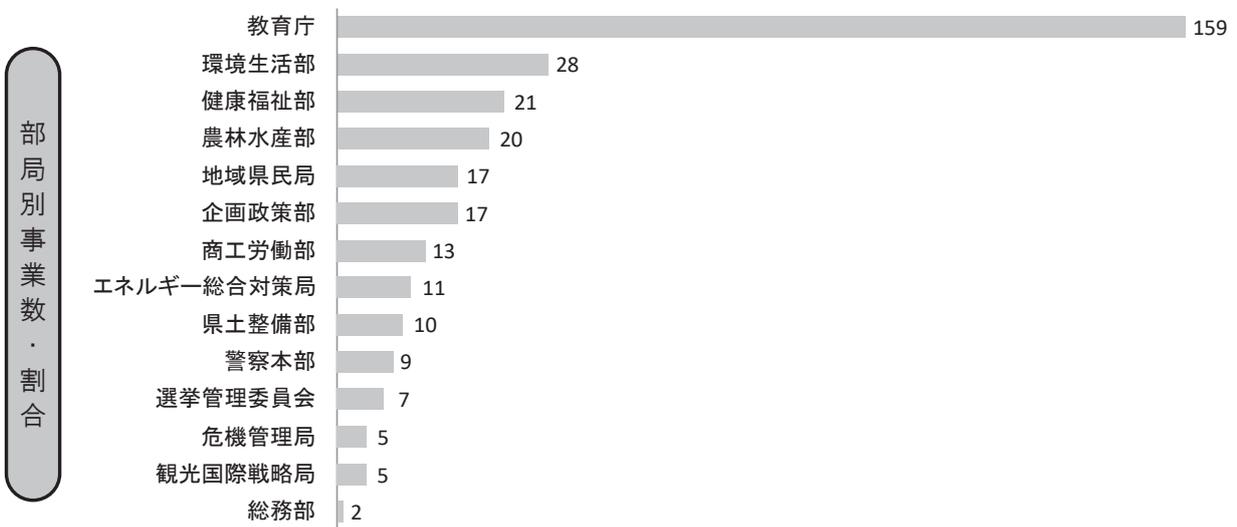
生涯学習に関する学習プログラムの開発  
教材開発

2 平成30年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計									
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	その他						
																							団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発				
総務部	税務課			1													1										2	2	
企画政策部	企画調整課																											1	
	情報システム課																											6	
	統計分析課																										6		
	世界文化遺産登録推進室				1																						4	17	
環境生活部	県民生活文化課		1	1					3								2										4	12	
	青少年・男女共同参画課		1														1										8		
	環境政策課				2													1									5		
健康福祉部	環境保全課								3																		3	28	
	健康福祉政策課																										1		
	動物愛護センター		2	3	1				2							2	1										15		
商工労働部	高齢福祉保険課															1											5	21	
	地域産業課					1																					1		
	産業立地推進課		1	3																							4		
	新産業創造課		1		1																						2		
農林水産部	労政・能力開発課				6																						6	13	
	農林水産政策課					1			1								5										7		
	総合販売戦略課								1																		1		
	食の安全・安心推進課		1	1					3									2									8		
	構造政策課・営農大学校					1																					1		
県土整備部	りんご果樹課					1	1																				3	20	
	監理課					1																					2		
	整備企画課		1																								1		
	河川砂防課				2																						2		
	都市計画課				1	1																					4		
危機管理局	建築住宅課				1																						1	10	
	防災危機管理課								1								1										3		
観光戦略局	消防保安課								2																		2	5	
	誘客交流課																										1		
エネルギー総合対策局	県立美術館		1																								4	5	
	原子力立地対策課				2				3																		5		
地域県民局	エネルギー開発振興課		1	1	3			1																			6	11	
	選挙管理委員会				2												1										7	7	
	東青	地域農林水産部		5																								5	
		地域保健福祉部																2										2	
	西北	地域農林水産部		2			1																					3	
		地域農林水産部																										0	
	中南	地域農林水産部																										0	
		地域連携部																										0	
	上北	地域農林水産部		1			1																					2	
		地域農林水産部																										0	
下北	地域連携部																										0		
	地域健康福祉部								1								1										4		
三八	地域農林水産部		1																								1	17	

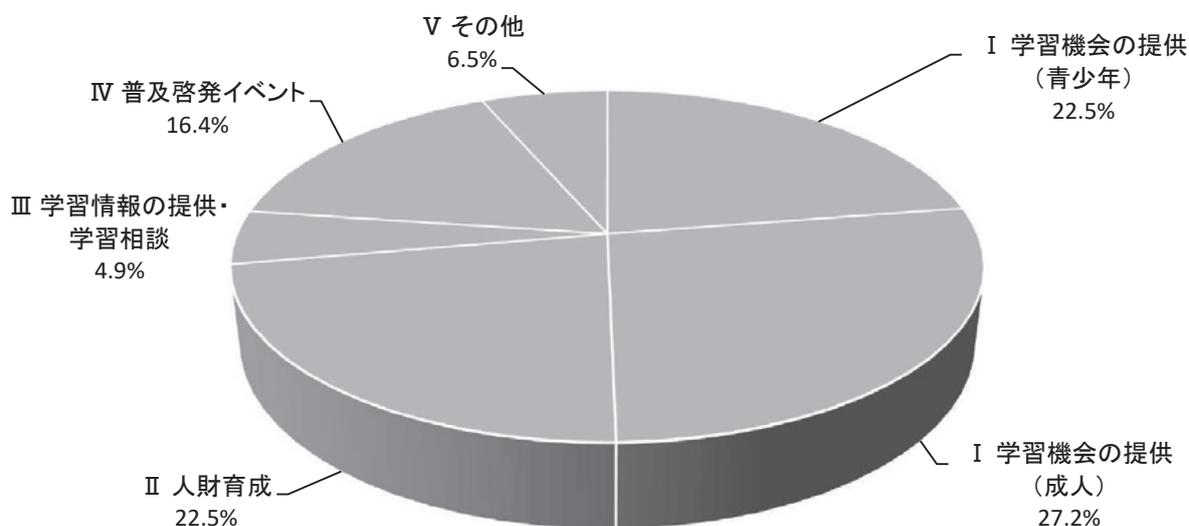
実施部局名	事業区分	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	その他		
																							調査・研究	学習プログラム開発	
教育庁	生涯学習課		1	2			3			1			1			9			4	2	5	5		33	
	学校教育課		1																					1	
	スポーツ健康課										1				1				2				4		
	文化財保護課									7									5				12		
	県立図書館		1	1						3				1	3	2	2	9					22		
	種差少年自然の家	10	1	1											1								13		
	梵珠少年自然の家	7													3			2					12		
	総合社会教育センター		1	1	1		2	1				1			4	4	1	1		2			19		
	郷土館						2											4					6		
	埋蔵文化財調査センター		1	2						4		1	1										9		
	東青教育事務所														5								5		
	西北教育事務所														3								3		
	中南教育事務所														3								3		
	上北教育事務所														5								5		
下北教育事務所														6								6			
三八教育事務所														6								6			
警察本部	生活安全企画課			2				1						1									4		
	少年課													2									2		
	交通企画課							1							1								2		
	広報課								1														1		
		26	16	31	19	5	6	11	11	20	1	2	8	1	4	73	13	3	53	4	11	6	0	324	



## (2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	26	73	22.5%
		2 社会体験活動による学習	16		
		3 多様な学習活動	31		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	19	88	27.2%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	5		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	11		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	11		
		9 芸術・文化に関する学習	20		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	1		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	2		
		12 幅広い教養を身につける学習	8		
		13 その他の学習	1		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	73	73	22.5%	
III 学習情報の提供・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	13	16	4.9%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	53	53	16.4%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	21	6.5%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	11			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合計			324	324	100.0%

項目別の事業数・割合



### (3) 事業一覧（平成30年度予定）

#### ①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	東青地域県民局 地域農林水産部	きのご栽培教室	緑の少年団を対象に、しいたけの植菌体験	4
2	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室（住宅デー）	親子を対象に、杉材を使った木工作品の作成	7
3	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	7
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区緑の少年団交流集会 (グリーンジャンボリー)	緑の少年団の交流を図るとともに、森林の 公益的機能や自然環境等への理解を深める ため、森林環境教室を実施	9
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工 作品の作成	11
6	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのご教室）	管内緑の少年団を対象に、しいたけの植菌 体験、仮伏作業の見学	4
7	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会 (グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林体験、木工 教室を実施	7
8	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流会 グリーンジャンボリー	緑の少年団を対象に森林全般に関する啓発 活動を実施	6～8
9	三八地域県民局 地域農林水産部	平成30年度三八地区緑の少年団 グリーンジャンボリー	自然観察、野外レク、木工体験等	7
10	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ～ひとり でできるぞ！～ 創作で楽しもうバージョン 7月 昆虫大好きバージョン 8月	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
11	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7 days キャンプ～岩手山か ら梵珠へ この夏マウンテンバイ クで走る 170 kmのチャレンジ！～	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
12	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～キッズの 大冒険～	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
13	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ冬キャンプ～冬山ハイキ ングを楽しもう～	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
14	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサン day ～春の息吹を 五感で感じよう～	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
15	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ 家族 d a y 野外炊事！～ダッチオープンに挑 戦してみませんか～	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
16	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世 界へ～	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
17	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよサマー キャンプ」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
18	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどき ウィンターキャンプ」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
19	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「春を感じて」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
20	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ海遊び」①	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
21	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ海遊び」②	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
22	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「秋を感じて」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
23	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ雪遊び」①	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
24	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ雪遊び」②	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
25	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「こども大作戦」①	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「こども大作戦」②	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	ふるさとが誘う文化芸術魅力活性化事業（ふるさとを愛する心を育む芸術体験の実施）	ふるさとを愛する人材を育成するため、小中学生を対象に、東京藝術大学との連携による地域の素材を活かした「芸術体験プログラム」を実施	10～3
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む地域との絆づくり事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験活動	通年
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時
4	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・職業体験	随時
5	商工労働部 産業立地推進課	ものづくり人財確保等支援強化事業のうち技術系学生のインターンシップ等県内定着促進事業	県内技術系学生を対象に、県内ものづくり企業を理解してもらう企業見学会の開催及びインターンシップの実施	通年
6	商工労働部 新産業創造課	創造する産業人財育成事業費	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、青少年発明クラブの活動支援や科学体験教室を開催	通年
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（保育所での食農体験・学習会の開催）	子どもの頃から野菜に親しみ野菜を好きになってもらうため、保育所等で生産者等と連携し、食農体験や学習会を開催	6～12
8	県土整備部 整備企画課	土木系人財県内定着プロジェクト推進事業	本県出身土木系学生（高校生・大学生）を対象に現場見学やインターンシップなどを等したキャリア教育支援実施	8～9
9	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業（鑑賞サポーターの配置・育成）	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ（鑑賞サポーター等）を育成	通年
10	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	風力発電メンテナンス県内受注拡大事業	県内工業高校生を対象に、風力発電施設の体験研修を実施	7,8
11	教育庁 学校教育課	仕事力養成推進事業	インターンシップに係る実習先との通信費、記録集作成費、事前指導のための講師謝金・旅費を支援	通年
12	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
13	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップなどの受入	随時
14	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業費	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
15	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時
16	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「つくって新発見」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	随時
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文体感世界遺産講座	縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	4～12
3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3
4	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	5～12
5	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業（地域資源を活用した体験型の環境教育の促進）	地域資源を活用した親子で楽しく学ぶ体験型環境教育プランのモデル実施	6～10
6	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介	中学生を対象とした職業学習	随時

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
7	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	7
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に児童を対象）	通年
9	商工労働部 産業立地推進課	女性マーケティング人財育成事業	県内食品製造業の従業員を対象とし、首都圏等における女性マーケティング手法を習得するための人財育成プログラム等を実施	通年
10	商工労働部 産業立地推進課	先進技術等習得研修事業	経営者、生産管理・生産技術部門管理者を対象に、生産性向上に向けた意識改革、ノウハウ習得のための研修を実施	通年
11	商工労働部 産業立地推進課	多能工・熟練技術者養成研修事業	1人あたり労働生産性の向上のため、従業員向け多能工化・技能熟練化のための研修の受講機会を提供	通年
12	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催）	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	7～1
13	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7
14	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12
15	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を実施	6～2
16	県土整備部 建築住宅課	リビングリテラシー向上プログラム推進事業	出前授業メニューの構築や教材作成等により、学校における住教育の充実を支援	通年
17	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 （電気の出前教室）	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、電気の出前教室を開催 （対象：県内小学校4～6年生）	通年
18	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 （電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会）	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会を開催	通年
19	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	核融合施設見学会	高校生や高等専門学校生を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	8, 12
20	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小中高生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し審査、表彰のうえ、作品展を開催	4～2
21	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校において、選挙の大切さや投票の仕組みを説明のうえ、模擬投票を体験	通年
22	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校3校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施。各校の代表グループに一堂に集まっただき、模擬議会を開催	4～2
23	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～7
24	警察本部 生活安全企画課	安全・安心防犯力向上対策事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全交流会	9
25	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
26	教育庁 生涯学習課	障害者青年学級開設	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
27	教育庁 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館実習の受入	随時
28	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
29	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆」防災キャンプ	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
30	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう!	小中学生とその保護者を対象とした、遺跡での発掘調査体験と出土品の整理・研究体験	7
31	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援事業	授業支援や学校・学年・学級単位での遺跡見学等	随時

#### ④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生を対象とした、職業体験	随時
2	商工労働部 地域産業課	起業家養成研修	創業・起業に関心のある方等を対象に、ビジネスプラン作成等の起業準備に係る研修を開催	6～9
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業費	県内企業等を対象とした知的財産の普及啓発と、その活用促進に向けた取組等を支援	通年
4	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上	通年
5	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	通年
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	通年
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者の雇用経験のない事業所等で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進	通年
8	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉を推進	11
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化	2
10	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した機械化農業推進事業	農業の労働力不足に対応するため、メーカーとの協働による無人走行トラクターなど最先端農業機械の有効性の現地実証や実演会の開催	通年
11	農林水産部 宮農大学校	地域就農チャレンジ支援事業	新規就農を目指す社会人を対象に、先進農家研修、農場実習、講義及び先進地視察を実施 また、新規就農者を対象に、農場実習及び講義を実施	5～2
12	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご輸出販売力強化事業(りんご果樹課分)	高品質りんごの輸出を推進するための生産者の海外市場調査や、ベトナム向け輸出りんごの植物検疫措置の緩和に向けた調査研究等を通じて、産地の輸出体制を強化し、青森りんごの更なる輸出拡大を図る	通年
13	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施	-
14	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	風力発電メンテナンス県内受注拡大事業	県内企業の従業員を対象とする風力発電設備のメンテナンス作業に係る研修及び工学系大学生や高専生を対象とする風力発電に係る職業体験会を実施	7～10
15	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	原子力発電施設等研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、原子力施設等での従事に必要な放射線等に係る基礎的な研修	通年
16	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	原子力関連技術研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、技術力の向上を図る研修	通年
17	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等の営農技術及び経営管理手法等の習得及び向上を支援する研修会を開催	6～3
18	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	5～1

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
19	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	

#### ⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク（おいしく減塩！青森県の健康「だし活」）	県産だしを活用しておいしく減塩を進める「だし活」を普及啓発	通年
2	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域に根ざした食育活動推進事業（あおもり食育サポーターの活動支援）	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年
3	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（日本食作り体験）	食育映画の上映と日本食の原点であるおにぎり作り体験の実施	10～11
4	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（若者たちの自炊塾の開催）	自炊できる若者を育成するための食育講座、調理実演の実施	6～12
5	農林水産部 りんご果樹課	健康果実・青森りんごファンづくり強化事業	県内での「いいりんごの日」健康イベントや出前授業等の開催	11～

#### ⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクト in むつ（お父さん応援セミナー）	子育てに関わる男性対象のセミナー。男性が元気になる家族コミュニケーションをワークショップ形式で学習	8
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業（家庭教育応援フェスタの開催）	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業（祖父母向け孫育て研修会の開催）	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	障害者家庭教育学級開設	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育応援隊養成講座	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業費	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	

#### ⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（こどもエコクラブサポーター研修等の開催）	地域で環境活動を行うこどもエコクラブの交流会の実施	7～10
2	環境生活部 環境保全課	県境不法投棄現場跡地再生事業	現場に植樹した苗木の生育状況を地域住民及び県民に公開するため、現場見学会を実施	6
3	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6
4	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業（生活排水対策講習会開催）	河川、湖沼、海等の公共用水域の水質保全を図るためには、工場・事業場からの排水規制だけでなく、家庭等の日常生活からの排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取り組みを実践する必要があることから、生活排水対策に係る講習会を開催し啓発活動を実施	9～11
5	農林水産部 農林水産政策課	未来へつなげる水資源保全活動推進事業	豊かな水資源を将来にわたって保全する活動を広げるため、新たな活動実践者等による活動の拡大促進や、活動事例の発表を行うフォーラムの開催	6～12
6	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業（原子力に関する意見交換会【市町村開催】）	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	通年
9	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	親子サイエンスカフェ in あおもり	小学生及びその保護者を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	8, 12
10	教育庁 郷土館	教育普及事業（自然観察会）	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	7, 10
11	教育庁 郷土館	教育普及事業（街かど探検）	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	9, 10

### ⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	通年
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネルの貸出	通年
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災組織設立促進・スキルアップ事業	自主防災組織新規設立または既存組織のスキルアップに資する講演会や演習等の実施	随時
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	通年
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災について学ぶイベントを開催	7～8
9	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	7
10	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全サポート事業	高齢運転者の交通事故防止のため、安全運転サポート車に関する情報発信や試乗体験を行う交通安全教室を開催	6～10
11	教育庁 総合社会教育センター	公民館等の防災・減災教育機能強化事業（東日本大震災復興推進基金）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

### ⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム（青森開催）	縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	11
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	美術館の楽しみ方、こどもとの鑑賞方法等について、ワークショップによりレクチャー	8～12
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、週末にアートに接することができる多様なワークショップを定期的に開催	5～2
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	講演会、公開講座、アーティストトーク＆ワークショップを開催し、芸術への興味関心を高め、美術館利用の定着化を図る	6～3
5	警察本部 広報課	県民と警察の音楽の集い	芸術・文化に関する学習（音楽） 青森県警察音楽隊による演奏会	10

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
6	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業（さんまる縄文体験・縄文学講座）	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験	5～11
7	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	8
8	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深めてもらう	7～9
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深めてもらう	9
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究推進事業の研究成果を発表	3
11	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころコーナー」に展示されている出土遺物について解説	通年
12	教育庁 文化財保護課	さんまるギャラリートーク	さんまるミュージアムの展示を活用して、テーマごとに詳しく解説	5～11
13	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
14	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
15	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等の内容に即した講座（年3回）	5,9,11
16	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13人の作家の紹介とその作品の朗読会（年7回）	4～11
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	6～10
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公開及び出土遺物の展示	12
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解してもらう	随時
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	普及事業	当所所蔵の遺物等を活用・展示するとともに、ワークショップなどを通じて埋蔵文化財を理解してもらう	随時

#### ⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 スポーツ健康課	カスタムメイド健康づくり講座	女性サークルや職場、介護老人保健施設などの地域の団体に総合型地域スポーツクラブから講師を派遣し、それぞれの抱える悩みに合った効果的なメニューを企画・提案	7～3

#### ⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	「地域女性リーダーコース」及び「働く女性リーダーコース」の開催	7～12
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもり女性の活躍推進トップフォーラム	女性の活躍促進に向けて企業のトップ等の意識啓発を図るためのフォーラムの開催（青森市ほか2会場）	10

#### ⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業（講義）	地方分権改革等に関する理解を深めるため、各種研修会や集会において講義を実施	通年
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク（青森県の歴史について）	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介（実施回数未定）	4～3
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に高齢者を対象）	通年

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
4	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民就学推進費補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年
5	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材の派遣及びそれに伴う支援を実施	通年
6	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
7	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、歴史等に関する講座を開催	随時

### ⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	デジタルコンテンツ制作ワークショップ	県民に様々な形で ICT 利活用に興味を持ってもらうため、県民を対象に、デジタルカメラやビデオカメラのコンテンツなどをパソコン等で加工し、一つの作品として制作するためのスキルを身につけてもらうセミナー（ワークショップ）を開催	通年

### ⑭社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	通年
2	健康福祉部 動物愛護センター	施設見学	施設見学を通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発	通年
3	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年
4	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設利用・公開	一般見学、職員による施設公開	随時

### ⑮施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人育成講座	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	通年
2	企画政策部 情報システム課	障害者や高齢者に iPad 等のアクセシビリティ機能の有用性を指導する人財の育成講座	視覚・聴覚障害者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人財の育成とスキルアップを図る研修会等を開催	通年
3	企画政策部 情報システム課	高校生・大学生を対象としたオープンデータ利用によるアプリ開発講座	オープンデータを活用した高校生対象のアプリ開発講座や一般県民対象のワークショップを開催	通年
4	企画政策部 情報システム課	中学生を対象とした IT についての理解を深めてもらうための出前授業	県内外 IT 企業関係者等を講師に招聘して、IT について、興味・関心を持ち、理解を深めてもらうための出前授業を開催	通年
5	環境生活部 県民生活文化課	「高齢運転者交通事故防止」推進セミナー	高齢運転者の交通事故防止に向け、高齢者と接する活動を行っている団体等の関係者を対象としたセミナーを開催	7
6	環境生活部 県民生活文化課	自立・持続する社会貢献促進事業	県民の社会貢献活動に対する気運醸成や活性化を図るため、プロボノ活動の普及啓発に係るセミナー等を開催	6～2
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	6
8	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4, 9
9	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
10	農林水産部 農林水産政策課	地域農業を支える普及活動推進事業費	労働力不足や米政策の見直し等に対応するため、スマート農業や高収益作物の導入、農業経営改善、女性の経営参画を推進	6～2
11	農林水産部 農林水産政策課	女性農業者の活躍応援事業	女性の活躍による農山漁村の活性化を図るため、女性農業者を対象とした交流会やセミナーの開催するとともに、女性農業者等の地域貢献活動を支援	6～2
12	農林水産部 農林水産政策課	農業女子確保育成事業	若手女性農業者の人材を確保・育成していくため、女性の就農しやすい環境づくりと、女性農業者のスキルアップを支援	6～2
13	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・フォローアップ事業	本格的な起業を目指す農山漁村女性に対して、新商品開発や機器整備を支援するほか、事業拡大を目指す女性起業をフォローアップ	6～2
14	農林水産部 農林水産政策課	農福連携の推進体制強化事業	農業分野における障がい者就労の拡大と持続に向け、求人、求職情報を共有する仕組みづくりと、障がい者の働きやすい環境づくりを推進	6～2
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	次代へつなげるあおもり食育県民運動充実事業（青森県食育指導者研修会の開催）	指導能力の向上を図るための食育指導者等を対象とした研修会を開催	1
16	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（野菜で健康大作戦研修会の開催）	野菜摂取の啓発を図るため、小売店や食育指導者等を対象とした研修会を開催	8～12
17	危機管理局 防災危機管理課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害ボランティアとしての活躍が期待される関係団体との平時からのつながりを強化し、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	10～12
18	選挙管理委員会	ヤングフォーラム	10代後半から20代の若者を対象に、ワークショップを中心としたフォーラムを開催	8
19	西北地域県民局 地域保健福祉部	西北地方保健協力員連絡研修会	保健協力員活動の活性化と地域住民の健康づくりを推進するための研修会を開催	8
20	西北地域県民局 地域保健福祉部	五所川原保健所管内食生活改善推進員連絡協議会研修会	食生活改善推進員を図るための研修会を開催	4
21	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（支援者支援セミナー）	多様な機関の支援者同士で、事例検討を通して、知恵を出し合い、家族の力を引き出す支援のコツを学習	8
22	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子ども・女性110番の家」等に対するスキルアップ研修会	11
23	警察本部 少年課	中・高生ネット規範意識向上事業	少年自身のネットに関する規範意識の向上のため、中・高校生向け情報モラルフォーラムを開催	7
24	警察本部 少年課	少年非行防止JUMPチーム研修会	「少年非行防止JUMPチーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る研修会	11
25	教育庁 スポーツ健康課	平成30年度総合型地域スポーツクラブマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、地域のスポーツ振興並びに総合型地域スポーツクラブの育成推進の核となる人材の育成	9
26	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
27	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業（地域学校協働活動推進員等養成講座の実施）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
28	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業（地域学校協働活動推進員等研修）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
29	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業（読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
30	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（市町村社会教育主事等専門研修）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
31	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
32	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
33	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
34	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
35	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年
36	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3
37	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
38	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI!創造塾	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
39	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル!キャリアサポート形成事業費	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
40	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
41	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
42	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア入門セミナー	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
43	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア実践セミナー	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
44	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
45	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
46	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 9
47	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	9
48	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研修会兼地域学校協働活動推進員等養成講座①	・管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習 ・地域学校協働活動推進員等を養成するための講義、演習	7
49	教育庁 東青教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座②	地域学校協働活動推進員等を養成するための講義、演習	8
50	教育庁 東青教育事務所	「地域のお宝」企画実践に向けた研修・交流会	各市町村代表の高校生が、「地域のお宝物語」の企画方法を学ぶ研修会と交流会	1
51	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども教室推進事業(放課後子ども総合プラン合同指導者等研修会)	放課後子ども総合プラン事業関係者の資質向上を図るための研修会前・後期の2回実施	6, 10
52	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図るための研修	6
53	教育庁 西北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動の推進のため、地域学校協働活動推進員等が未配置の小学校区における地域学校協働活動推進員等を養成	7, 9
54	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	6
55	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども教室推進事業「放課後子ども総合プラン指導員等研修会」	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7, 9
56	教育庁 中南教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	市町村間の連携と社会教育関係職員等の資質向上を図るための研修	6
57	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技「すぐに活用できるレクリエーション」	6
58	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・演習「危機管理に関する講義・実習」	10

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
59	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修講義 実技「みんなでできるスポーツ（仮）ポッチャ」	6
60	教育庁 上北教育事務所	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業	地域学校協働活動推進員養成講座	9, 10
61	教育庁 上北教育事務所	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	「地域のお宝物語」の企画実践に向けた研修・交流会	—
62	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議（第1・2回）	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2
63	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修	6
64	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン合同指導員等研修会（前期・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもたちの安全な居場所づくりのための講演や実技等の具体的な研修	6, 10
65	教育庁 下北教育事務所	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	「地域のお宝物語」の企画実践に向けた研修・交流会	7
66	教育庁 下北教育事務所	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業	地域学校協働活動推進員等養成講座	8
67	教育庁 下北教育事務所	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	多面的な視点で地域に関わる課題を解決したり地域の良さを生かしたりするための事業を企画するワークショップの実施	—
68	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5
69	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもたちの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	5, 10
70	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6
71	教育庁 三八教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	管内社会教育主事及び社会教育関係職員の資質向上を図る講演及び演習	7
72	教育庁 三八教育事務所	市町村地域課題検討会	管内市町村の社会教育事業実施に伴う様々な課題について、解決のための協議会	9～11
73	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10

#### ⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット 「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配付	7
2	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	2
4	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11
5	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7
6	環境生活部 環境政策課	北東北三県環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配付	7
7	警察本部 交通企画課	自転車安全対策スマートサイクリスト育成事業	自転車に関する県民アンケート等の結果に基づき、自転車マナー啓発動画等を制作し、県警HP等に掲載	5
8	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2
9	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年
10	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
11	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
12	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
13	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	

### ⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを行う	通年
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン(パスファインダー)	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業(すこやかホットライン)	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	

### ⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス?君なら何する??～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを実施	7
2	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11
3	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	5～7
5	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	さんまるJOMONの日	三内丸山遺跡を会場に、縄文の価値や魅力、世界遺産登録をめざす意義に触れ、親しみ、理解を深めるプログラムを実施	9
6	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	条例で定める秋の旬間に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10
7	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査5、最終審査会8
8	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	パートナーセッション2018	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会や展示等の開催	11
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	1
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者地域支援フォーラム	困難を抱える子ども・若者支援に係る普及・啓発を目的としたフォーラムの開催	11
14	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5, 9
15	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年
16	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)へ選手等を派遣	11
17	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・社会参加・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9, 12, 2

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
18	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（あおもり食育推進大会の開催）	食育活動の推進を図るため、食育啓発事例の報告会、有識者の講演、食育ワークショップ等を開催	2
19	県土整備部 監理課	建設業カーニバル	建設業に関する公開講座や、工作体験教室等による普及啓発	9
20	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施	6
21	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災ボランティアの育成を図るための研修会	11
22	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に、明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを実施	11
23	選挙管理委員会	組織・活動活性化研修会	県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動等に関する講演や事例発表を実施	12
24	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	平成29年度明るい選挙推進事業の基本方針を示し、県と市町村のそれぞれの役割の確認、効果的な展開及び選挙啓発の積極的な推進を図る	5
25	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（団士郎家族漫画展）	期間中、むつ市立図書館展示ホールに漫画パネルを常設展示し、自由に観賞	8～9
26	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（団士郎の漫画トーク）	家族が乗り越えた様々な物語を題材に漫画化した作者の裏話から問題解決のヒントを探る	9
27	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	10
28	教育庁 文化財保護課	高校生文化財魅力発信事業	高校生が地域の文化財の調査研究を行うとともに、研究成果や観光資源としての活用方法を紹介する発表会を開催	11～12
29	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年
30	教育庁 文化財保護課	魅力発見！さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	5～2
31	教育庁 文化財保護課	さんまる魅力まるごと発信事業	平成31年度の縄文時遊館増築施設の本格オープンに向け、三内丸山遺跡全体の認知度向上を図るため、フォーラム、パネル展、遺跡や施設をめぐるツアー等を実施	10～2
32	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民1人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7
33	教育庁 スポーツ健康課	スポーツで健康になるイベント	トップアスリートを講師に迎え、スポーツの実演や参加者との交流を行うほか、「スポーツを通じた健康づくり」をテーマとするシンポジウムを開催し、県民のスポーツと健康に対する意欲を高める	12
34	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業（取組成果の中間発表会）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
35	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
36	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
37	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業（「地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働」スタートアップ研修会）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
38	教育庁 県立図書館	太宰治没後70年—秘蔵資料大公開—・13人の書画展	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
39	教育庁 県立図書館	特別展 平成の青森文学	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
40	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る	月1回
41	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	月1回

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
42	教育庁 県立図書館	展示事業（企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他）	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年
43	教育庁 県立図書館	第17回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3
44	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について年に数人を特集して行う拡大展示	通年
45	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年
46	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年
47	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
48	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
49	教育庁 梵珠少年自然の家	本格門松をつくろう	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
50	教育庁 郷土館	教育普及事業（ミュージアム探検隊）	夏・冬休みを除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる	通年
51	教育庁 郷土館	教育普及事業（土曜セミナー）	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話	5～2
52	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	郷土館を会場にして、博物館機能や博物館資料を知るための冊子の作成や説明会を実施	11
53	教育庁 郷土館	展示事業（常設展・特別展）	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、特別展「コロコロ・STONE～あおもり石ものがたり～」（9/6～10/24）企画展「新収蔵展（仮称）」（5/25～7/1）企画展「新説！白神のいにしえー津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともにー」（11/21～1/20）を開催	通年

#### ⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	随時
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業（親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	
4	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業（統括的な地域学校協働活動推進員の配置及び学生サポーターの登録）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

#### ⑳民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	4～3
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年
4	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご生産力強化推進事業費補助	（公財）青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6～2
5	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業（企画実践に向けた研修・交流会）	（「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載）	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
6	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
7	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業(「地域のチカラ結集」合同ワークショップの実施)	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
8	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
9	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
10	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	

## ②1 調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業(大学との連携による環境人財の育成)	大学と地域のNPO等との協働による環境人材育成の仕組みづくりのため、県内大学へ調査研究を委託	6～2
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業『家庭教育支援推進協議会の開催』	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成	(「Ⅲ 平成30年度社会教育施策」に掲載)	

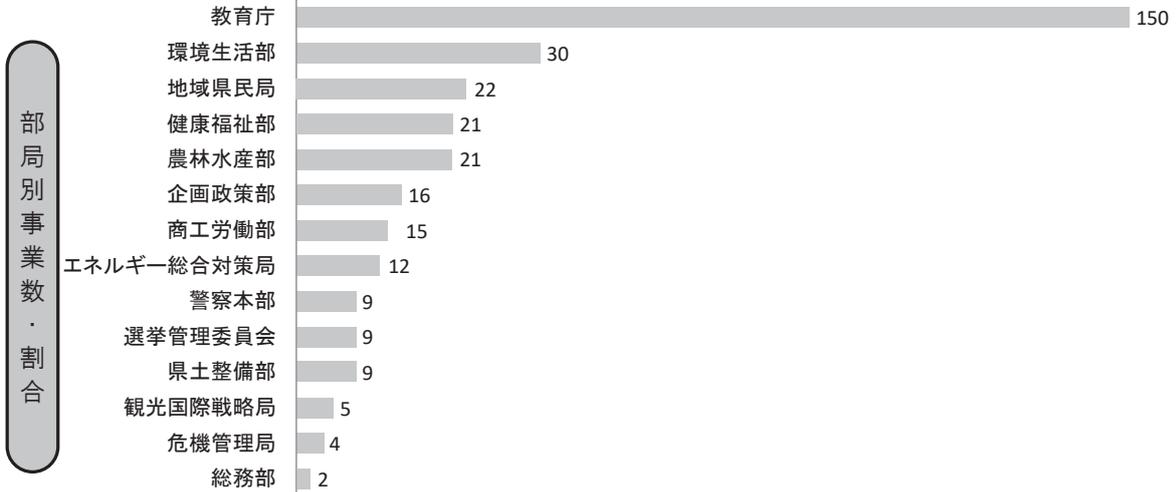
## ②2 学習プログラム等の開発 ※該当なし

### 3 平成29年度中に実施した生涯学習関連事業

#### (1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計						
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	その他				
																						指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発	
総務部	税務課			1												1								2	2	
企画政策部	企画調整課											1													1	16
	情報システム課										1				4										6	
	統計分析課															3								5		
	世界文化遺産登録推進室			1								1												4		
環境生活部	県民生活文化課		1	1					3				1		2				4						12	
	青少年・男女共同参画課											2							5						7	
	環境政策課			2						1							1						1		5	
	環境保全課									4									1						5	
健康福祉部	自然保護課	1																							1	
	健康福祉政策課																							1	21	
	がん・生活習慣病対策課																							1		
	動物愛護センター		2	3	1				1				1		2	1			2	1						14
高齢福祉保険課					1									1				2		2				6		
商工労働部	地域産業課			1	1																				2	
	産業立地推進課		1	3																					4	
	新産業創造課		1		1																		1		3	
	労政・能力開発課				6																				6	
農林水産部	農政・能力開発課				6																				6	
	農林水産政策課			1	1											3									5	
	総合販売戦略課																								1	
	食の安全・安心推進課		1	1		3									2			1							8	
県土整備部	構造政策課・営農大学校				2																				2	
	りんご果樹課			1	1	2																	1		5	
	監理課			1																			1		2	
	整備企画課		1																						1	
危機管理局	河川砂防課			2																					2	
	都市計画課			1	1																		1	1	4	
	建築住宅課																								0	
	防災危機管理課															1									2	
観光戦略局	消防保安課																								2	
	誘客交流課																								1	
エネルギー総合対策局	県立美術館		1										3												4	
	原子力立地対策課			2					3																5	
選挙管理委員会	エネルギー開発振興課		1	1	3				2																7	
	選挙管理委員会			4											1										9	
地域県民局	東青 地域農林水産部	4																							4	
	西北 地域保健福祉部														2										2	
	地域農林水産部	2			1																				3	
	上北 地域連携部			1																					1	
	地域農林水産部	1			2																				3	
	下北 地域連携部														4										4	
	地域健康福祉部														1										4	
三八 地域農林水産部	1																							1		

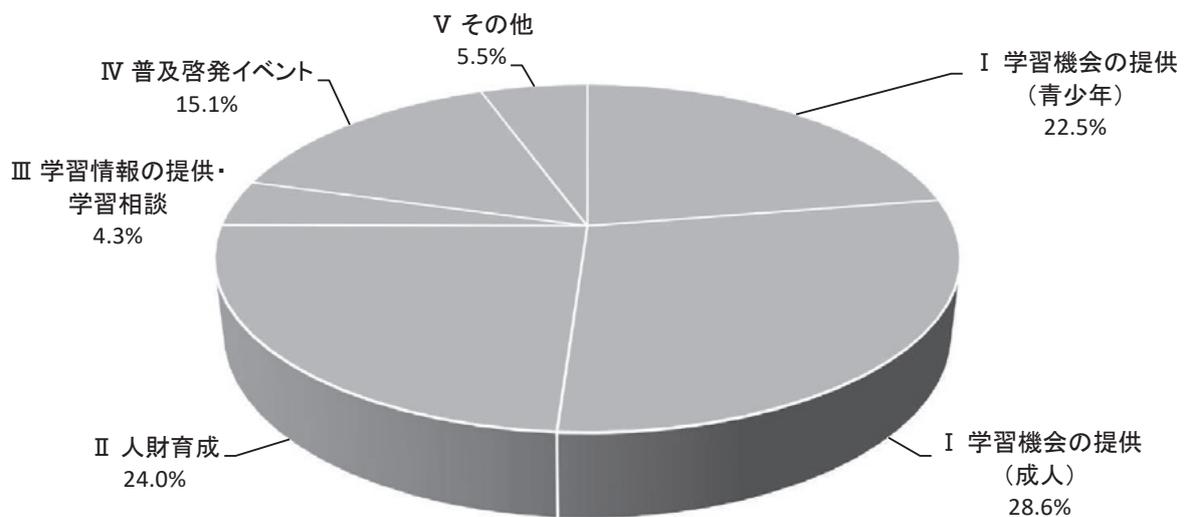
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
教育庁	生涯学習課			1			2			1			1			9			2	1	3	4		24	
	学校教育課		1																					1	
	スポーツ健康課										1				1			2						4	
	文化財保護課									7								4						11	
	図書館		1							3				1	3	2	2	9						21	
	種差少年自然の家	10	1	1											1									13	
	梵珠少年自然の家	7													3			2						12	
	総合社会教育センター		1	1	1		2						1		4	4	1	1		2				18	
	郷土館						2											2						4	
	埋蔵文化財調査センター		1	2						7			2	1										13	
	東青教育事務所														5									5	
	西北教育事務所														4									4	
	中南教育事務所														3									3	
	上北教育事務所														6									6	
下北教育事務所														5									5		
三八教育事務所														6									6		
														6									6		
警察本部	生活安全企画課			1				1							2								4		
	交通企画課														2								2		
	少年課													2									2		
	広報課								1														1		
		26	14	33	21	7	5	12	8	23	1	2	9	1	4	78	11	3	49	3	10	5	0	325	
																								9	



## (2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	26	73	22.5%
		2 社会体験活動による学習	14		
		3 多様な学習活動	33		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	21	93	28.6%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	7		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	5		
		7 環境・資源に関する学習	12		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	8		
		9 芸術・文化に関する学習	23		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	1		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	2		
		12 幅広い教養を身につける学習	9		
		13 その他の学習	1		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15	社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	78	78	24.0%
III 学習情報の提供 ・学習相談	16	多様なメディアによる学習情報の提供	11	14	4.3%
	17	学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3		
IV 普及啓発イベント	18	学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	49	49	15.1%
V その他	19	指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	3	18	5.5%
	20	民間団体・自主活動グループの育成と支援	10		
	21	調査・研究	5		
	22	学習プログラム等の開発	0		
合計			325	325	100.0%

### 項目別の事業数・割合



### (3) 事業一覧（平成29年度実績）

#### ①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 自然保護課	白神を識る次世代育成プロジェクト	白神山地の自然や西目屋村の里山文化の様子を体験取材し、フェノロジーカレンダー（季節暦）とウェブサイトを作成	5～2	308
2	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室（住宅デー）	親子を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	7	60
3	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	7	22
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区緑の少年団交流集会（グリーンジャンボリー）	緑の少年団の交流を図るとともに、森林の公益的機能や自然環境等への理解を深めるため、森林環境教室を実施	9	45
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	11	19
6	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのこ教室）	管内緑の少年団を対象に、しいたけの植菌体験、仮伏作業の見学	4	61
7	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会（グリーンジャンボリー）	管内緑の少年団を対象に、森林体験、木工教室	7	210
8	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流会 グリーンジャンボリー	緑の少年団を対象に森林全般に関する啓発活動を実施	7	15
9	三八地域県民局 地域農林水産部	平成29年度三八地区緑の少年団グリーンジャンボリー	自然観察、野外レク、木工体験	7	19
10	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ～ひとりできるぞ！～	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
11	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7 daysキャンプ～梵珠から小泊へ この夏マウンテンバイクで走る115kmのチャレンジ！～	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
12	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～キッズの大冒険～	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
13	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ冬キャンプ～冬山ハイキングを楽しもう～	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
14	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday～春の妖精たちに会いに行こう～	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
15	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ 家族 day 野外炊事！～ダッチオープンに挑戦してみませんか～	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
16	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世界へ～	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
17	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよサマーキャンプ」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
18	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウィンターキャンプ」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
19	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「春を感じて」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
20	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「エンジョイ海遊び」①	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
21	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「エンジョイ海遊び」②	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
22	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「秋を感じて」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
23	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「エンジョイ雪遊び」①	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
24	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「エンジョイ雪遊び」②	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
25	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「こども大作戦」①	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド「こども大作戦」②	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		

#### ②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	文化芸術による創造のまちづくり推進事業（アートスクールの実施）	芸術活動に興味をもつ中高生を対象に、先端の芸術表現に触れ、表現技術を伸ばす機会を創出するため、首都圏等の芸術大学等との連携によりアートスクールを開催	9～11	66

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	7, 9, 1	65
3	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・職業体験	5, 10	40
4	商工労働部 産業立地推進	技術系学生のインターンシップ等 県内定着促進事業	県内技術系学生を対象に、県内ものづくり企業を理解していただくための企業見学会を開催	9～3	33
5	商工労働部 新産業創造課	創造する産業人財育成事業費	少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、子ども達に創造性育成活動の発表や科学体験を行う場を提供	通年	505
6	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（保育所での食農体験・学習会の開催）	子どもの頃から野菜に親しみ野菜を好きになってもらうため、保育所等で生産者等と連携し、食農体験や学習会を開催	6～10	—
7	県土整備部 整備企画課	土木系人材県内定着プロジェクト 推進事業	本県出身土木系学生（高校生・大学生）を対象に現場見学やインターンシップなどを等したキャリア教育支援実施	8～9	171
8	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 （鑑賞サポーターの配置・育成）	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ（鑑賞サポーター等）を育成	通年	—
9	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	風力発電メンテナンス支援事業	県内工業高校生を対象に、風力発電施設の体験研修を実施	8, 9	35
10	教育庁 学校教育課	仕事力養成推進事業	インターンシップに係る実習先との通信費、記録集作成費、事前指導のための講師謝金・旅費を支援	通年	3, 258
11	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップなどの受入	7, 9	16
12	教育庁 総合社会教育センター	未来の青森県を担う若人育成講座	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
13	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう たねさしワールド 「つくって新発見」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
14	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	9	11

### ③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	11～2	—
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文体感世界遺産講座	縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	4～12	822
3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	8～3	750
4	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	5～12	約3,000
5	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業（地域資源を活用した体験型の環境教育の促進）	地域資源を活用した親子で楽しく学ぶ体験型環境教育プランのモデル実施	7～10	約200
6	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介	中学生を対象とした職業学習	7, 12	46
7	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	7	20
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に児童を対象）	4～2	3, 883
9	商工労働部 地域産業課	未来の起業家育成講演会	若者の創業・起業への興味関心を高めるため、県内の起業家による講演会を高校5校・大学5校にて開催	6～2	975

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
10	商工労働部 産業立地推進	女性マーケティング人材育成事業	県内食品製造業の従業員を対象とし、首都圏等における女性マーケティング手法を習得するための人材育成プログラム等を実施	8～3	約140
11	商工労働部 産業立地推進	先進技術等習得研修事業	経営者、生産管理・生産技術部門管理者を対象に、生産性向上に向けた意識改革、ノウハウ習得のための研修を実施	9～2	220
12	商工労働部 産業立地推進	多能工・熟練技術者養成研修事業	1人あたり労働生産性の向上のため、従業員向け多能工化・技能熟練化のための研修の受講機会を提供	6～3	319
13	農林水産部 農林水産政策課	青森ブランドを育むきれいな水資源保全事業	青森ブランドの形成を後押しするため、岩木川流域における「水資源」保全の取組強化として、児童による水循環の学習活動や啓発フォーラムの開催	6～12	530
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催）	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	7～1	300
15	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご出前授業	県内小学校で青森りんご出前授業を実施	11～12	911
16	県土整備部 監理課	出前トーク 「建設業の役割とは？」	生活に身近な建設業の役割についてわかりやすく説明	10	69
17	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	78
18	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	20
19	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を実施	6～11	149
20	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気の出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢に関する児童の学習活動に役立てるため、電気の出前教室を開催	通年	748
21	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会を開催	通年	126
22	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	核融合施設見学会	高校生や高等専門学校生を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	3	50
23	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小中高生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し審査、表彰のうえ、作品展を開催	4～2	299
24	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校において、選挙の大切さや投票の仕組みを説明のうえ、模擬投票を体験	通年	3,566
25	選挙管理委員会	フルーツ選抜総選挙	県内小中学校において、県産フルーツに係るグループワーク及び模擬投票を実施	6～12	361
26	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校5校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施。各校の代表グループに一堂に集まっていただき、模擬議会を開催	4～2	425
27	上北地域県民局 地域連携部	「十和田湖奥入瀬自然・歴史・環境」教育旅行	十和田湖奥入瀬地域の自然を体験し、歴史を学ぶ教育旅行を実施	8～9	38
28	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～7	1,575

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
29	教育庁 生涯学習課	障害者青年学級開設	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
30	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
31	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆」防災編	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
32	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう!	小中学生と保護者を対象とした遺跡での発掘体験と出土品の整理・研究体験	7	56
33	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援	東陽小学校による遺跡見学及び体験	10	36

#### ④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生を対象とした、職業体験	8, 9, 3	31
2	商工労働部 地域産業課	起業家養成研修	創業・起業に関心のある方等を対象に、創業者による体験談やビジネスプラン作成等の起業準備に係る研修を県内5市にて開催	5～11	55
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業費	ものづくり産業を支える知的財産の普及啓発とその活用促進に向けた取組等を支援	通年	616
4	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	通年	408
5	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	通年	957
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	通年	34
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者の雇用経験のない事業所等で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	通年	27
8	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉を推進を図る	9	494
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	2	210
10	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した機械化農業推進事業	農業の労働力不足に対応するため、メーカーとの協働による自動走行トラクタなど最先端農業機械の有効性の現地実証や実演会の開催	通年	965
11	農林水産部 営農大学校	チャレンジ就農実践教育事業	新規就農を目指す社会人を対象に、座学と農場実習及び先進地研修を実施	5～2	—
12	農林水産部 構造政策課	地域農業を支える新規就農者定着促進事業	新規就農者の経営安定のため、営農大学校において短期講座及び農場実習を実施	6～3	119
13	農林水産部 りんご果樹課	りんご輸出産地人財育成事業	輸出に係る研修会を通じてりんご生産者の認識を高め、高品質・良食味生産や輸入規制へ迅速に対応するなど、輸出促進に向けた人財育成により、青森りんごの国際競争力の強化を図る	5～2	290
14	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施	1	13
15	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	風力発電メンテナンス支援事業	県内企業の従業員を対象に、風力発電設備のメンテナンス作業に係る研修を実施	8～10	22
16	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	原子力発電施設等研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、原子力施設等での従事に必要な放射線等に係る基礎的な研修	通年	466

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
17	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	原子力関連技術研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、技術力の向上を図る研修	通年	170
18	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等の営農技術及び経営管理手法等の習得及び向上を支援する研修会を開催	6～3	50
19	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	5～1	124
20	上北地域県民局 地域農林水産部	土場川地区における「たまねぎ」栽培振興研修会	汎用型水田を活用した高収益作物の導入について研修会を実施	1	50
21	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		

### ⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 高齢福祉保険課	介護実習・普及センター運営事業	高齢者介護の知識・技術の普及を図るための各種体験講座の実施	通年	1,040
2	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク（おいしく減塩！青森県の健康「だし活」）	県産だしを活用しておいしく減塩を進める「だし活」を普及啓発	通年	220
3	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域に根ざした食育活動推進事業（あおもり食育サポーターの活動支援）	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年	—
4	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（日本食作り体験）	食育映画の上映と日本食の原点であるおにぎり作り体験の実施	10～11	—
5	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（若者たちの自炊塾の開催）	自炊できる若者を育成するための食育講座、調理実演の実施	6～12	20
6	農林水産部 りんご果樹課	りんごの食習慣づくりステップアップ事業	県内食育関係者等を対象としたりんごをはじめとする果物の健康機能性を紹介するセミナーを開催	9	73
7	農林水産部 りんご果樹課	りんごの食習慣づくりステップアップ事業	一般県民を対象としたりんごの健康機能性や新しい食べ方等を広く紹介する青森りんご啓発イベントを開催	11	50

### ⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（お父さん、お母さんのためのほほえみ講座）	ほほえみの7か条をワークショップ形式で習得し、子育てに活用	9	40
2	教育庁 生涯学習課	家庭教育支援推進事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	障害者家庭教育学級開設	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援コンテンツ制作事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
5	教育庁 総合社会教育センター	絆でつながる家庭教育支援セミナー	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		

### ⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（こどもエコクラブサポーター研修等の開催）	地域で環境活動を行うこどもエコクラブのサポーター研修会及び訪問イベントの実施	12	約100
2	環境生活部 環境保全課	県境不法投棄現場跡地再生事業	現場に植樹した苗木の生育状況を地域住民及び県民に公開するため、現場見学・草刈り体験会を実施	6	62
3	環境生活部 環境保全課	建設系廃棄物適正処理緊急対策事業	建設系廃棄物の適正処理を推進するため、各種取組を実施し、その一環として、建設・解体工事等に関係する事業者等を対象としたセミナーを開催	2	272
4	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6	435

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
5	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業 (生活排水対策講習会開催)	河川、湖沼、海等の公共用水域の水質保全を図るためには、工場・事業場からの排水規制だけでなく、家庭等の日常生活からの排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取り組みを実践する必要があることから、生活排水対策に係る講習会を開催し啓発活動を実施	10, 11	59
6	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催(6回)	通年	166
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催(10回)	通年	166
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催(2回)	通年	43
9	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	親子サイエンスカフェ inごしよがわら	小学生及びその保護者を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	10	38
10	エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	親子サイエンスカフェ inひろさき	小学生及びその保護者を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	3	42
11	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	6, 10	45
12	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探検)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	9	9

#### ⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	1,521
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	4～3	96
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネルの貸出	通年	—
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	278
5	危機管理局 防災危機管理課	自主防災組織新設促進・スキルアップ事業	自主防災組織新規設立または既存組織のスキルアップに資する講演会や演習等の実施	9～3	約400
6	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	通年	2,253
7	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災について学ぶ「親子防災チャレンジday」を開催したほか、最大震度7の地震体験装置を整備	7～8	207
8	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	7～9	423

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム（青森開催）	縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	12	100
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	美術館の楽しみ方、こどもとの鑑賞方法等について、ワークショップによりレクチャー	8～12	602
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、週末にアートに接することができる多様なワークショップを定期的に開催	5～2	572
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	講演会、公開講座、アーティストトーク&ワークショップを開催し、芸術への興味関心を高め、美術館利用の定着化を図る	6～3	20
5	警察本部 広報課	県民と警察の音楽の集い	芸術・文化に関する学習（音楽） 青森県警察音楽隊による演奏会	10	900
6	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業（さんまる縄文体験・縄文学講座）	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験	5～11	421
7	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	8	30
8	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深めてもらう	7～9	1,255
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深めてもらう	9	336
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究推進事業の研究結果を発表	3	—
11	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころコーナー」に展示されている出土遺物について解説	通年	1,431
12	教育庁 文化財保護課	さんまるギャラリートーク	さんまるミュージアムの展示を活用して、テーマごとに詳しく解説	5～11	55
13	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「啓発小冊子の活用促進」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
14	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
15	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等の内容に即した講座（年2回）	9,12	75
16	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13人の作家の紹介とその作品の朗読会（年7回）	4～11	67
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	連携展示	「上北地方の古代遺跡展」を開催	9,10	107
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森市米山(2)遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	55
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	むつ市内田(2)遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	35
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	東通村釜ノ平(2)遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	61
21	教育庁 埋蔵文化財調査センター	普及事業（生涯学習フェア出展）	「生涯学習フェア」においてパネル展示、ワークショップを実施	10	247
22	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張展示	これまでの発掘調査写真パネルと出土遺物を地域住民に公開	10	405
23	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公開及び出土遺物の展示	12	148

⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	教育庁 スポーツ健康課	カスタムメイド健康づくり講座	女性サークルや職場、介護老人保健施設などの地域の団体に総合型地域スポーツクラブから講師を派遣し、それぞれの抱える悩みに合った効果的なメニューを企画・提案	12～3	530

### ⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	「地域女性リーダーコース」(五所川原市、三沢市)及び「働く女性リーダーコース」(青森市)の開催	7～12	311
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもり女性の活躍推進トップフォーラム	女性の活躍促進に向けて企業のトップ等の意識啓発を図るためのフォーラムの開催(青森市ほか2会場)	7	250

### ⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業(講義)	地方分権、道州制等に関する理解を深めるため、各種研修会や集会において講義を実施	通年	32
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク(青森県の歴史について)	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介(実施回数 8回)	通年	160
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおとした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者を対象)	5～3	667
4	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民推進費補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年	32
5	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材の派遣及びそれに伴う支援を実施	通年	1,013
6	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
7	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	講師派遣	「発掘された日本列島2017展」におけるギャラリートーク	8,9	170
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座	町事業の「六戸探検隊」において六戸町内の遺跡に関する講座の実施	8	25

### ⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	デジタルコンテンツ制作ワークショップ	県民に様々な形でICT利活用に興味を持ってもらうため、県民を対象に、デジタルカメラやビデオカメラのコンテンツなどをパソコン等で加工し、一つの作品として制作するためのスキルを身につけてもらうセミナー(ワークショップ)を開催	10,11,1	65

### ⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	通年	22,200
2	健康福祉部 動物愛護センター	施設見学	施設見学を通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発	通年	254
3	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年	402
4	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設利用・公開	一般見学、職員による施設公開	通年	10

⑮社会参加活動につながる指導者等の育成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人育成講座	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	7, 8	50
2	企画政策部 情報システム課	障害者や高齢者にiPad等のアクセシビリティ機能の有用性を指導する人財の育成講座	視覚・聴覚障害者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人財の育成とスキルアップを図る研修会等を開催	9～2	107
3	企画政策部 情報システム課	高校生・大学生を対象としたオープンデータ利用によるアプリ開発講座	オープンデータを活用した高校生・大学生対象のアプリ開発講座や一般県民対象のワークショップを開催	10～2	30
4	企画政策部 情報システム課	中学生を対象としたITについての理解を深めてもらうための出前授業	県内外IT企業関係者等を講師に招聘して、ITについて、興味・関心を持ち、理解を深めてもらうための出前授業を開催	7, 10, 11	1, 252
5	環境生活部 県民生活文化課	地域防犯力強化セミナー	多様な主体による安全・安心な環境づくりを通じた自主防犯活動の活性化に向け、町内会及び自治会等への理解促進を図るためのセミナーを開催	11	190
6	環境生活部 県民生活文化課	あおもり共助社会づくり基盤整備事業	社会貢献活動を行う団体が自主的・自立的に活動しやすい環境を整備し、共助社会づくりを推進するため、NPO法人、企業等を対象としたセミナー等を開催	1	80
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会(青森市ほか5会場)	5, 6	130
8	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4	99
9	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を実施	5～3	182
10	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・フォローアップ事業	農山漁村女性の起業活動による県産農産物の付加価値向上と地域活性化を図るため、新商品開発や機器整備を支援するほか、女性起業セミナー等の開催、個別課題解決に向けた指導・助言	6～2	221
11	農林水産部 農林水産政策課	女性農業者の活躍応援事業	女性の活躍による農山漁村の活性化を図るため、女性農業者を対象とした交流会やセミナーの開催とともに女性農業者等の地域貢献活動を支援	6～2	172
12	農林水産部 農林水産政策課	未来につなぐ青森農業普及活動推進事業	意欲の高い農家や組織に対して経営改善や地域振興作物に係る技術の速やかな普及を図る他、農山漁村女性リーダーの育成等を推進	6～2	381
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	次代へつなげるあおもり食育県民運動充実事業(青森県食育指導者研修会の開催)	指導能力の向上を図るための食育指導者等を対象とした研修会を開催	1	75
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業(野菜で健康大作戦研修会の開催)	野菜摂取の啓発を図るため、小売店や食育指導者等を対象とした研修会を開催	1～3	99
15	危機管理局 防災危機管理課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害ボランティアとしての活躍が期待される関係団体との平時からのつながりを強化し、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	12	24
16	選挙管理委員会	ヤングフォーラム	10代後半から20代の若者を対象に、ワークショップを中心としたフォーラムを開催する。このフォーラムの企画運営も若者が務める	8	27
17	西北地域県民局 地域健康福祉部	西北地方保健協力員連絡研修会	保健協力員活動の活性化と地域住民の健康づくりの推進を図るための研修会を開催	8	172

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
18	西北地域県民局 地域健康福祉部	五所川原保健所管内食生活改善推進員連絡協議会研修会	食生活改善推進員を育てるための研修会を開催	4	26
19	下北地域県民局 地域連携部	下北まちづくりプレイヤーレベルアップ事業(下北若手人財育成塾)	今後の地域づくりを担う若手人財のスキル・マインドアップを目的に、県内外の地域づくりのノウハウを学ぶ下北若手人財育成塾を開催	9～11	47
20	下北地域県民局 地域連携部	下北まちづくりプレイヤーレベルアップ事業(まちづくり講座)	今後の地域づくりを担う若手人財のスキル・マインドアップを目的に、若手人財が講師を務めるまちづくり講座を開催	7～3	92
21	下北地域県民局 地域連携部	下北まちづくりプレイヤーレベルアップ事業(下北地域活性化フォーラム)	地域住民自らを取り組む地域づくりの機運醸成と、今後の農漁業・酪農業や観光業の振興を図るため、下北地域活性化フォーラムを開催	3	60
22	下北地域県民局 地域連携部	台湾を主軸とした下北インバウンド促進事業	外国人観光客の受入体制の構築を目的に、外国人向け観光ガイドを養成するための観光ガイド養成セミナーを開催	6～2	134
23	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(支援者支援セミナー)	多様な機関の支援者同士で、事例検討を通して、知恵を出し合い、家族の力を引き出す支援のコツを学習	9	68
24	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供110番の家」等に対するスキルアップ研修	11	142
25	警察本部 生活安全企画課	身近な犯罪を起こさせない地域の抵抗力向上事業	セミナー・実践研修による活動強化	11	45
26	警察本部 少年課	中・高生ネット規範意識向上事業	少年自身のネットに関する規範意識の向上のため、中・高校生向け情報モラルフォーラムを開催	7	274
27	警察本部 少年課	規範意識JUMP研修会	「少年非行防止JUMPチーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る研修会	11	425
28	警察本部 交通企画課	自転車安全対策スマートサイクリスト育成事業	学校教職員等を対象に自転車セーフティーリーダー研修会を開催し、正しい自転車ルール・マナーを伝導できるリーダーを育成	9	95
29	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全教育推進事業	福祉行政やデイサービス従事者を対象とした交通安全アドバイザー養成のための交通安全セミナーを開催	9～10	211
30	教育庁 スポーツ健康課	平成29年度総合型地域スポーツクラブマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、地域のスポーツ振興並びに総合型地域スポーツクラブの育成推進の核となる人材の育成を図る	9	15
31	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「読み聞かせ研修会の開催」	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
32	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進のための研修会の開催	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
33	教育庁 生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
34	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育活性化事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
35	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
37	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
38	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
39	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
40	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
41	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	11

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
42	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	371
43	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
44	教育庁 総合社会教育センター	高大連携キャリアサポート推進事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
45	教育庁 総合社会教育センター	学校と地域の協働実践セミナー	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
46	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
47	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア入門セミナー	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
48	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア実践セミナー	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
49	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
50	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
50	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 9	306
51	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	10	24
52	教育庁 東青教育事務所	市町村地域課題検討会	管内市町村の社会教育事業実施に伴う様々な課題について、解決のための協議会	7～12	23
53	教育庁 東青教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	管内社会教育主事及び社会教育関係職員の資質向上を図る講演及び演習	10	18
54	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研修講座	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習	7	25
55	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども教室推進事業(放課後子ども総合プラン合同指導者等研修会)	放課後子ども総合プラン事業関係者の資質向上を図るための研修会前・後期の2回実施	6, 10	213
56	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図るための研修	6	29
57	教育庁 西北教育事務所	市町村地域課題検討会	生涯学習課や教育事務所の社会教育主事等が市町に出向き、課題解決に向けた検討会	6～2	54
58	教育庁 西北教育事務所	市町村社会教育主事等専門地区研修	市町村の社会教育主事同士が、実践の成果や改善点などに関するグループ協議を行う研修	1	15
59	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	6	38
60	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども教室推進事業「放課後子ども総合プラン指導員等研修会」	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7, 9	149
61	教育庁 中南教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	市町村間の連携と社会教育関係職員等の資質向上を図るための研修	6	47
62	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技	6	132
63	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・演習	10	152
64	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修を開催	6	28
65	教育庁 上北教育事務所	おいらせ町地域課題検討会(全4回)	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題解決に向けた方策や手法を検討する検討会を開催	6～2	30
66	教育庁 上北教育事務所	三沢市地域課題検討会	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題解決に向けた方策や手法を検討する検討会を開催	2	5

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
67	教育庁 上北教育事務所	市町村社会教育主事等専門地区研修	生涯学習・社会教育の施策等について理解を深め専門的教育職員として必要な資質・能力の向上を図る研修を実施	7, 12	13
68	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議（第1・2回）	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2	34
69	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修	6	20
70	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン合同指導員等研修会（前期・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技等の具体的な研修	6, 10	142
71	教育庁 下北教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修（地区研修）	生涯学習・社会教育の施策等について理解を深め専門的教育職員として必要な資質・能力の向上を図る研修	11	2
72	教育庁 下北教育事務所	佐井村地域課題検討会（全3回）	社会教育の活性化を図ることを目的として地域の抱える課題の解決に向けた方策や手法を検討する研修	7～2	17
73	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5	51
74	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	5, 10	169
75	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	10
76	教育庁 三八教育事務所	市町村社会教育主事等専門研修	管内社会教育主事及び社会教育関係職員の資質向上を図る講演及び演習	7	6
77	教育庁 三八教育事務所	市町村地域課題検討会	管内市町村の社会教育事業実施に伴う様々な課題について、解決のための協議会	9～11	70
78	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10	36

#### ⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配付	11	—
2	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年	—
3	企画政策部 統計分析課	県のポテンシャルを総合的に把握できるサイト「あおもりポテンシャルビュー」の運用	各種統計データとポテンシャル情報を総合的に把握できるサイトを運用	通年	アクセス数 1,610
4	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	2	発行部数 26,000
5	環境生活部 環境政策課	北東北三県環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配付	7	—
6	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年	—
7	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	—
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	教育庁 県立図書館	レファレンス（学習・調査・研究等支援）業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを実施	通年	—
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン（パスファインダー）	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年	—
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを実施	7	55
2	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	115
3	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	68
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	6～7	5,300
5	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	さんまるJOMONの日	三内丸山遺跡を会場に、縄文の価値や魅力、世界遺産登録をめざす意義に触れ、親しみ、理解を深めるプログラムを実施	9	10,000
6	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	条例で定める秋の旬間に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	500
7	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会（ファッション甲子園）を開催	第一次審査5月 最終審査8月	980
8	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11	9,460
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10	1,581
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	パートナーセッション2017	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会や展示等の開催	11	1,450
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	地域ので輝く笑顔推進青森県民大会	学校・家庭・地域が一丸となって子どもを見守り支援する環境づくりを推進するためのフォーラムの開催	7	350
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	1	300
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	450
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者地域支援フォーラム	困難を抱える子ども・若者支援に係る普及・啓発を目的としたフォーラムの開催（青森市ほか2会場）	12	136
15	環境生活部 環境保全課	小川原湖流域水環境改善促進事業（水環境フェア開催）	小川原湖の水環境保全に向けて、住民に対して水環境改善に係る各主体の取組を紹介するとともに、具体的な実践方法を伝達することにより、日常生活において実践できる改善策に取り組む住民の増加を図るため、水環境フェアを開催	11	61
17	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいウィーク	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5	4,376

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
18	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	4,336
19	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)へ選手等を派遣	9	146
20	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・社会参加・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9,12,2	2,275
21	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業(あおもり食育推進大会の開催)	食育活動の推進を図るため、食育啓発事例の報告会、有識者の講演、食育ワークショップ等を開催	2	200
22	県土整備部 監理課	土木・建築に関する公開講座「身近な土木&実験で学ぶ建設業」	土木・建築をテーマとした公開講座による普及啓発	9	115
23	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施	6	117
24	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に、明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを実施	11	129
25	選挙管理委員会	組織・活動活性化研修会	県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動等に関する講演や事例発表を実施	2	141
26	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	平成29年度明るい選挙推進事業の基本方針を示し、県と市町村のそれぞれの役割の確認、効果的な展開及び選挙啓発の積極的な推進を図る	5	87
27	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(団士郎家族漫画展)	期間中、むつ市立図書館展示ホールに漫画パネルを常設展示し、自由に観賞	8~9	-
28	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(団士郎の漫画トーク)	家族が乗り越えた様々な物語を題材に漫画化した作者の裏話から問題解決のヒントを探る	9	64
29	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	9	300
30	教育庁 文化財保護課	高校生文化財魅力発信事業	高校生が地域の文化財の調査研究を行うとともに、研究成果や観光資源としての活用方法を紹介する発表会を開催	12	64
31	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年	173,540
32	教育庁 文化財保護課	魅力発見!さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	5~2	33,311
33	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民1人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7	6,272
34	教育庁 スポーツ健康課	スポーツで健康になるイベント	トップアスリートを講師に迎え、スポーツの実演や参加者との交流を行うほか、「スポーツを通じた健康づくり」をテーマとするシンポジウムを開催し、県民のスポーツと健康に対する意欲を高める	3	200
33	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
34	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
36	教育庁 県立図書館	没後80年 菊谷栄展・「本の装い」展	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
37	教育庁 県立図書館	葛西善蔵生誕130年特別展	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
38	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る	通年 (月1回)	410
39	教育庁 県立図書館	おしえて先生!知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	通年 (月1回)	270

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
40	教育庁 県立図書館	展示事業（企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他）	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	—
41	教育庁 県立図書館	第16回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3	91
42	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について年に数人を特集して行う拡大展示	通年	16, 105
43	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	41, 579
44	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	随時	247
45	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
46	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
47	教育庁 梵珠少年自然の家	本格門松をつくろう	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
48	教育庁 郷土館	教育普及事業（土曜セミナー）	青森県に関する諸テーマについて、ゲストエキュレータや当館職員の講話	5～2	321
49	教育庁 郷土館	展示事業（常設展・特別展）	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、企画展「松木満史展」（5/26～6/25）を開催	4～8	23, 293

#### ⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	—
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	6, 9, 11	154
3	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「地域における読み聞かせボランティア活動の促進」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		

#### ⑳民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	通年	625
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年	—
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	—
4	商工労働部 新産業創造課	現場で学ぶ子どもの創造性育成推進事業費補助	少年少女発明クラブの活動を将来の産業人財の育成に繋げるため、発明クラブと地域企業との連携や先進地事例の導入等を支援	8～1	211
5	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご生産力強化推進事業費補助	（公財）青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6～2	12, 000
6	教育庁 生涯学習課	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
7	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業「若者の拠点づくり支援」	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		
8	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	（「IV 平成29年度事業の実績」に掲載）		

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
9	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		

## ②1 調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業（大学との連携による環境人財の育成）	大学と地域のNPO等との協働による環境人材育成の仕組みづくりのため、県内大学へ調査研究を委託	6～2	約200
2	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		
5	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	(「IV 平成29年度事業の実績」に掲載)		

## ②2 学習プログラム等の開発 ※該当なし

# 第 2 部



# I 平成30年度市町村の社会教育行政

## 1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

平成30年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住所	TEL	FAX
東青	1 青森市	文化学習活動推進課	038-8505	青森市新町一丁目3-7	017-718-1376	017-761-4582
	2 平内町	生涯学習課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今別町	教育課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬田村	教育課社会教育班	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社会教育課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西北	6 五所川原市	社会教育課	037-0016	五所川原市字一ツ谷504-1	0173-35-6056	0173-35-6058
	7 つがる市	社会教育文化課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	教育課	038-2792	鱒ヶ沢町本町209-2	0173-72-2111	0173-72-7277
	9 深浦町	教育課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板柳町	生涯学習課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴田町	社会教育班	038-3595	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
中南	12 中泊町	教育課	037-0305	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849
	13 弘前市	生涯学習課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒石市	社会教育課	036-0307	黒石市大字市ノ町5-2	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平川市	生涯学習課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16 西目屋村	教育課	036-1411	西目屋村大字田代字稲元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤崎町	生涯学習課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大鰐町	学務生涯学習課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8 大鰐町中央公民館内	0172-48-3201	0172-48-3215
上北	19 田舎館村	教育課	038-1121	田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394
	20 十和田市	スポーツ・生涯学習課	034-0301	十和田市大字奥瀬字中平70-3	0176-72-2318	0176-72-3123
	21 三沢市	生涯学習課	033-8666	三沢市桜町一丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3963
	22 野辺地町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2111	0175-64-3604
	23 七戸町	生涯学習課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六戸町	教育課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横浜町	教育課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東北町	社会教育課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
下北	27 六ヶ所村	社会教育課	039-3212	六ヶ所村大字尾駸字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
	28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268
	29 むつ市	生涯学習課	035-8686	むつ市中央一丁目8-1	0175-22-1111	0175-22-1488
	30 大間町	教育課	039-4601	大間町大字大間字大間91	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東通村	教育総務課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32 風間浦村	教育課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐井村	生涯学習課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三八	34 八戸市	社会教育課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三戸町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五戸町	教育課	039-1513	五戸町字古館21-1	0178-62-2111	0178-62-2114
	37 田子町	教育課 スポーツ・社会教育グループ	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南部町	社会教育課	039-0195	南部町大字沖田面字沖中46	0179-34-2132	0179-34-3127
	39 階上町	教育課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40 新郷村	総務課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

## 2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

平成30年4月1日現在

管内	市町村名		課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会教育指導員	その他の職員		計
			専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1	青森市	3			1				36		40
	2	平内町		1		1				6	3	11
	3	今別町		1	1						2	4
	4	蓬田村		1							3	4
	5	外ヶ浜町	1			1				3		5
		小計	4	3	1	3	0	0	0	45	8	64
西北	6	五所川原市		1							6	7
	7	つがる市	1			2				5		8
	8	鱒ヶ沢町	1			1				3		5
	9	深浦町	1		1					2		4
	10	板柳町		1		1				7	1	10
	11	鶴田町	1			1				8		10
	12	中泊町		1		1					2	4
	小計	4	3	1	6	0	0	0	25	9	48	
中南	13	弘前市	1			2				16		19
	14	黒石市	1			2				4		7
	15	平川市		1		1					5	7
	16	西目屋村		1								1
	17	藤崎町		1		1					6	8
	18	大鰐町		1				1	1		10	13
	19	田舎館村		1		1					5	7
	小計	2	5	0	7	0	1	1	20	26	62	
上北	20	十和田市	1			2				13		16
	21	三沢市		1		1				2	2	6
	22	野辺地町	1		1					4		6
	23	七戸町	1		1					8		10
	24	六戸町		1					1	4		6
	25	横浜町		1							3	4
	26	東北町		1		1			1	4		7
	27	六ヶ所村		1	1						6	8
	28	おいらせ町	1		2					12		15
	小計	4	5	5	4	0	0	2	47	11	78	
下北	29	むつ市	1			1			1		5	8
	30	大間町		1							3	4
	31	東通村		1		1			2		1	5
	32	風間浦村		1							1	2
	33	佐井村		1							2	3
		小計	1	4	0	2	0	0	3	0	12	22
三八	34	八戸市	1			3				7	3	14
	35	三戸町	1			1					4	6
	36	五戸町		1						4	1	6
	37	田子町		1		1					3	5
	38	南部町		1		1				2		4
	39	階上町		1	1	1				5		8
	40	新郷村		1							4	5
		小計	2	5	1	7	0	0	0	18	15	48
合計		17	25	8	29	0	1	6	155	81	322	
前年度合計		18	24	2	37	0	0	8	162	81	332	

### 3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

平成30年4月1日現在

管内	市町村名	定員数	現員数			任期			委員委嘱数内訳				現員数のうち公民館運営 審議会委員との兼任人数	平成29年度社会教育委員の 会議の開催回数	平成30年度社会教育委員の 会議の開催予定回数
			計	男	女	開始日	終了日	学校教育の 関係者	社会教育の 関係者	活動 家庭教育の 向上に資する 者	学識 経験のある 者				
東青	1 青森市	10	10	3	7	2年	H28.11.21	H30.11.20	3	4	2	1		3	4
	2 平内町	10	5	5		2年	H30.4.1	H32.3.31	1	2		2	5	2	2
	3 今別町	10	6	3	3	2年	H29.5.1	H31.4.30	1	3	1	1	6	2	2
	4 蓬田村	7	7	6	1	2年	H30.4.1	H32.3.31	2	2		3	7	2	2
	5 外ヶ浜町	10	9	7	2	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	1	3	9	3	3
	小計	47	37	24	13				8	15	4	10	27		
西北	6 五所川原市	10	10	6	4	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	2	3		3	3
	7 つがる市	15	13	9	4	2年	H29.4.1	H31.3.31	2	3	3	5		2	2
	8 鰯ヶ沢町	10	10	6	4	2年	H28.6.1	H30.5.31	3	5	1	1		2	3
	9 深浦町	6	5	3	2	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	1	1	2		3	2
	10 板柳町	10	10	6	4	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	3	3	3		1	3
	11 鶴田町	5	5	4	1	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	2		2		3	3
	12 中泊町	10	10	5	5	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	3	2		3	3
	小計	66	63	39	24				10	22	13	18			
中南	13 弘前市	10	10	6	4	2年	H28.8.1	H30.7.31	2	5	1	2		2	3
	14 黒石市	9	8	7	1	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	5	1	1		3	3
	15 平川市※	12				2年	H30.5.1	H32.4.30						2	2
	16 西目屋村	5	4	2	2	2年	H29.4.1	H31.3.31	1			3		4	2
	17 藤崎町	12	9	4	5	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4		4		1	2
	18 大鰐町	5	5	3	2	2年	H28.6.15	H30.6.14		2	2	1	5	2	3
	19 田舎館村	10	6	4	2	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	1		4		2	3
	小計	63	42	26	16				6	17	4	15	5		
上北	20 十和田市	10	10	5	5	2年	H29.7.1	H31.6.30	4	2	1	3		4	4
	21 三沢市※	10	10	6	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	2	4	2	2		2	1
	22 野辺地町	10	8	3	5	2年	H29.5.1	H31.4.30	3	1	1	1		2	2
	23 七戸町	10	10	6	4	2年	H29.6.1	H31.3.31	1	6	2	1		2	3
	24 六戸町	5	5	4	1	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	1	2	1	5	3	3
	25 横浜町	10	10	7	3	2年	H29.4.1	H31.3.31	2	2	1	5	10	2	2
	26 東北町	10	10	6	4	2年	H29.7.1	H31.6.30	1	7		2	10	2	3
	27 六ヶ所村	10	10	5	5	2年	H29.4.1	H31.3.31	3	1		6	10	2	2
	28 おいらせ町	10	10	4	6	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	3	2	4		3	3
	小計	85	83	46	37				18	27	11	25	35		
下北	29 むつ市	13	13	8	5	2年	H29.10.1	H31.9.30	7	3	3		2	2	
	30 大間町	10	10	7	3	2年	H30.4.1	H32.3.31	3	4	2	1		1	1
	31 東通村	5	5	4	1	1年	H30.4.1	H31.3.31	1	2	1	1		1	1
	32 風間浦村	4	3	1	2	2年	H29.10.1	H31.9.30		3					
	33 佐井村	10	10	10		1年	H30.4.1	H31.3.30	4	4		2	10		1
	小計	42	41	30	11				15	16	6	4	12		
三八	34 八戸市	15	15	10	5	2年	H28.5.1	H30.4.30	3	8	3	1		2	2
	35 三戸町	20	9	7	2	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	5		3	9	1	2
	36 五戸町	15	12	8	4	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	7	3	1		2	2
	37 田子町	10	9	5	4	2年	H30.4.1	H32.3.31	2	4		3	9	1	1
	38 南部町	10	8	5	3	2年	H28.5.18	H30.5.17	1	1		6		2	2
	39 階上町	7	7	5	2	2年	H29.4.1	H31.3.31	1	4	1	1	7	1	2
	40 新郷村	10	10	8	2	2年	H30.4.1	H32.3.31	1	4	1	4	10	2	2
	小計	87	70	48	22				10	33	8	19	35		
合計		390	336	213	123				67	130	46	91	114		

※の市町村については、平成30年3月31日で委員の任期が終了し、任用については現在検討中である

◎平成29年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
大間町	平成29年度大間町の教育	H29.6.30

市町村の社会教育行政

## 4 社会教育施設の状況

### (1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館 数		
		本 館		分館数
		中央館数	地区館数	
東青	1 青森市※	6	5	31
	2 平内町	1		5
	3 今別町	1		
	4 蓬田村	1		8
	5 外ヶ浜町	1	2	
	小計	10	7	44
西北	6 五所川原市	1	1	
	7 つがる市※		3	
	8 鱒ヶ沢町	1	5	
	9 深浦町		1	2
	10 板柳町※	1		
	11 鶴田町	1		
	12 中泊町	1	2	
小計	5	12	2	
中南	13 弘前市	3	12	
	14 黒石市※		10	
	15 平川市※	2	2	
	16 西目屋村※	1	1	
	17 藤崎町※		6	
	18 大鰐町	1		
	19 田舎館村	1		
小計	8	31	0	
上北	20 十和田市	1		
	21 三沢市※	1		
	22 野辺地町	1	1	
	23 七戸町	2		15
	24 六戸町	1	1	
	25 横浜町	1		
	26 東北町	1	1	11
	27 六ヶ所村	1	2	8
	28 おいらせ町	1	2	
小計	10	7	34	
下北	29 むつ市	4	21	16
	30 大間町	1		
	31 東通村			
	32 風間浦村	1	3	
	33 佐井村	1	7	
小計	7	31	16	
三八	34 八戸市※		24	4
	35 三戸町	1		11
	36 五戸町	1		
	37 田子町	1	1	
	38 南部町	1	3	2
	39 階上町	1		
40 新郷村		3		
小計	5	31	17	
合 計		45	119	113

※は指定管理者制度を導入

前年度合計	45	123	113
-------	----	-----	-----

公民館職員数(人)								
本 館								
中 央 館								
館 長			主 事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
1		5				17		47
	1						1	
	1						1	
	1						3	
	1					2		4
1	4	5	0	0	0	19	5	51
	1						6	
	1						2	
	1						17	
	1					2	6	
	1						2	
0	5	0	0	0	0	2	33	0
3			13		4	1		12
	2			7				3
	1			1			3	
	1			5			8	
	1		6					
3	5	0	19	13	4	1	11	15
1						2		1
1						9		
1						1		
	2					6		
	1						4	
	1						3	
	1					3		
	1					1	4	
	1							1
3	7	0	0	0	0	22	11	2
1	3		4		5		1	2
	1						1	
	1						5	
	1						2	
	1						1	1
2	3	0	2	4	0	1	8	1
10	30	5	25	17	9	45	73	71
8	31	2	20	24	8	43	59	64

平成30年4月1日現在

公民館職員数(人)																	
本館									分館								
地区館																	
館長			主事			その他			館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		5						11			31						31
											5						
											8						
	2																
0	2	5	0	0	0	0	0	11	0	0	44	0	0	0	0	0	31
	1							3									
1	1	1				2		2									
	5							6	1								
1						1				2							
	2							4									
2	9	1	0	0	0	3	13	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		12			54			12									
		10				20											
		2															
	1			1				3									
	2	4						10									
0	3	28	0	1	54	20	13	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1							1			15			15			
	1																
	1										11						
2						3					8			8			
	2						1	2									
2	5	0	0	0	0	3	1	3	15	0	19	15	0	8	0	0	0
		21									16						
	3							1									
		7															
0	3	28	0	0	0	0	0	1	0	0	16	0	0	0	0	0	0
	1	23			69		19			4			12				
											11			22			
	1						4										
	3					1	2			2							4
	3																
0	8	23	0	0	69	1	25	0	0	6	11	0	12	22	0	0	4
4	30	85	0	1	123	27	52	30	15	8	90	15	12	30	0	0	35
7	32	89	0	1	125	42	64	33	15	6	82	15	12	30	0	0	31

市町村の社会教育行政

(2)公民館一覽

平成30年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館	1 青森市中央市民センター
		中央館	2 青森市東部市民センター※
		中央館	3 青森市大野市民センター※
		中央館	4 青森市横内市民センター※
		中央館	5 青森市戸山市民センター※
		中央館	6 青森市浪岡中央公民館※
		地区館	1 青森市浪岡北中野公民館※
		地区館	2 青森市浪岡本郷公民館※
		地区館	3 青森市浪岡野沢公民館※
		地区館	4 青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館	5 青森市浪岡大杉公民館※
		分館	1 小柳分館
		分館	2 松森分館
		分館	3 筒井分館
		分館	4 中筒井分館
		分館	5 西滝分館
		分館	6 相野分館
		分館	7 西田沢分館
		分館	8 飛鳥分館
		分館	9 瀬戸子分館
		分館	10 内真部分館
		分館	11 左堰分館
		分館	12 小橋分館
		分館	13 後瀧分館
		分館	14 白旗野分館
		分館	15 戸門分館
		分館	16 鶴ヶ坂分館
		分館	17 岡町分館
		分館	18 三内分館
		分館	19 石江分館
		分館	20 岩渡分館
分館	21 細越分館		
分館	22 安田分館		
分館	23 高田分館		
分館	24 野沢分館		
分館	25 浪館分館		
分館	26 田茂木野分館		
分館	27 大矢沢分館		
分館	28 合子沢分館		
分館	29 雲谷分館		
分館	30 戸山分館		
分館	31 駒込分館		

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館	1 平内町公民館
		分館	1 小豆沢公民館
		分館	2 浦田公民館
		分館	3 狩場沢公民館
		分館	4 松野木公民館
		分館	5 沼館公民館
	3 今別町	中央館	1 今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館	1 蓬田村中央公民館
		分館	1 中沢分館
		分館	2 長科分館
		分館	3 阿弥陀川分館
		分館	4 蓬田分館
分館		5 郷沢分館	
分館		6 瀬辺地分館	
分館		7 広瀬分館	
5 外ヶ浜町	中央館	1 外ヶ浜町中央公民館	
	地区館	1 外ヶ浜町蟹田公民館	
	地区館	2 外ヶ浜町平館公民館	
6 五所川原市	中央館	1 五所川原市中央公民館	
	地区館	1 金木公民館	
7 つがる市	地区館	1 つがる市森田公民館	
	地区館	2 つがる市稲垣公民館	
	地区館	3 つがる市牛潟公民館※	
8 鱒ヶ沢町	中央館	1 鱒ヶ沢町中央公民館	
	地区館	1 鱒ヶ沢公民館	
	地区館	2 赤石公民館	
	地区館	3 中村公民館	
	地区館	4 鳴沢公民館	
9 深浦町	地区館	1 深浦町公民館	
	分館	1 大戸瀬分館	
	分館	2 岩崎分館	
10 板柳町	中央館	1 板柳町公民館※	
11 鶴田町	中央館	1 鶴田町公民館	
12 中泊町	中央館	1 中泊町中央公民館	
	地区館	1 武田公民館	
地区館	2 内潟公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
中 南	13 弘前市	中央館 1	弘前市立中央公民館
		中央館 2	弘前市立中央公民館岩木館
		中央館 3	弘前市立中央公民館相馬館
		地区館 1	弘前市立東目屋公民館
		地区館 2	弘前市立和徳公民館
		地区館 3	弘前市立東部公民館
		地区館 4	弘前市立清水公民館
		地区館 5	弘前市立石川公民館
		地区館 6	弘前市立堀越公民館
		地区館 7	弘前市立千年公民館
		地区館 8	弘前市立船沢公民館
		地区館 9	弘前市立高杉公民館
	地区館 10	弘前市立裾野公民館	
	地区館 11	弘前市立新和公民館	
	地区館 12	弘前市立藤代公民館	
	14 黒石市	地区館 1	黒石市立中郷公民館※
		地区館 2	黒石市立六郷公民館※
		地区館 3	黒石市立山形公民館※
		地区館 4	黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館 5	黒石市立東公民館※
		地区館 6	黒石市立中部公民館※
		地区館 7	黒石市立牡丹平公民館※
		地区館 8	黒石市立追子野木公民館
		地区館 9	黒石市立上十川公民館※
		地区館 10	黒石市西部地区センター※
	15 平川市	中央館 1	平川市平賀公民館
		中央館 2	平川市碓ヶ関公民館
		地区館 1	平川市古懸地区公民館
		地区館 2	平川市久吉地区公民館
	16 西目屋村	中央館 1	西目屋村中央公民館
		地区館 1	大白公民館※
	17 藤崎町	地区館 1	藤崎公民館※
		地区館 2	常盤公民館
		地区館 3	福館公民館※
		地区館 4	榊公民館※
		地区館 5	福島公民館※
		地区館 6	福左内公民館※
	18 大鱈町	中央館 1	大鱈町中央公民館
	19 田舎館村	中央館 1	田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	20 十和田市	中央館 1	十和田市十和田湖公民館
		中央館 1	三沢市立中央公民館※
	21 三沢市	中央館 1	三沢市立中央公民館※
		中央館 1	野辺地中央公民館
	22 野辺地町	中央館 1	野辺地中央公民館
		地区館 1	馬門公民館
	23 七戸町	中央館 1	七戸中央公民館
		中央館 2	七戸南公民館
		分館 1	七戸中央公民館榎林分館
		分館 2	七戸中央公民館岨分館
		分館 3	七戸中央公民館白石分館
		分館 4	七戸中央公民館李沢分館
		分館 5	七戸中央公民館坪分館
		分館 6	七戸中央公民館天間館分館
		分館 7	七戸中央公民館中野分館
		分館 8	七戸中央公民館花松分館
		分館 9	七戸中央公民館ニッ森分館
		分館 10	七戸中央公民館道ノ上分館
		分館 11	七戸中央公民館森ノ上分館
		分館 12	七戸南公民館野々上分館
		分館 13	七戸南公民館西野分館
	分館 14	七戸南公民館倉岡分館	
	分館 15	七戸南公民館鶴児平分館	
	24 六戸町	中央館 1	六戸町中央公民館
		地区館 1	七百地区公民館
	25 横浜町	中央館 1	横浜町立公民館
	26 東北町	中央館 1	東北町中央公民館
		地区館 1	東北町上北地区公民館
		分館 1	蛸沢地区学習等供用センター
		分館 2	千曳地区学習供用センター
		分館 3	水喰地区学習等供用センター
		分館 4	北農村環境改善センター
		分館 5	淋代生涯学習センター
分館 6		寒水地区生涯学習センター	
分館 7		美須々地区生涯学習センター	
分館 8		滝沢平地区生涯学習センター	
分館 9		舟ヶ沢地区生涯学習センター	
分館 10	夫雑原地区生涯学習センター		
分館 11	清水目地区生涯学習センター		
分館 10	夫雑原地区生涯学習センター		
分館 11	清水目地区生涯学習センター		

※は指定管理者制度を導入

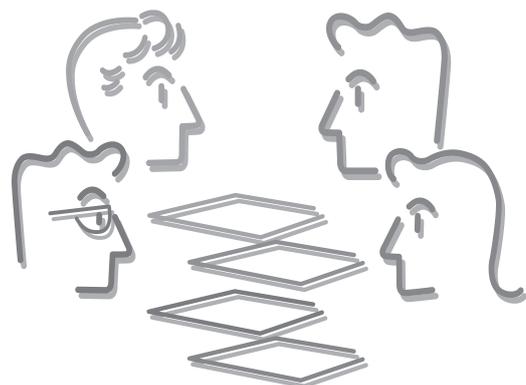
管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	27 六ヶ所村	中央館 1	六ヶ所村立中央公民館
		地区館 1	泊地区ふれあいセンター
		地区館 2	千歳平地区公民館
		分館 1	出戸分館
		分館 2	尾駸分館
		分館 3	二又分館
		分館 4	戸鎖分館
		分館 5	平沼分館
		分館 6	倉内分館
		分館 7	中志分館
	分館 8	笹原分館	
	28 おいらせ町	中央館 1	中央公民館
		地区館 1	北公民館
		地区館 2	東公民館
下 北	29 むつ市	中央館 1	むつ市中央公民館
		中央館 2	むつ市川内公民館
		中央館 3	むつ市大畑公民館
		中央館 4	むつ市脇野沢公民館
		地区館 1	むつ市戸沢地区公民館
		地区館 2	むつ市斐川地区公民館
		地区館 3	むつ市田野沢地区公民館
		地区館 4	むつ市石倉地区公民館
		地区館 5	むつ市初見地区公民館
		地区館 6	むつ市松川地区公民館
		地区館 7	むつ市宿野部地区公民館
		地区館 8	むつ市蛸崎地区公民館
		地区館 9	むつ市下小倉平地区公民館
		地区館 10	むつ市上小倉平地区公民館
		地区館 11	むつ市銀杏木地区公民館
		地区館 12	むつ市安部城地区公民館
		地区館 13	むつ市畑地区公民館
		地区館 14	むつ市湯野川地区公民館
		地区館 15	むつ市関根橋地区公民館
		地区館 16	むつ市小目名地区公民館
		地区館 17	むつ市孫次郎間地区公民館
	地区館 18	むつ市佐助川地区公民館	
	地区館 19	むつ市赤川地区公民館	
	地区館 20	むつ市二枚橋地区公民館	
	地区館 21	むつ市正津川地区公民館	
	分館 1	新田分館	
	分館 2	烏沢分館	
	分館 3	川代分館	
	分館 4	出戸分館	
	分館 5	高梨分館	
	分館 6	北関根分館	

管内	市町村名	館種	公民館名	
下 北	29 むつ市	分館 7	南関根分館	
		分館 8	栴山分館	
		分館 9	最花分館	
		分館 10	近川分館	
		分館 11	奥内分館	
		分館 12	金谷沢分館	
		分館 13	大曲分館	
		分館 14	若松町分館	
		分館 15	宇曾利川分館	
		分館 16	角違分館	
		30 大間町	中央館 1	大間町立公民館
		31 東通村	なし	
		32 風間浦村	中央館 1	中央公民館
			地区館 1	下風呂公民館
			地区館 2	蛇浦公民館
			地区館 3	桑畑公民館
33 佐井村	中央館 1	佐井村中央公民館		
	地区館 1	原田地区公民館		
	地区館 2	川目地区公民館		
	地区館 3	矢越地区公民館		
	地区館 4	磯谷地区公民館		
	地区館 5	長後地区公民館		
	地区館 6	福浦地区公民館		
地区館 7	牛滝地区公民館			
三 八	34 八戸市	地区館 1	八戸市公民館※	
		地区館 2	八戸市立小中野公民館	
		地区館 3	八戸市立白銀公民館	
		地区館 4	八戸市立鮫公民館	
		地区館 5	八戸市立上長公民館	
		地区館 6	八戸市立柏崎公民館	
		地区館 7	八戸市立大館公民館	
		地区館 8	八戸市立下長公民館	
		地区館 9	八戸市立吹上公民館	
		地区館 10	八戸市立湊公民館	
		地区館 11	八戸市立是川公民館	
		地区館 12	八戸市立館公民館	
		地区館 13	八戸市立根城公民館	
		地区館 14	八戸市立三八城公民館	
		地区館 15	八戸市立江陽公民館	
		地区館 16	八戸市立長者公民館	
		地区館 17	八戸市立田面木公民館	
		地区館 18	八戸市立市川公民館	
		地区館 19	八戸市立南浜公民館	

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
三八	34 八戸市	地区館	20 八戸市立根岸公民館
		地区館	21 八戸市立白銀南公民館
		地区館	22 八戸市立東公民館
		地区館	23 八戸市立南郷公民館
		地区館	24 八戸市立白山台公民館
		分館	1 八戸市立南郷公民館中野分館
		分館	2 八戸市立南郷公民館緑分館
		分館	3 八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
	35 三戸町	中央館	1 三戸町中央公民館
		分館	1 泉山公民館
		分館	2 梅内公民館
		分館	3 目時公民館
		分館	4 豊川公民館
		分館	5 斗内公民館
		分館	6 蛇沼公民館
		分館	7 袴田公民館
		分館	8 下田公民館
		分館	9 貝守公民館
		分館	10 杉沢公民館
	36 五戸町	中央館	1 五戸町立公民館
		地区館	1 上郷公民館
	37 田子町	中央館	1 田子町中央公民館
		地区館	1 上郷公民館
	38 南部町	中央館	1 南部町立中央公民館
		地区館	1 福地公民館
		地区館	2 剣吉公民館
		地区館	3 南部公民館
		分館	1 福地公民館法師岡分館
		分館	2 福地公民館苔米地分館
	39 階上町	中央館	1 道仏公民館
	40 新郷村	地区館	1 西越地区公民館
		地区館	2 小坂地区公民館
		地区館	3 田茂代地区公民館

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

平成30年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図書館名
東青	青森市	1	青森市民図書館
	平内町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	伊藤忠吉記念図書館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つがる市	6	つがる市立図書館※
	板柳町	7	板柳町民図書館
	中泊町	8	中泊町図書館
中南	弘前市	9	弘前市立図書館※
	"	10	弘前市立岩木図書館※
	平川市	11	平川市平賀図書館
	"	12	平川市尾上図書館
	藤崎町	13	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十和田市	14	十和田市民図書館
	三沢市	15	三沢市立図書館※
	野辺地町	16	野辺地町立図書館
	七戸町	17	七戸中央図書館
	六戸町	18	六戸町立図書館
	横浜町	19	横浜町民図書館
	東北町	20	東北町立図書館
	"	21	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	22	六ヶ所村民図書館※
	おいらせ町	23	おいらせ町立図書館
下北	むつ市	24	むつ市立図書館本館
	"	25	むつ市立図書館川内分館
	"	26	むつ市立図書館大畑分館
	"	27	むつ市立図書館脇野沢分館
三八	八戸市	28	八戸市立図書館
	"	29	八戸市図書情報センター※
	"	30	八戸市立南郷図書館※
	三戸町	31	三戸町立図書館
	五戸町	32	五戸町図書館
田子町	33	田子町立図書館	

※は指定管理者制度を導入



市町村の社会教育行政

(4) 博物館等一覧

平成30年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名	区分	
東青	青森市	1	青森市森林博物館※	類似	
	"	2	青森市中世の館※	類似	
	"	3	あおもり北のまほろば歴史館※	類似	
	"	4	縄文の学び舎・小牧野館※	類似	
	"	5	小牧野の森・どんぐりの家※	類似	
	平内町	6	平内町歴史民俗資料館	登録	
	外ヶ浜町	7	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似	
	五所川原市	8	五所川原市歴史民俗資料館	類似	
	"	9	五所川原市金木歴史民俗資料館	類似	
	"	10	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	類似	
西北	つがる市	11	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似	
	"	12	つがる市森田歴史民俗資料館	類似	
	鱒ヶ沢町	13	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似	
	深浦町	14	深浦町歴史民俗資料館	類似	
	"	15	深浦町美術館	類似	
	"	16	太宰の宿ふかうら文学館	類似	
	"	17	風待ち館 ※	類似	
	板柳町	18	板柳町立郷土資料館	類似	
	鶴田町	19	鶴田町歴史文化伝承館	登録	
	中泊町	20	中泊町博物館	類似	
中南	"	21	小説「津軽の像」記念館※	類似	
	弘前市	22	弘前市立博物館	登録	
	"	23	弘前市立郷土文学館※	類似	
	"	24	鳴海要記念陶房館※	類似	
	"	25	高岡の森弘前藩歴史館	類似	
	平川市	26	平川市郷土資料館	類似	
	藤崎町	27	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似	
	田舎館村	28	田舎館村埋蔵文化財センター及び博物館※	類似	
	十和田市	29	十和田市郷土館	類似	
	"	30	十和田市十和田湖民俗資料館	類似	
上北	"	31	十和田市馬事公苑称徳館	類似	
	"	32	十和田市現代美術館	類似	
	三沢市	33	三沢市歴史民俗資料館※	類似	
	"	34	三沢市先人記念館※	類似	
	"	35	三沢市寺山修司記念館※	類似	
	野辺地町	36	野辺地町歴史民俗資料館	類似	
	七戸町	37	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似	
	六戸町	38	六戸町郷土資料館	類似	
	"	39	旧苔米地家住宅	類似	
	東北町	40	東北町歴史民俗資料館	類似	
下北	"	41	日本中央の碑保存館	類似	
	六ヶ所村	42	六ヶ所村立郷土館	類似	
	おいらせ町	43	大山将棋記念館	類似	
	"	44	おいらせ阿光坊古墳館	類似	
	"	45	おいらせ町民具ふれあい館	類似	
	東通村	46	東通村歴史民俗資料館	類似	
	佐井村	47	佐井村海峡ミュージアム	類似	
	三八	八戸市	48	八戸市博物館	登録
		"	49	八戸市視聴覚センター※	類似
		"	50	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似
"		51	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館	類似	
"		52	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似	
三戸町	53	三戸町立歴史民俗資料館	類似		
五戸町	54	ごのへ郷土館	類似		

※は指定管理者制度を導入

(5) 青少年教育施設一覧

平成30年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北中南	深浦町	3	ふれあい創造の館
	黒石市	4	黒石市スポーツ交流センター※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北三八	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設  
(社会体育施設を除く)

平成30年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野溪流魚増殖実習場※
	〃	2	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	〃	3	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	〃	4	青森市合浦亭※
	〃	5	青森市民美術展示館※
	〃	6	青森市西部市民センター※
	〃	7	青森市古川市民センター※
	〃	8	青森市沖館市民センター※
	〃	9	青森市油川市民センター
	〃	10	青森市荒川市民センター※
	〃	11	北部地区農村環境改善センター※
	〃	12	青森市勤労青少年ホーム
	〃	13	蓬田村文化伝承館
	〃	14	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	15	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鱒ヶ沢町	16	日本海拠点館
	深浦町	17	岩崎社会文化会館
	板柳町	18	板柳町多目的ホールあぶる
	中泊町	19	中泊町総合文化センター
中南	弘前市	20	弘前市学習情報館※
	藤崎町	21	藤崎町文化センター※
	〃	22	常盤生涯学習文化会館
	〃	23	ふれあいずーむ館※
	大鰐町	24	清川多目的ヒュッテ
	田舎館村	25	田舎館村文化会館
〃	26	総合案内所「遊稲の館」※	
上北	十和田市	27	十和田市民文化センター※
	〃	28	十和田市生涯学習センター
	三沢市	29	六川目団体活動センター
	〃	30	根井団体活動センター
	〃	31	谷地頭団体活動センター
	〃	32	淋代団体活動センター
	〃	33	はまなす団体活動センター
	野辺地町	34	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	35	七戸町文化交流センター
	〃	36	ふれあいセンター
	〃	37	えのきの家
	六戸町	38	六戸町就業改善センター
	〃	39	焼き物創作室
	〃	40	小松ヶ丘地域交流館
	東北町	41	東北町民文化センター
	〃	42	東北町コミュニティセンター(未来館)

地区	市町村名	No.	施設名
上北	六ヶ所村	43	六ヶ所村ふれあい笹原館※
	〃	44	六ヶ所村二又夢はぐ館※
	おいらせ町	45	おいらせ町みなくる館
	〃	46	おいらせ町創作の家
	〃	47	おいらせ町民交流センター
下北	むつ市	48	むつ市下北自然の家※
	〃	49	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	〃	50	むつ市文化財収蔵庫
	大間町	51	大間町奥戸交流館
	佐井村	52	県重宝「旧三上家住宅」
三八	三戸町	53	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	54	南部町立南部芸能伝承館
	〃	55	南部町立町民ホール
	〃	56	南部町農村環境改善センター福寿館
	階上町	57	階上町石鉢ふれあい交流館
	〃	58	階上町民俗資料収集館
	〃	59	階上町道仏交流センター
	新郷村	60	都市農村交流センター美郷館
	〃	61	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入

## II 平成29年度市町村の社会教育事業の実績

### 1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援業に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会業会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
東青	1 青森市	366	53	66	29	24	6	1	187	2	368
	2 平内町	7	0	2	0	0	1	1	3	2	9
	3 今別町	18	1	0	0	0	2	0	15	0	18
	4 蓬田村	10	1	4	0	1	3	0	1	0	10
	5 外ヶ浜町	16	2	5	0	1	0	0	8	0	16
	小計	417	57	77	29	26	12	2	214	4	421
西北	6 五所川原市	9	2	2	0	3	1	1	0	3	12
	7 つがる市	10	2	4	0	1	0	0	3	0	10
	8 鱒ヶ沢町	13	0	4	0	1	3	1	4	2	15
	9 深浦町	6	1	0	0	0	0	0	5	1	7
	10 板柳町	21	8	0	0	1	0	0	12	0	21
	11 鶴田町	3	1	1	0	1	0	0	0	5	8
	12 中泊町	18	4	3	2	5	0	0	4	14	32
	小計	80	18	14	2	12	4	2	28	25	105
中南	13 弘前市	74	17	5	2	4	3	3	40	2	76
	14 黒石市	11	3	1	0	0	1	0	6	2	13
	15 平川市	18	3	4	0	0	2	0	9	0	18
	16 西目屋村	11	2	1	1	1	1	0	5	0	11
	17 藤崎町	13	4	1	0	0	2	0	6	1	14
	18 大鰐町	7	2	2	0	0	1	0	2	1	8
	19 田舎館村	13	2	2	0	1	1	6	1	1	14
	小計	147	33	16	3	6	11	9	69	7	154
	上北	20 十和田市	80	22	20	1	4	1	5	27	4
21 三沢市		52	9	9	1	0	8	6	19	2	54
22 野辺地町		27	9	8	0	1	3	0	6	0	27
23 七戸町		18	5	3	1	2	1	3	3	0	18
24 六戸町		19	4	5	0	0	1	0	9	1	20
25 横浜町		7	0	3	0	0	1	0	3	2	9
26 東北町		19	0	3	1	1	3	0	11	0	19
27 六ヶ所村		7	3	2	0	1	1	0	0	6	13
28 おいらせ町		26	6	5	0	1	2	2	10	2	28
小計		255	58	58	4	10	21	16	88	17	272

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
下北	29 むつ市	71	12	13	1	1	0	2	42	0	71
	30 大間町	8	0	0	1	0	0	1	6	0	8
	31 東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	32 風間浦村	3	1	0	0	0	0	0	2	0	3
	33 佐井村	7	0	0	1	1	0	4	1	0	7
	小計	91	13	13	3	2	1	7	52	0	91
三八	34 八戸市	62	8	16	1	1	10	3	23	0	62
	35 三戸町	7	2	1	0	1	1	0	2	0	7
	36 五戸町	12	2	6	0	0	0	0	4	2	14
	37 田子町	15	4	2	0	0	1	1	7	0	15
	38 南部町	24	2	1	2	2	3	1	13	9	33
	39 階上町	11	2	4	0	1	1	1	2	3	14
	40 新郷村	12	3	0	1	1	1	0	6	1	13
	小計	143	23	30	4	6	17	6	57	15	158
総計		1,133	202	208	45	62	66	42	508	68	1,201
前年度総計		1,104	205	213	44	63	66	43	470	62	1,166

## 2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名		青少年教育事業			成人教育事業								
						成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
			事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数
東青	1	青森市	53	277	24,190	66	471	23,124	29	123	4,998	24	292	7,142
	2	平内町	0	0	0	2	16	678	0	0	0	0	0	0
	3	今別町	1	1	120	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	蓬田村	1	1	30	4	4	459	0	0	0	1	1	160
	5	外ヶ浜町	2	5	6,616	5	18	927	0	0	0	1	12	492
		小計	57	284	30,956	77	509	25,188	29	123	4,998	26	305	7,794
西北	6	五所川原市	2	8	721	2	20	2,702	0	0	0	3	30	1,923
	7	つがる市	2	5	85	4	7	397	0	0	0	1	9	848
	8	鱒ヶ沢町	0	0	0	4	7	348	0	0	0	1	6	351
	9	深浦町	1	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	板柳町	8	10	844	0	0	0	0	0	0	1	1	882
	11	鶴田町	1	4	36	1	5	1,410	0	0	0	1	6	210
	12	中泊町	4	8	1,332	3	0	1,764	2	13	175	5	1	1,994
		小計	18	36	3,033	14	39	6,621	2	13	175	12	53	6,208
中南	13	弘前市	17	67	15,377	5	37	3,542	2	22	2,350	4	28	4,618
	14	黒石市	3	0	190	1	0	223	0	0	0	0	0	0
	15	平川市	3	6	129	4	20	630	0	0	0	0	0	0
	16	西目屋村	2	5	84	1	1	8	1	5	105	1	9	131
	17	藤崎町	4	7	925	1	22	352	0	0	0	0	0	0
	18	大鰐町	2	5	522	2	9	220	0	0	0	0	0	0
	19	田舎館村	2	17	226	2	2	40	0	0	0	1	12	430
		小計	33	107	17,453	16	91	5,015	3	27	2,455	6	49	5,179
上北	20	十和田市	22	18	2,979	20	25	2,354	1	0	89	4	4	1,796
	21	三沢市	9	20	2,408	9	13	1,468	1	4	38	0	0	0
	22	野辺地町	9	15	1,533	8	46	7,058	0	0	0	1	1	217
	23	七戸町	5	8	654	3	17	633	1	9	270	2	20	629
	24	六戸町	4	29	425	5	41	509	0	0	0	0	0	0
	25	横浜町	0	0	0	3	9	412	0	0	0	0	0	0
	26	東北町	0	0	0	3	30	1,307	1	0	0	1	22	1,431
	27	六ヶ所村	3	3	212	2	12	485	0	0	0	1	3	223
	28	おいらせ町	6	8	3,390	5	17	1,653	0	0	0	1	1	30
	小計	58	101	11,601	58	210	15,879	4	13	397	10	51	4,326	
下北	29	むつ市	12	20	1,971	13	95	2,994	1	20	1,548	1	9	88
	30	大間町	0	0	0	0	0	0	1	0	250	0	0	0
	31	東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32	風間浦村	1	1	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33	佐井村	0	0	0	0	0	0	1	6	67	1	2	300
		小計	13	21	1,999	13	95	2,994	3	26	1,865	2	11	388
三八	34	八戸市	8	18	3,192	16	496	24,393	1	186	5,277	1	198	8,066
	35	三戸町	2	6	63	1	12	887	0	0	0	1	11	424
	36	五戸町	2	4	256	6	17	2,573	0	0	0	0	0	0
	37	田子町	4	4	740	2	3	351	0	0	0	0	0	0
	38	南部町	2	5	65	1	12	176	2	20	274	2	42	856
	39	階上町	2	6	196	4	30	1,622	0	0	0	1	1	291
	40	新郷村	3	6	2,090	0	0	0	1	5	63	1	4	159
		小計	23	49	6,602	30	570	30,002	4	211	5,614	6	256	9,796
総計			202	598	71,644	208	1,514	85,699	45	413	15,504	62	725	33,691
前年度総計			205	556	89,407	213	1,445	100,133	44	263	15,121	63	700	38,859

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数
6	2	186	1	0	16	187	290	173,257	366	1,455	232,913
1	4	60	1	1	130	3	43	944	7	64	1,812
2	2	300	0	0	0	15	13	1,861	18	16	2,281
3	3	370	0	0	0	1	1	35	10	10	1,054
0	0	0	0	0	0	8	8	1,809	16	43	9,844
12	11	916	2	1	146	214	355	177,906	417	1,588	247,904
1	1	36	1	15	195	0	0	0	9	74	5,577
0	0	0	0	0	0	3	3	647	10	24	1,977
3	3	799	1	1	50	4	5	351	13	22	1,899
0	0	0	0	0	0	5	5	133	6	6	148
0	0	0	0	0	0	12	12	1,871	21	23	3,597
0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	15	1,656
0	0	0	0	0	0	4	8	403	18	30	5,668
4	4	835	2	16	245	28	33	3,405	80	194	20,522
3	31	4,042	3	3	382	40	258	63,981	74	446	94,292
1	0	1,169	0	0	0	6	6	272	11	6	1,854
2	15	564	0	0	0	9	14	1,475	18	55	2,798
1	1	38	0	0	0	5	5	715	11	26	1,081
2	4	365	0	0	0	6	6	11,575	13	39	13,217
1	3	87	0	0	0	2	2	127	7	19	956
1	3	190	6	15	538	1	1	92	13	50	1,516
11	57	6,455	9	18	920	69	292	78,237	147	641	115,714
1	1	2,258	5	5	220	27	10	23,821	80	63	33,517
8	17	2,446	6	16	547	19	86	7,238	52	156	14,145
3	7	987	0	0	0	6	7	2,490	27	76	12,285
1	32	862	3	10	151	3	18	1,770	18	114	4,969
1	4	316	0	0	0	9	51	4,807	19	125	6,057
1	3	135	0	0	0	3	4	1,336	7	16	1,883
3	2	885	0	0	0	11	25	2,859	19	79	6,482
1	5	129	0	0	0	0	0	0	7	23	1,049
2	20	688	2	2	268	10	15	12,753	26	63	18,782
21	91	8,706	16	33	1,186	88	216	57,074	255	715	99,169
0	0	0	2	5	35	42	48	18,016	71	197	24,652
0	0	0	1	1	189	6	6	984	8	7	1,423
1	1	117	0	0	0	1	1	45	2	2	162
0	0	0	0	0	0	2	2	65	3	3	93
0	0	0	4	9	464	1	2	110	7	19	941
1	1	117	7	15	688	52	59	19,220	91	228	27,271
10	226	10,741	3	10	331	23	124	42,720	62	1,258	94,720
1	4	149	0	0	0	2	2	1,068	7	35	2,591
0	0	0	0	0	0	4	10	1,498	12	31	4,327
1	1	18	1	1	61	7	8	1,415	15	17	2,585
3	4	287	1	27	173,072	13	82	9,812	24	192	184,542
1	6	1,278	1	3	68	2	2	152	11	48	3,607
1	5	159	0	0	0	6	18	702	12	38	3,173
17	246	12,632	6	41	173,532	57	246	57,367	143	1,619	295,545
66	410	29,661	42	124	176,717	508	1,201	393,209	1,133	4,985	806,125
66	232	33,062	43	92	4,293	470	1,154	345,972	1,104	4,442	626,847

### Ⅲ 市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
1	青森市							
2	平内町	平内町生涯学習のまちづくり推進本部会議	H15	行政職員と有識者	市町村長	平内町生涯学習のまちづくり推進計画(第4期)	H25-H32	
3	今別町							
4	蓬田村					蓬田村社会教育推進計画	H22-H26	
5	外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のまちづくり推進本部	H17	行政職員のみ	市町村長			
6	五所川原市					五所川原市中期社会教育計画	H27-H31	
7	つがる市							
8	鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	H30-H34	鱒ヶ沢町社会教育調査 H30.4
9	深浦町					第2次深浦町中期社会教育計画	H25-H29	
10	板柳町					板柳町生涯学習推進計画	H25-H34	
11	鶴田町							
12	中泊町					第2次 中泊町長期総合計画	H28-H37	
13	弘前市	弘前市生涯学習推進本部	H18	行政職員のみ	市長村長	弘前市教育振興基本計画	H26-H29	
14	黒石市	黒石市生涯学習のまちづくり推進本部	H6	行政職員のみ	市長村長	第3次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画	H25-H32	
15	平川市					平川市社会教育基本計画	H25-H29	
16	西目屋村					西目屋村社会教育中期計画	H25-H29	
17	藤崎町	藤崎町生涯学習推進本部	H19	行政職員と有識者	市町村長	第二次藤崎町生涯学習基本構想・基本計画	H26-H30	
18	大鰐町					大鰐町教育振興計画	H27-H31	
19	田舎館村							
20	十和田市	十和田市生涯学習推進本部	H16	行政職員のみ	市町村長			
21	三沢市							
22	野辺地町							
23	七戸町							
24	六戸町	六戸町生涯学習推進本部	不明	行政職員と有識者	市町村長			
25	横浜町	生涯学習推進本部	H18	行政職員と有識者	市町村長			
26	東北町							
27	六ヶ所村					第3次生涯学習中期推進計画	H29-H32	
28	おいらせ町					第2次おいらせ町社会教育中期計画	H27-H31	

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
29	むつ市							
30	大間町				第5次大間町総合計画	H20-H30		
31	東通村							
32	風間浦村							
33	佐井村							
34	八戸市				八戸市教育振興基本計画	H25-H29		
35	三戸町							
36	五戸町				五戸町社会教育計画	H28-H32		
37	田子町				田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南部町							
39	階上町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第2次)	H23-H32	
40	新郷村					新郷村過疎地域自立促進計画	H28-H32	

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	3	5	0
町(22)	6	12	1
村(8)	0	4	0
合計(40)	9	21	1

## IV 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

平成30年3月31日現在

	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	H30 現況・予定	H29 現況		市町村名	第二次	最新策定改定年月	H30 現況・予定	H29 現況
2	平内町	改定済	平成29年4月	改定済	改定済	22	野辺地町		平成20年3月	改定中	改定中
3	今別町		平成19年2月	策定済	策定済	23	七戸町		平成21年3月	策定済	策定済
4	蓬田村	改定済	平成27年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	24	六戸町	改定済	平成30年3月	改定済	改定済
5	外ヶ浜町		平成19年4月	策定済	策定済	25	横浜町			検討中	検討中
6	五所川原市	改定済	平成28年3月	改定済	改定済	26	東北町	改定済	平成28年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)
7	つがる市	改定済	平成27年4月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	27	六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)
8	鱒ヶ沢町	改定済	平成26年6月	改定済	改定済	28	おいらせ町			策定済	策定中
9	深浦町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中	29	むつ市		平成19年12月	改定中	改定中
10	板柳町	改定済	平成28年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	30	大間町			策定中	策定中
11	鶴田町	改定済	平成23年2月	改定済	改定済	31	東通村			検討中	検討中
12	中泊町	改訂済	平成29年4月	改定済	改定済	32	風間浦村			予定なし	予定なし
13	弘前市	改定済	平成26年3月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	33	佐井村			予定なし	予定なし
14	黒石市		平成29年3月	改定済	改定検討中	34	八戸市	改定済	平成29年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)
15	平川市	改定済	平成27年4月	改定済	改定検討中	35	三戸町		平成28年12月	策定済	策定済
16	西目屋村			予定なし	予定なし	36	五戸町		平成22年3月	策定済	策定済
17	藤崎町			検討中	検討中	37	田子町	改定済	平成30年2月	改定済	改定中
18	大鰐町	改定済	平成26年4月	改定済	改定済	38	南部町		平成25年3月	改定中	策定済
19	田舎館村			予定なし	予定なし	39	階上町	改定済	平成28年3月	改定済	改定済
20	十和田市	改定済	平成28年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	40	新郷村			検討中	検討中

### [参考] ◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	平成30年3月31日現在		平成29年3月31日現在		平成29年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	31	77.5%	30	75.0%	1,311	75.3%
作業中	1	2.5%	2	5.0%	125	7.2%
検討中	4	10.0%	4	10.0%	156	9.0%
予定なし	4	10.0%	4	10.0%	150	8.6%

## V 主な社会教育関係団体一覧

平成30年4月1日現在

	団体名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-739-0660
3	一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟	連盟長 岩崎 洋子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965
4	青森県PTA連合会	会長 外崎 浩司	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル内3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648
5	青森県高等学校PTA連合会	会長 若宮 佳一	〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587
6	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 福士 素子	〒036-8385 弘前市中別所字平山140-8 青森県立弘前第一養護学校内	TEL 0172-96-2222 FAX 0172-96-2221
7	青森県地域婦人団体連合会	会長 向井 麗子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アビオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293
8	青森県図書館連絡協議会	会長 山田 勝規	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
9	青森県読書推進運動協議会	会長 山田 勝規	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 西村恵美子	〒030-0801 青森市新町1-3-7 青森市民図書館内	TEL 017-776-2455 FAX 017-776-2400
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行本店内	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 内海 隆	〒030-8540 青森市新町2-3-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272
13	青森県公民館連絡協議会	会長 渡邊 薫	〒030-0813 青森市松原1-6-15 青森市中央市民センター内	TEL 017-734-0163 FAX 017-775-7048
14	青森県連合青年団 *活動休止			

[参考] ■主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧 (平成30年度)

団体名	期日	大会名(開催地)
青森県子ども会育成連合会	H30.7月14-15日 H31.2月23-25日	第51回全国子ども会育成中央会議・研究大会(愛知県名古屋) 第52回全国子ども会育成中央会議・研究大会(石川県金沢市)
青森県PTA連合会	8月24-25日 9月15-16日	第66回日本PTA全国研究大会新潟大会 第50回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会
青森県高等学校PTA連合会	7月5-6日 8月20-21日	第67回東北地区高等学校PTA連合会福島大会(福島県郡山市) 第68回全国高等学校PTA連合会大会佐賀大会(佐賀県佐賀市他)
青森県地域婦人団体連合会	9月14-15日 10月4-5日	第56回北海道・東北ブロック研究大会(北海道) 第66回全国大会(岐阜県)
青森県社会教育委員連絡協議会	10月24-26日	第60回全国社会教育研究大会青森大会、平成30年度東北地区社会教育研究大会(青森県青森市)
青森県公民館連絡協議会	11月1-2日 10月24-26日	第40回全国公民館研究集会(東京都) 第63回東北地区公民館大会(青森県青森市)



# 卷末資料



文部科学大臣表彰者一覧

(平成17年度以降)

年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育 功労者表彰	優良PTA 表彰	PTA功労者 表彰	優良公民館 表彰	子どもの読書活動優秀実践 図書館・団体(者)表彰
17	葛西 堯 藤田 明夫	木村 寛治	風間浦村立蛇浦小学校 板柳町立小阿弥小学校 県立青森商業高等学校		下田町立 北部公民館	<図書館> 岩木町立図書館 (現・弘前市立岩木図書館) <団体(者)> 平賀町読書運動推進協議会(平川市)
18	齊藤 泰信 高田美奈子	(受賞なし)	弘前市立朝陽小学校 青森市立原別小学校 県立青森若葉養護学校・高等部分教室		八戸市立 八戸市立 むつ市 脇野沢公民館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> MOMOおはなしの会(おいらせ町)
19	葛西 みね 音喜多 平男	高橋 信進	青森市立佃小学校 八戸市立湊小学校 県立森田養護学校		八戸市立 東公民館 鱈ヶ沢町 鱈ヶ沢公民館	<図書館> 中泊町図書館 <団体(者)> おはなし・むくむく(黒石市)
20	東田 惣一 西谷 栄一	(受賞なし)	三沢市立上久保小学校 学校法人千葉学園千葉幼稚園 むつ市立田名部中学校	佐藤 憲一 三浦 一廣 伏見 紀幸	(受賞なし)	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 車力村読書サークル(つがる市)
21	佐藤 正 山崎 輝美子	(受賞なし)	十和田市立北園小学校 青森市立東中学校 県立田名部高等学校		十和田市 南公民館 八戸市立 三八城公民館	<図書館> 東北町立図書館 <団体(者)> 大間読書サークル(大間町)
22	高森 キクエ	伊藤 光藏	五所川原市立五所川原小学校 むつ市立大畑小学校 県立青森西高等学校		八戸市立 白銀公民館 外ヶ浜町 中央公民館	<図書館> (受賞なし) <団体(者)> 子どもの森読書会(五所川原市)
23	鳥谷部 富子 根岸 英樹	(受賞なし)	学校法人柴田学園柴田幼稚園 三沢市立古間木小学校 南部町立名川中学校		七戸南公民館	<図書館> 平川市平賀図書館 <団体(者)> わっこの会(藤崎町)
24	原田 正志 向井 麗子	浅利 能之	三沢市立三川目小学校 八戸市立小中野小学校 県立弘前豊学校	(受賞なし)	<図書館> 十和田市民図書館 <団体(者)> ときわっ子本の会(藤崎町)	
25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 恒夫	三沢市立 中央公民館	<図書館> 五所川原市立図書館 <団体(者)> 朗読の会 秋桜(野辺地町)
26	高瀬 厚太郎 種市 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大鰐町 中央公民館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		むつ市 中央公民館 青森市 浪岡野沢公民館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなじるん(弘前市)
28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五所川原市 中央公民館 六戸町 中央公民館	<図書館> 板柳町民図書館 <団体(者)> おいしいおかゆの会
29	張摩 博子 入間 正智	(受賞なし)	認定こども園百石幼稚園 八戸市立第一中学校 むつ市立大畑中学校	八戸市立 根城公民館 青森市沖 市民センター	<図書館> 青森市民図書館 <団体(者)> 紙しばい倶楽部とわだ	

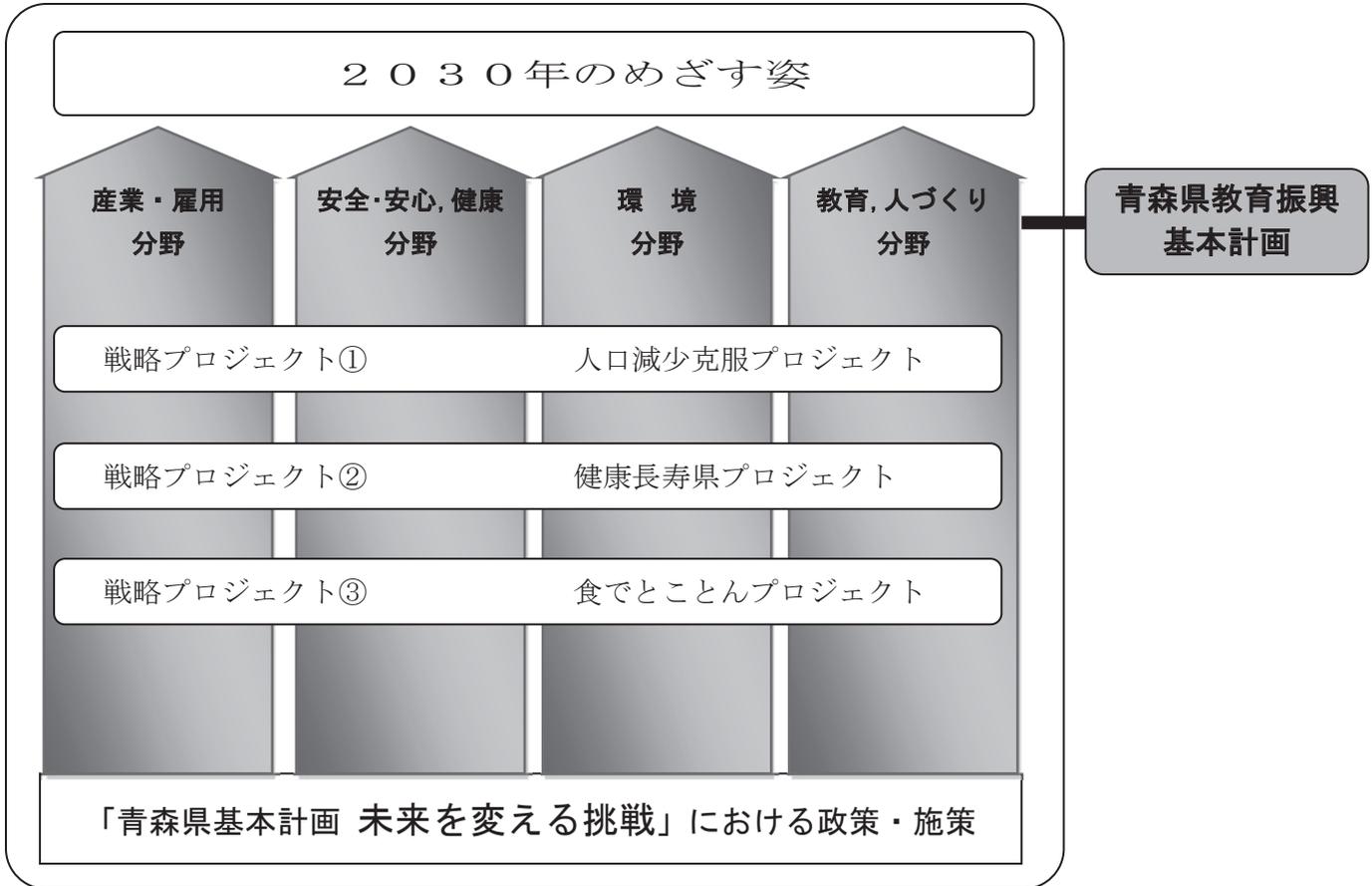
年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰	年度	「障害者の生涯学習支援活動」に 係る文部科学大臣表彰	年度	優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
23	むつ市立川内小学校 七戸町立城南小学校 八戸市立小中野小学校	29	十和田点訳・朗読奉仕会 ボランティアサークル虹の会	23	
24	五所川原市立栄小学校 弘前市立第一中学校 今別町立今別小学校			24	鶴田町朝ごはん運動
25	深浦町立修道小学校 十和田市立北園小学校 五戸町立五戸小学校			25	
26	八戸市立第一中学校 むつ市立第二田名部小学校 平川市立小和森小学校			26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家読デー(板柳町)
27	横浜町立有畑小学校 外ヶ浜町立蟹田小学校 弘前市立船沢中学校	27		27	
年度	「地域学校協働活動」推進に係る 文部科学大臣表彰	年度	「家庭教育支援チーム」の活動の 推進に係る文部科学大臣表彰	28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動(大間町)
28	黒石市立北陽小学校 八戸市立柏崎小学校 中泊町立小泊小学校	29	鱈ヶ沢町家庭教育支援チーム	29	
29	三沢市立古間木小学校 板柳町立板柳東小学校 むつ市立第二田名部小学校				

## 生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ －「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」－ （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす －生涯学習の成果を生かすための方策について－（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4月7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

## 青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画未来への挑戦」の「教育・人づくり分野」を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



### 教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し青森を発信できる人づくり (2) 一人ひとりが輝く「知・徳・体」の調和のとれた人づくり (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 安全・安心で子どもの多様な個性と能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 夢や志を持ち、創造力豊かなたくましい人づくり (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で取り組む「生きる力」の育成
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある地域づくりのための人づくり (2) 豊かな学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの今と未来をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と発信 (2) 豊かなスポーツライフの実現



## 平成30年度青森県の社会教育行政

---

発 行 青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市新町二丁目3-1

電話 017-722-1111(代表)

017-734-9887(総務グループ)

017-734-9888(企画振興グループ)

017-734-9890(地域連携推進グループ)

F A X 017-734-8272

発行年月 平成30年5月

印 刷 青森コロニー印刷

